

藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設の指定管理者の指定について

1 選定経過

- (1) 第1回審査選定委員会 2021年(令和3年)6月29日
- ア 藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設の概要について
- イ 藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設指定管理者候補者の選定方法について
- ウ 藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設指定管理者の募集要項及び審査方法等について
- エ 今後の選定スケジュールについて
- (2) 申請書の受付 2021年(令和3年)8月4日
～8月11日
- (3) 応募者数及び応募者名
- 1 団体 相鉄・チームふじさわ共同企業体(JV)
- (JV構成団体内訳)
- <代表団体> 名称 相鉄企業株式会社
所在地 横浜市西区北幸二丁目9番14号
代表者名 代表取締役 佐武 宏
- <構成団体>①名称 有限会社 工匠
所在地 藤沢市村岡東四丁目21番地の5
豊ビル1階
代表者名 代表取締役 小河 静雄
- ②名称 株式会社 キャリアドライブ
所在地 藤沢市土棚800番地
代表者名 代表取締役 田村 嘉規
- ③名称 株式会社 エムワイ
所在地 横浜市神奈川区七島町25番地
代表者名 代表取締役 吉田 亘良

- (4) 第2回審査選定委員会 2021年(令和3年)10月11日
ア 応募状況について
イ 選考審査について

(5) 選定結果

1 団体の応募があり、書類及びプレゼンテーションによる審査を実施した結果、最低合格点(平均総評点が満点の6割未満でないこと・各項目における平均評点が2点以下の項目がないこと)を上まわり、且つ次のような評価を得たため、相鉄・チームふじさわ共同企業体を指定管理者の候補者として選定した。

(主な評価)

- ア 「団体の基本的要件」については、指定管理者であるための基本的理解や管理運営能力がバランスよく提案されており、特に管理運営の基本方針について高い評価を得た。
- イ 「事業計画書」については、地産・地消など市内業者の活用や、市内経済の活性化への取組について高い評価を得た。
- ウ 「提案」については、労働会館事業における講座開催やレストラン事業などにおける特色ある提案、提案の実現性について高い評価を得た。

なお、採点結果については次のとおりである。

順位	応募団体	平均総得点(170点満点)
1	相鉄・チームふじさわ共同企業体	119.14点

2 審査基準

(1) 団体の基本的要件

- ア 指定管理者であるための基本的理解
(ア) 指定管理者制度への理解
(イ) 管理運営の基本方針
- イ 管理運営能力
(ア) 団体の適性
(イ) 財務面の健全性・安定性
(ウ) 管理運営実績
(エ) 法令遵守の取組

(2) 事業計画書

ア 施設の効用の発揮

- (ア) 施設利用の促進
- (イ) サービスの向上
- (ウ) 平等な利用の確保
- (エ) 利用者意見等の把握

イ 施設の管理

- (ア) 施設・設備の維持管理

ウ 危機管理体制

- (ア) 防犯・防災対策
- (イ) 緊急時の対応

エ 人員体制・経費

- (ア) 人員体制
- (イ) 収支予算書
- (ウ) 効率的な運営

オ 市の施策への理解

- (ア) 情報の管理体制
- (イ) 環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除

カ 特記項目

- (ア) 地域住民及び地域団体との協働・連携
- (イ) 市内経済の活性化
- (ウ) 障がい者雇用の取組

(3) 提案

ア 提案の整合性

- (ア) 業務要求水準との適合性
- (イ) 講座の実施に関する提案
- (ウ) レストラン事業に関する提案
- (エ) 特色ある提案
- (オ) 提案の実現性

以上

藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設

指定管理者 事業提案書



相鉄・チームふじさわ共同企業体

目次

I 団体の基本的要件

- 1 指定管理者であるための基本的理解
 - (1) 指定管理者制度への理解 1
 - (2) 管理運営の基本方針 2-6
- 2 管理運営能力
 - (1) 団体の適性 7-11
 - (2) 財務面の健全性・安定性 12-15
 - (3) 管理運営実績 16-19
 - (4) 法令遵守の取組 20-21

II 事業計画書

- 1 施設の効用の発揮
 - (1) 施設利用の促進 22-24
 - (2) サービスの向上 25-26
 - (3) 平等な利用の確保 27-28
 - (4) 利用者意見等の把握 29-30
- 2 施設の管理
 - (1) 施設・設備の維持管理 31-36
- 3 危機管理体制
 - (1) 防犯・防災対策 37-38
 - (2) 緊急時の対応 39-40
- 4 人員体制・経費
 - (1) 人員体制 41-46
 - (2) 収支予算書 47-48
 - (3) 効率的な運営 49-50
- 5 市の施策への理解
 - (1) 情報の管理体制 51-52
 - (2) 環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除 53-55
- 6 特記項目
 - (1) 地域住民及び地域団体との協働・連携 56-60
 - (2) 市内経済の活性化 61-62
 - (3) 障がい者雇用の取組 63-64

III 提案

- 1 提案の整合性
 - (1) 業務要求水準との適合性 65
 - (2) 講座の実施に関する提案 66-72
 - (3) レストラン事業に関する提案 73-76
 - (4) 特色ある提案 77-78
 - (5) 提案の実現性 79-81

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

I 団体の基本的要件

- 1 指定管理者であるための基本的理解
 - (1)指定管理者制度への理解
 - (2)管理運営の基本方針



(1)指定管理者制度への理解

指定管理者制度の考え方

指定管理者制度に対する十分な理解

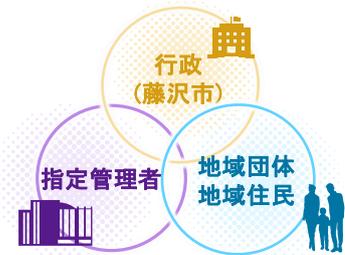
- ・指定管理者制度とは、多様化する市民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的とするものです。
- ・上記の目的のもと、2003年6月の地方自治法改正により創設され、この制度が創設されたことにより、これまで公共的な団体等に限定されていた公の施設の管理運営を民間事業者も含めた幅広い団体にも委ねることができるようになりました。
- ・当団体の代表企業である相鉄企業株式会社では、制度創設時から、文化施設スポーツ施設など様々な施設の指定管理者として管理運営を行っています。
- ・現在では、海老名市立えびな市民活動センター、横浜市泉区民文化センター、横浜市旭区民文化センター、横浜市泉公会堂、墨田区みどりコミュニティセンターなどの文化施設の他、海老名運動公園・北部公園・中野公園・スポーツ施設や神奈川県立大船フラワーセンター、寒川総合図書館・文書館など、全16施設の指定管理者として管理運営を行っています。



指定管理実績

三位一体

- ・指定管理者制度の基本的な理念である PPP (Public Private Partnership=公民連携) を深く理解し、受託・委託の関係を一歩進めた《藤沢市のよきパートナー》として、ステークホルダーである藤沢市、地域団体、指定管理者の共益を目指した効率的な管理運営を行います。これにより、市民への満足度の向上を目指します。



三位一体

地域連携、ノウハウの水平展開

- ・指定管理施設を管理運営するにあたっては、「地域の方とのつながり・協働」を大切にし、共に歩んでまいりました。地域の方とのつながりは「人と人」から始まります。
- ・代表企業では、人材教育に力を入れており、自社研修所において日々業務品質の向上に努めています。長年に渡り培ってきた右写真のような地域住民との連携実績、ノウハウを本施設へ水平展開し、藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設を市民の方と「協働」でコミュニティ醸成の場を推進します。



利用者会議やまつりの図

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

I 団体の基本的要件

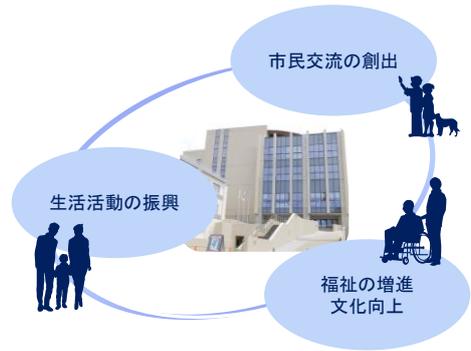
- 1 指定管理者であるための基本的理解
 - (1)指定管理者制度への理解
 - (2)管理運営の基本方針



(2)管理運営の基本方針

総合的な考え方

・「藤沢市市政運営の総合指針 2024」に基づき、藤沢市が目指す都市像「郷土愛あふれる藤沢 ～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～」、「自立するネットワーク都市」の実現に向けて、施設の安全性・公平性・平等性を保つことは勿論のこと、藤沢市民をはじめとする利用者の皆様に気軽に快適に利用していただける環境を創出し、だれもが気軽に集まり、にぎわいを生むことができる施設となるように取り組むことが指定管理者としての使命であると認識しています。



施設のありかた

藤沢市および藤沢公民館・労働会館等複合施設を取り巻く環境

・本施設は「市民の生涯学習活動の振興、働く市民の福祉の増進及び文化の向上等をともに推進することにより、多種多様な市民の交流を創出すること」を目的として、設置されています。指定管理者として上記設置目的を達成するためには施設を取り巻く環境について十分に理解する必要があります。そこで、下記の通り、貴市の「街」、「人」、本施設の「立地」について分析しました。

良好な自然・住・教育環境が整っている街

- ・藤沢市は、神奈川県中央南部に位置し、周囲は6市1町(横浜市、鎌倉市、茅ヶ崎市、大和市、綾瀬市、海老名市、寒川町)に囲まれ、南は相模湾に面し、おおむね平坦な地形をしている。
- ・市内には、JR・相鉄線・小田急線・江ノ電・横浜市営地下鉄・モノレールの駅が存在し、交通の利便性が高い。
- ・「江の島」や「湘南海岸」など観光地・マリンスポーツの場としても有名で、海や公園が多い。
- ・小中学校や高校、公共施設も数多くあり、充実している。



高齢化率は上昇傾向にあるが、魅力的な街づくりにより今後も人口の増加が見込まれる

- ・2020年は、転入者が神奈川県市区町村で最多となり、テレワークなどによる新しいライフスタイルが定着する中、これまで以上に選ばれている。
- ・2021年7月1日時点の藤沢市の人口は統計によると、440,244人となっており、年々増加している。
- ・高齢者率も年々上昇傾向で、24.45%となっており、細やかな福祉サービスを受けられる政策が多くある。
- ・「小学生の医療費控除」や「子育てメールふじさわの運営」など子育て支援サービスが充実している。



地域住民の皆様が気軽に足を運ぶことができ、集まることのできる立地

- ・本施設は、藤沢駅・藤沢本町駅から徒歩約15分の場所に位置し、展望テラスから江の島の風景が見える。
- ・周辺は住宅地になっており、騒音や日照に配慮が必要な地域となっている。また、敷地北側には「本町一丁目憩いの森」があり、自然を身近に感じることができる。
- ・災害時、地区防災拠点本部として、安全・安心に地域の皆様が集まることのできる場所である。



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体
I 団体の基本要件 1 指定管理者であるための基本的理解 (1)指定管理者制度への理解 (2)管理運営の基本方針



第1期の総括



第1期目の成果

- ・上記基本方針・実勢方針のもと、2019年4月1日の開館に向けた準備、立ち上げ業務を行い、無事開館、管理運営が開始され、当団体が指定管理者として本施設と共に歩んできました。
- ・下記の通り、成果をまとめました。

【当団体の体制】

・それぞれの特性を活かした体制で管理運営を行っています。しかし、本来業務の垣根を超えたマルチジョブによって補いながら円滑に運営することにより顧客満足度を向上させてきました。

【運営】

・受付スタッフは代表企業の接客マナー研修を受講し、常に懇切丁寧な対応を心がけています。また、地元雇用のため、周辺施設や地域との関わりも深いことからスムーズなご案内が可能です。また、施設予約方法の電子化、コロナ禍においての利用に関わる制限など、利用者の立場に立ちフレキシブルな対応を行いました。

【維持管理】

・構成企業の有限会社工匠の常駐者を中心に利用者の皆様に安全で気持ちよく利用していただくように日々業務にあたっています。
 ・コロナ禍での共用部の消毒作業も日常清掃の業務に取り入れるなど、柔軟に対応することで、利用者が安心して利用できるよう努めました。

【講座】

・セミナーや資格講座は、ニーズに合わせた内容を実施し、人気の高いものは抽選になるなど、地域密着・きめ細やかな対応により着実な就労支援を行っています。
 ・コロナの感染対策として、対面でのセミナーが困難な場合はオンラインでの開催やオンデマンドも設定することで参加者に安心して受講してもらうなど柔軟に対応しました。

【多世代交流の自主事業】

・お子様から高齢者まで、多世代交流を目的とした様々なワークショップを企画しました。親子向けに地元企業の湘南ヤクルト販売の出前講座や夏休みの自由研究にぴったりの工作や昆虫の生態教室、全世代向けのクラフトワークショップやピアノ事業などが好評でした。

【レストラン 3+3CAFE】

・市内業者から積極的に食材を仕入れ、フードロスにも取り組みました。季節の行事に合わせたイベント等も行いリピーターや新規顧客を獲得し、顧客満足度を高めました。
 ・お弁当の販売や会議室へのケータリングを行い、連携を図りました。

<p>団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体</p>	
<p>I 団体の基本的要件</p> <p>1 指定管理者であるための基本的理解</p> <p>(1)指定管理者制度への理解</p> <p>(2)管理運営の基本方針</p>	
<p>【施設全体のコロナ禍取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期の1年目の第4四半期から新型コロナウイルスの猛威が振るいはじめ、施設の休館など影響を受けました。常に社会情勢を確認し、貴市と密に連携を取りながら、施設での万全な対策を行い、スタッフ一丸となり対応しています。 ・貴市が市民へ微酸性電解水を配給した際は、スタッフによる誘導や在庫を管理するサポートを行いました。また、主要場所への手指消毒用アルコール設置にて指定管理者が提供して管理しました。エレベーターや各室ドア等共用部分はこまめに消毒し、来館の皆様安心してご利用いただけるように努めました。 <p>【9施設連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の連絡会議にて、各施設からの連絡事項や問題点を共有しています。施設全体で共有することにより、事故防止や問題点を改善する事ができます。また、施設の行事や設備点検を共有する事で個々ではなく施設全体で管理する意識を図っています。 	
<p>■ 第1期目の課題・使命</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当団体は、前述のとおり当団体の体制を活かし、多方面の分野において成果を残してきました。第2期を迎えるにあたり、当団体が本施設で果たすべき3つの役割から改めて課題・使命を見つけ出すことで、当団体が本施設の魅力を向上させ、本施設や市民の皆様とともに成長していきます。 <p>【当団体が本施設で果たすべき役割】</p>	
<p>1 全世代の皆様が気軽に足を運び集まることのできる施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「Fプレイス」の名称や施設概要、施設の利用方法や取組等を知っていただき、認知度を向上させ、足を運んでもらうために施設の特性を活かした使用方法の可能性の拡大を図る取組が必要であると考えます。 <p>【提案一例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 施設利用提案型の自主事業を実施 . . . P. 77～78 ▷ あらゆる利用者層に向けた広報の充実 . . . P. 24
<p>2 藤沢市民の学びや働きの活性化を図る施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに合わせた就労支援や多世代の交流を目的とした様々な事業を実施していく中で、より多くの人に寄り添いたい、多種多様な目的を持って施設を訪れた人に満足してもらいたいと感じています。そのために利用者満足度向上につながる意見を利用者から吸い上げる機会の増加、また多様化する利用者の様々な意見を吸い上げる体制づくりが必要であると考えます。 <p>【提案一例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ ニーズ・意見の抽出 . . . P. 29～30 ▷ 講座の実施に関する提案 . . . P. 64～72
<p>3 地域の安全・安心の防災拠点施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「地区防災拠点本部」としての役割を担う本施設は、大規模災害発生時の重要施設です。第1期でもいつ発生するかわからない災害には、日頃からの備えが何よりも重要であると2019年の台風19号での避難所開設時に強く実感しています。大規模災害発生時の重要施設として、地域の皆様を守るために安全で安心して利用できる施設づくりが必要であると考えます。 <p>【提案一例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ Fプレイス合同消防訓練の実施 . . . P. 37 ▷ 新型コロナウイルス感染症対策 . . . P. 25～26・P. 34

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

I 団体の基本的要件

- 1 指定管理者であるための基本的理解
 - (1)指定管理者制度への理解
 - (2)管理運営の基本方針

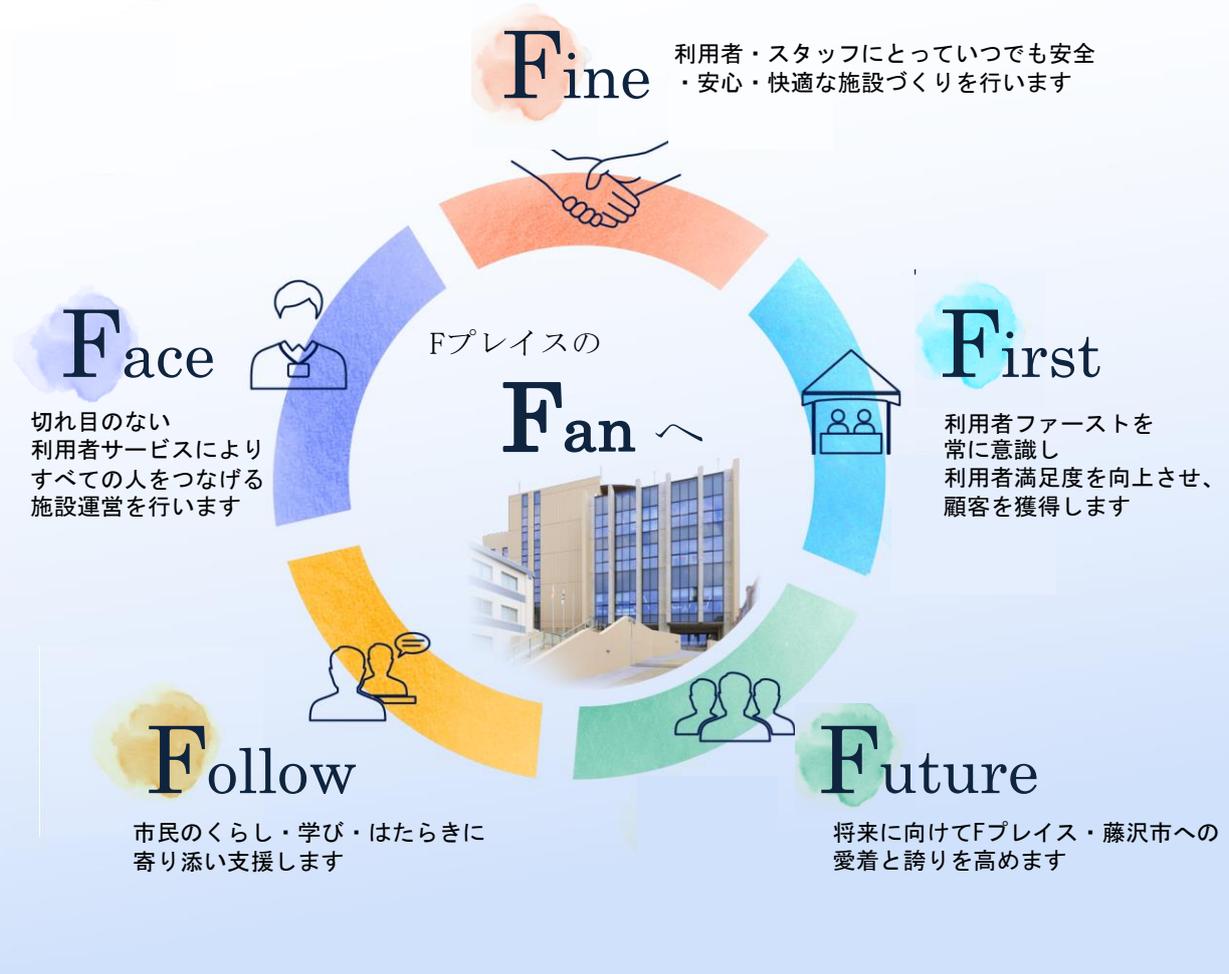


第2期の基本方針

基本方針

- ・ 今回の公募にあたり、前ページのとおり、第1期の3年間の成果と使命を整理しました。
- ・ 当団体は、指定管理者の果たすべき役割を「**全世代の皆様が気軽に足を運び集まることのできる施設**」「**藤沢市民の学びや働きの活性化を図る施設**」「**地域の安全・安心の防災拠点施設**」と分析し、様々な人とのつながりを活かした事業の実施、藤沢市に根差した市民を豊かにする就労支援、安全・安心な徹底した維持管理、気軽に足を運べるレストラン運営を行うことで、施設間連携・地域連携により当団体でしかできない運営により役割を果たしてきました。
- ・ その間、お客様の生の声に真摯に耳を傾け、お客様との新しい生活様式が生まれるなど時代も変化していく中で、さらに人々の価値観・本施設の利用方法も多様化してきていることを実感しています。多様化したニーズに対応するため、そしてFプレイスの魅力向上のために、次期指定管理期間にあたっては、第1期の基本方針を踏襲し、**進化した5年間に向けて新しい基本方針**を策定します。

ふじさわ市民だれもがつどい幸せになれる **F**プレイス



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

I 団体の基本的要件

- 1 指定管理者であるための基本的理解
(1)指定管理者制度への理解
(2)管理運営の基本方針



■ 実施方針・達成目標

Fine

利用者・スタッフにとっていつでも安全・安心・快適な施設づくりを行います

営業支障事故発生 0 件

- ①代表企業相鉄企業と構成企業工匠の実績・地元力を活かした維持管理
②万全な新型コロナウイルス感染予防対策

First

利用者ファーストを常に意識し利用者満足度を向上させ、顧客を獲得します

利用者満足度 5 点満点

- ①多世代交流や地域とのつながりを活かしたワークショップや教室の開催
②構成企業エムワイの運営による3+3 CAFE

Future

将来に向けてF プレイス・藤沢市への愛着と誇りを高めます

来館人数 年間 200,000 人

- ①誰からも愛される施設運営
②SDGs への取り組み

Follow

市民の暮らし・学び・はたらきに寄り添い支援します

就労支援基本講座 年間 100 名・オプション講座年間 160 名動員

- ①藤沢市民のための万全なサポート体制
②構成企業キャリアドライブによる様々なニーズ・時代に対応した講座の実施

Face

切れ目のない利用者サービスによりすべての人をつなげる施設運営を行います

苦情・トラブル 未解決 0 件

- ①施設の顔としての丁寧な接客・ 受付対応
②共同企業体間・施設内連携

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体
I 団体の基本要件 2 管理運営能力 (1)団体の適性 (2)財務面の健全性・安全性 (3)管理運営実績 (4)法令遵守の取組



(1)団体の適性

相鉄・チームふじさわ共同企業体について

共同企業体の思い

- ・当団体は、第1期目からの実績を活かし、藤沢に本社があり藤沢を知り尽くした有限会社工匠、株式会社キャリアドライブ、藤沢に5店舗を構えるヨンドングループの株式会社エムワイとタッグを組み、代表企業の相鉄企業は構成企業に指定管理のノウハウを伝授し、構成企業は代表企業に藤沢の考え、想いを伝えることにより、相鉄・チームふじさわ共同企業体にしか出来ない、藤沢市民だけからも喜ばれる管理運営を実現します。
- ・本施設を開館から管理運営し、成長してきた私たちは、どの団体よりも施設や地域のことを知り、業務の引継ぎの必要のない唯一の事業者として、円滑な第2期への移行をお約束します。



共同企業体の編成 (※各社の説明は次頁より記載)



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体	
I 団体の基本的要件	
2 管理運営能力	
(1)団体の適性	
(2)財務面の健全性・安全性	
(3)管理運営実績	
(4)法令遵守の取組	

代表団体：相鉄企業株式会社

■ 会社の取組・方針

- ・1961年の創業から培われてきた施設管理の経験と技術・ノウハウを駆使し、建物総合管理のプロフェッショナルとして、また相鉄グループの一員として、すべての人に快適な環境をお届けするために誠実に情熱をもって業務に取り組んでいます。
- ・全社一丸となり、管理物件の面的拡大を図るため、相鉄ブランドの確立を図りながら既存管理物件を足場に周辺物件の獲得に向けてファシリティソリューションやプロパティマネジメントなどお客様のご要望に対応した競合他社の先を行く積極果敢な営業活動を推進して事業拡大に努めるとともに付加価値向上を意識したサービスの実現を目指しています。

【経営理念】

- ・私たちは、お客様視点に立ち、建物・施設管理をサポートする事業を通じて安全で快適な環境を創造し、ご期待を上回るサービスを常に提供することにより、お客様の感動の実現に努めます。
- ・また、私たちは、活力ある企業風土を大切に企業価値の持続的な向上を図り、よき企業市民として責任ある企業活動を行い、社会の豊かな発展に貢献します。



【基本方針および施策】

1. 事業の拡大成長
 2. 利益の創出
 3. 競合に対する優位性の構築（安全、人材力、品質、生産性、信頼度）
- ・相鉄企業基本方針に基づき、「お客様へのおもてなしの心」を持った接遇の徹底、「ご要望に沿った素早い対応」などお客様に信頼いただくための行動を確実に実行して、安全で快適な環境の提供を進めています。

会社概要

項目	内容
① 名称	相鉄企業株式会社
② 所在地	〒220-0004 横浜市西区北幸二丁目9番14号
③ 設立日	1961年11月1日
④ 営業種目	・総合建物サービス業 ・不動産賃貸業 【ビルメンテナンス業】 ・設備の運転、保守・保安管理 ・施設の保安警備 ・ビルクリーニング ・駅施設の管理 【環境サービス業】 ・水処理施設の管理 【設備工事業】 ・設備工事 【指定管理者業務】 ・施設の運営、管理
⑤ 事業目的	総合ビルメンテナンス業
⑥ 資本金	1億円
⑦ 従業員数	2,105名（2021年6月現在）

事業計画書②

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
 - (1)団体の適性
 - (2)財務面の健全性・安全性
 - (3)管理運営実績
 - (4)法令遵守の取組



構成団体：有限会社工匠

■ 会社の取組・方針

- ・有限会社工匠は、1995年創業から現在に至るまで、藤沢市内での既存及び新規の老人福祉施設、児童福祉施設、教育機関、商業施設、公共施設、マンションなど様々な施設の設備保守管理・植栽管理、清掃業務、警備業務の業務管理実績を持っており、豊富な経験と実績に基づいて、当施設の維持管理を行います。
- ・長年の藤沢市内における豊富な実績により培った経験を活かし、要求水準の正確な把握と、藤沢地区の地域性を熟知した地元企業ならではの維持管理計画を構築します。
- ・また、従業員の約6割が藤沢市在住者であり、藤沢地区出身者も在籍していることから、単なる施設維持管理に留まらず、利用者目線での地元地域からの生の声をリアルタイムで把握できます。



会社概要



自走式自動床洗浄機



こうしょうくん(AIロボット)

会社概要

項目	内容
① 社名	有限会社工匠
② 代表取締役	小河 静雄
③ 所在地	〒251-0012 神奈川県藤沢市村岡東 4-21-5 豊ビル 1階
④ 設立日	1995年
⑤ 資本金	300万円
⑥ 従業員数	254人(2021年7月現在)※パート・アルバイト含む 男性:84人 女性:170人 (障がい者:男性2人)
建築物清掃業登録	神奈川県 13 清第 10 号
警備業務登録	神奈川県公安委員会第 45000879 号
建築物飲料水貯水槽清掃業登録	神奈川県 16 貯第 21 号
建築物ねずみ昆虫等防除業登録	神奈川県 16 防第 6 号
建築物排水管清掃業登録	神奈川県 16 排第 7 号
産業廃棄物収集運搬業許可	神奈川県政令 湘セ第 25832 号
一般廃棄物収集運搬業	藤沢市許可 第 1 号 91
ISO 14001 認証取得	登録範囲:公共施設・建物の清掃サービス、警備業及び一般廃棄物(産業廃棄物特別管理産業廃棄物を除く)の収集運搬に係る業務

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
 - (1) 団体の適性
 - (2) 財務面の健全性・安全性
 - (3) 管理運営実績
 - (4) 法令遵守の取組



構成団体：株式会社キャリアドライブ

■ 会社の取組・方針

- ・株式会社キャリアドライブは、1966年に設立した指定自動車教習所事業を礎とする生活総合支援事業をグループ会社で展開しています。
- ・弊社社名のキャリア(人生)ドライブ(後押し・支援)は、少子高齢化社会による労働人口の減少の課題解決に挑み、地域経済の発展に寄与することを意味しており、各事業部が企業理念の「わが社は社会貢献企業でなければならない」を目指し運営しています。
- ・企業活動の中で、昨年・一昨年と藤沢市委託事業の介護予防事業・交通不便地域支援事業を受託し、また本年3月には藤沢市高齢者保健福祉計画に基づく公募事業において、看護小規模多機能型居宅介護の指定事業者として長後地区に「ハートケアゆーゆーテラス長後」を開所しました。
- ・その他、昨年4月より「厚生労働大臣認定 国家資格キャリアコンサルタント」養成講座を開講し、本年4月よりは専門実践教育訓練給付金の対象講座として国家資格者の輩出に努めています。



藤沢高等自動車学校

【企業理念】

我が社は、社会貢献企業でなければならない“売り手よし・買い手よし・世間よし”という三方よしの考えを実践し地域社会への(恩返し)を続ける。

“一生現役”を支援することができるのは、弊社 しかない。



会社概要

項目	内容
① 法人名	株式会社キャリアドライブ
② 所在地	〒252-0806 神奈川県藤沢市土棚 800
③ 設立日	1966年9月20日
④ 資本金	1,000万円
⑤ 業種	教育・学習支援業・医療業・物品賃貸業
⑥ 役員	代表取締役 田村 嘉規
⑦ 従業員数	186名(グループ/パート・アルバイト含む)
事業内容	藤沢高等自動車学校 静岡県富士自動車学校 三共自動車学校 ハートケア湘南訪問看護リハビリステーション 看護小規模多機能型居宅介護「ハートケアゆーゆーテラス長後」 レンタルバイク藤沢店 企業主導型保育事業「ふじさん Bu-Bu 保育園」 厚生労働大臣認定 国家資格キャリアコンサルタント養成講座

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
 - (1) 団体の適性
 - (2) 財務面の健全性・安全性
 - (3) 管理運営実績
 - (4) 法令遵守の取組



構成団体：株式会社エムワイ

■ 会社の取組・方針

- ・株式会社エムワイは 1991 年に創業以来、食の探求と強みの食肉仕入によって、生肉を使った業態や「焼肉」、「韓国料理」、「CAFE」、「和食」を展開しています。
- ・そのノウハウをもとに地産地消の店舗や、各種ケータリング、お弁当販売、他社のコンサルタントや移動販売、各種藤沢市内のイベントなどの出店し、街を食から元気にすることと食に携わる人たちの価値を上げていくことを推進しています。

【経営理念】

- ・私たちは、お客様の視点に立ち、食を通じて安全で安心な環境を創造し、食に携わる全ての人たちの価値を上げ、継続的に人や街や、仲間に嬉しいことができる会社を目指します。

<生産者や仲買人などの人と繋がりが財産>

お客様に安全安心で本当に美味しいものを提供したい。というヨンドンの想いを共有してくれる生産者や仲買人との繋がりを大切にしています。信頼関係があるからこそ、決して手を抜かない、質のいいものだけを届けてくれます。



<おもてなしの心を空間づくりから>

ゆったりとした空間の中でゆっくり食事をしていただきたいという想いから、様々な用途に合わせた席などを各店舗で用意しています。

<築き上げた歴史と伝統の重み>

お客様が“おいしい”おいしかった！と言って笑顔になってくれる。それが最高の喜びです。その笑顔をこれからも大切にしたいから、手間暇かけて食材を選び、何事においても誠意を持って接していきます。「食で健康になってほしい」それが先代より築き上げてきたヨンドンの歴史と伝統であり、これからも守り続けていきます。

会社概要

項目	内容
① 法人名	株式会社エムワイ
② 所在地	〒221-0011 横浜市神奈川区七島町 25 番地
③ 設立日	1991 年 9 月
④ 資本金	1,000 万円
⑤ 業種	● 飲食業 飲食事業の経営・企画・運営 ● コンサルタント
⑥ 事業目的	飲食業
⑦ 従業員数	59 名(2021 年 6 月 20 日現在)※アルバイトパートを含む

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

I 団体の基本的要件

2 管理運営能力

- (1) 団体の適性
- (2) 財務面の健全性・安全性
- (3) 管理運営実績
- (4) 法令遵守の取組



(2) 財務面の健全性・安定性

代表団体：相鉄企業株式会社

区分	第 71 期 2018 年度	第 72 期 2019 年度	第 73 期 2020 年度
売上高	16,702,253	16,780,901	17,678,224
経常利益	930,284	994,835	1,130,143
当期純利益	578,696	656,468	746,118
総資産	11,041,782	10,961,696	11,875,659

単位：千円(税抜)

■ 決算状況

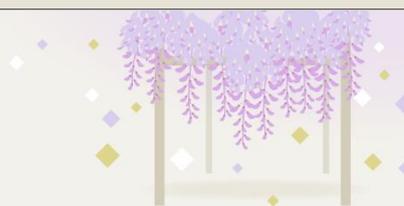
- ・ 当事業年度におけるビルメンテナンス業界は、少子高齢化等による慢性的な労働力不足に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束に向かう見通しが立っておらず、实体经济の先行きに対する不透明な状況が長期間続いているなど事業環境の厳しさが更に増す中で推移しました。
- ・ このような状況にあつて、当社は従業員の安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染症に対して適切な感染防止対策を講じながら、東京都心と相鉄線沿線エリアを重点営業エリアと捉えて積極的な営業展開を図ります。品川インターシティの環境整備業務、ぴあアリーナMMの設備管理業務、神宮前 123 ビルの建物総合管理業務等に代表される新規物件の獲得や設備工事業における受注拡大のほか、既存物件の仕様変更や料金改定にも積極的に取り組んできました。
- ・ また、ICT 等デジタル技術を活用した施設管理ソリューションや清掃ロボットの導入により効率化・省力化を追求すると共に、ダイバーシティ（多様性）の観点等から外国人技能実習生（第 2 期）の受入れに取り組みました。
- ・ 以上の結果、当事業年度の売上高は **176 億 7 千 8 百万円（前期比 5.3%増）**、営業利益は **10 億 8 千 8 百万円（前期比 14.9%増）**、経常利益は **11 億 3 千万円（前期比 13.6%増）**、当期純利益は **7 億 4 千 6 百万円（前期比 13.7%増）** となりました。

■ 財政基盤

- ・ 相鉄企業株式会社は相鉄ホールディングス株式会社の 100%子会社として県内最大級の総合ビルメンテナンス業を、東京都・神奈川県中心に事業を展開しており、資金面での懸念点は全く問題ありません。相鉄企業株式会社の総資産は 2020 年度には約 119 億円になっています。
- ・ また、総売上額に対し約 99%は主たる業務である総合建物サービス業で、定期的かつ固定的な収入があります。資産の管理状況は、外部監査としてあずさ監査法人の公認会計士監査を毎年実施しており、資産管理及び経理処理が適切であることを確認しています。
- ・ 相鉄企業は、借入金はありません。また、経常利益も毎年黒字を続けており資金面での懸念点は全くございません。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
- (1) 団体の適性
- (2) 財務面の健全性・安全性
- (3) 管理運営実績
- (4) 法令遵守の取組



構成団体：有限会社工匠

区分	第 24 期 2018 年度	第 25 期 2019 年度	第 26 期 2020 年度
売上高	394,347	438,772	441,204
経常利益	10,995	4,940	2,496
当期純利益	10,924	540	2,100
総資産	166,061	203,391	309,346

単位：千円(税抜)

決算状況

- ・ 昨今ビルメンテナンス業においても、機械・材料の技術革新や ICT・ロボット・VR などによる管理方法、研修体系の変革が激しく、事業形態自体が少しずつ変化しています。
- ・ そのような中、弊社でも攻めながらの堅実経営を第一の目標にしており、新しいものを積極的に取り入れ PDCA を繰り返しながらも、既存の手法を中心に据えています。
- ・ また働き方改革にもいち早く取り組んでおり約 250 名ほど在籍している従業員に対しては『人材こそ会社を支える源である』を標榜し、働きやすい、働き甲斐のある職場作りを目指しています。これは、多少のコストはかかるものの人材不足や人材流出の防止に繋がっており、仕事の品質向上にも役立っています。
- ・ このような取り組みで、変化が激しく競争の厳しい環境の下でも、取引先からの紹介により新規受注は継続的に増えております。
- ・ **売上高 3 期連続増加 (441,204 千円、前年対比 5.5%増)** となりました。

財政基盤

- ・ 弊社は、藤沢商工会議所の副会頭も務めており、地元の経営者や市民の皆様との関係が深く、地域活動にも積極的に取り組んできました。
- ・ 現場の 6 割近くは藤沢市内であり、藤沢市内を中心に地域 No.1 を目指し、かゆいところに手が届くサービスを強化しています。
- ・ 新規受注については、既契約者様のご紹介で増えているのが現状で、これこそが弊社の強みです。このため、現在は既取引会社等と SPC を組むなど、地域連携を基盤とした新規受注開拓に取り組んでいます。
- ・ 一方、経理・財務面では、現場ごとに毎月の利益率やコスト内容を精査する、きめの細かい管理を実施しつつ、コロナ禍においても人材の確保・育成を確実に実施するために、流動性資金の調達強化を目指しています。令和 2 年 12 月には、中小企業等経営強化法に基づく「事業継続力強化計画」の認定を受けました。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
- (1)団体の適性
- (2)財務面の健全性・安全性
- (3)管理運営実績
- (4)法令遵守の取組



構成団体：株式会社キャリアドライブ

区分	第 53 期 2018 年度	第 54 期 2019 年度	第 55 期 2020 年度
売上高	1,276,179	1,343,781	1,706,486
経常利益	51,342	55,569	264,691
総資産	2,672,748	2,739,199	3,171,568

単位：千円(税抜)

■ 決算状況

- ・株式会社キャリアドライブは、2017年より株式会社シオン学園三共自動車学校を完全子会社として企業買収し、グループ企業として着実に成長を続けています。
- ・総売上の約80%が自動車教習所事業収入であるため安定しており、医療介護事業においても公的保険からの収入が多く、企業として堅実な運営をしています。また、毎年度適法に決算報告をしており、健全な経営に努めています。

■ 第54期事業概況

【事業展開について】

- ・前期から準備していた教育関連の収入が得られるようになりました。
- ・訪問看護も順調に推移し、人も増員しています。教習収入も増収となり、組織化し、幹部との経営会議により経営改革を行っています。
- ・成果が着実に上がっています。

【財務分析について】

- ・既存事業では着実に利益を残し流動比率を維持する中で、新規事業への投資も利益の20%を上限に継続することで新たな収益源となっています。

【収益性について】

①自動車教習所事業

事業形態上地域住民が主な顧客ですが、50余年の信頼をベースに着実な実績を上げています。

②医療業

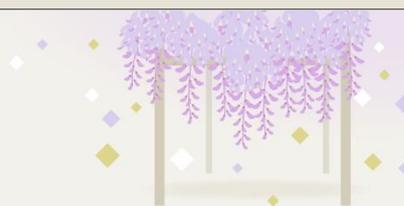
少子高齢化時代のニーズに沿って事業を展開することで、更なる成長が望めます。

③学習支援事業

学習意欲のある顧客に対して、オンライン化が進んだことで学習機会の提供が可能となり、事業効率が上がり同時に収益性にも寄与しています。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
- (1)団体の適性
- (2)財務面の健全性・安全性
- (3)管理運営実績
- (4)法令遵守の取組


構成団体：株式会社エムワイ

区分	2017 年度	2018 年度	2019 年度
売上高	232,809	272,927	258,189
経常利益	4,546	591	9,065
当期純利益	3,546	5,933	6,741
総資産	89,144	88,727	31,053

単位：千円(税抜)

決算状況

- ・飲食事業は極めて厳しい世の中になっており、帝国データバンクの発表によると、2020年の飲食店事業者の倒産件数は780件。これは、これまで過去最多となっております。(※2021年01月15日時点)
- ・そんな中、弊社の飲食事業は、2018年度は新型コロナウイルスの影響により、営業自粛や短縮営業等で経常利益自体は減少しているものの、協力金で補えるだけの損失にとどまっています。
- ・さらに、2019年度に関しては時短営業の中、前年比140%の月もあり、28年という歴史の中で「嬉しい」と感じて頂いたお客様が常連になり、その方々に支えられ、社会情勢に左右されづらい安定した収益につなげることができています。

財政基盤

- ・当社は横浜で港湾事業をグループ会社に持ち、今後もその力と株式会社エムワイの飲食事業のコラボレーションをしていき、人材の確保、事業体の飛躍を目指していきます。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体
I 団体の基本的要件 2 管理運営能力 (1)団体の適性 (2)財務面の健全性・安全性 (3)管理運営実績 (4)法令遵守の取組



(3)管理運営実績

代表団体：相鉄企業株式会社

・2006年度より指定管理者制度による業務を開始し、神奈川県を中心に積極的に指定管理の管理運営に携わり、計16施設の文化施設・スポーツ施設・公園施設と幅広くそれぞれの地域の方に喜ばれる施設運営を行っています。さらに、建物管理業務において、神奈川県では、横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス他、東京都では、虎ノ門ヒルズ、恵比寿ガーデンプレイス等、約1,000件に及ぶ実績があります。

類似施設運営実績

管理運営実績

	施設名称	自治体	形態	管理内容	運営期間
	藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設 F プレイス	藤沢市	共同事業体 代表団体	運営管理業務 維持管理業務	2019.4.1～2022.3.31
	海老名市立えびな市民活動センター ピナレッジ・ピナスポ	海老名市	共同事業体 代表団体	運営管理業務 維持管理業務	2013.3.1～2019.3.31 2019.4.1～2024.3.31
	東京都墨田区 みどりコミュニティセンター	墨田区	単独	運営管理業務 維持管理業務	2017.4.1～2022.3.31
	横浜市泉公会堂	横浜市	単独	運営管理業務 維持管理業務	2018.4.1～2023.3.31
	横浜市金沢公会堂	横浜市	単独	運営管理業務 維持管理業務	2019.3.1～2024.3.31
	横浜市 旭区民文化センター サンハート	横浜市	共同事業体 構成団体	運営管理業務 維持管理業務	2011.4.1～2016.3.31 2016.4.1～2022.3.31
	横浜市長浜ホール	横浜市	共同事業体 構成団体	維持管理業務	2006.4.1～2011.3.31 2011.4.1～2016.3.31 2016.4.1～2022.3.31
	横浜市 泉区民文化センター テアトルフォンテ	横浜市	共同事業体 構成団体	維持管理業務	2016.4.1～2022.3.31
	海老名市文化会館	海老名市	共同事業体 構成団体	運営管理業務 維持管理業務	2006.4.1～2011.3.31 2011.4.1～2016.3.31 2016.4.1～2022.3.31
	海老名市立門沢橋 コミュニティセンター	海老名市	共同事業体 構成団体	運営管理業務 維持管理業務	2019.4.1～2024.3.31

事業計画書②

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
 - (1)団体の適性
 - (2)財務面の健全性・安全性
 - (3)管理運営実績
 - (4)法令遵守の取組



構成団体：有限会社工匠

・1995年の創業以来、地元である藤沢市内を中心に多数の公共施設・民間施設の維持管理を行っています。現在も近隣において同規模施設の維持管理業務を行っています。

類似施設運営実績

管理運営実績

写真	施設名称	委託者	施工場所	業務内容
	藤沢商工会館 ミナパーク	藤沢商工会議所	藤沢市藤沢 607-1	維持管理業務 受付業務
	片瀬しおさいセンター	藤沢市市民自治部	藤沢市片瀬 4丁目 9-22	維持管理業務
	環境事業センター 南部収集事務所	藤沢市環境部	藤沢市稲荷 417	維持管理業務
	藤沢市内小学校施設 (55校)	藤沢市教育委員会	藤沢市内小中学校 (55校)	清掃業務
	大清水浄化センター	藤沢市土木部	藤沢市大鋸 1500	維持管理業務
	ココテラス湘南	藤沢市土地開発公社	藤沢市辻堂神台 2丁目 2-2	維持管理業務
	日本大学生物資源 科学部	日本大学生物 資源科学部	藤沢市亀井野 1866	清掃業務
	日本大学藤沢 高等学校・中学校	日本大学藤沢 高等学校・中学校	藤沢市亀井野 1866	施設整備 労務補助業務
	湘南大庭市民図書館・南 市民図書館	藤沢市役所	藤沢市大庭 5406-4 藤沢市鶴沼東 8-2	警備業務
	藤沢公民館・労働会館等 複合施設 F プレイス	藤沢市	藤沢市本藤沢 1丁目 12-17	維持管理業務
	藤-teria・ASMACHI	ふじがおか活々 交流株式会社	藤沢市藤が岡 二丁目 3番 5号	維持管理業務

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本要件
- 2 管理運営能力
 - (1)団体の適性
 - (2)財務面の健全性・安全性
 - (3)管理運営実績
 - (4)法令遵守の取組



構成団体：株式会社キャリアドライブ

- ・当社では 50 余年に及ぶ自動車教習所事業での人的物的運営的基準に則った管理運営実績があり、それをもとに監督官庁である公安委員会より技能試験免除の指定自動車教習所として認定を受けています。
- ・グループ会社の三共自動車学校においては、直近2年連続で管理運営を評価され県内の最優良校として表彰いただきました。
- ・また、F プレイスの現指定管理者として実績を重ねており、更なるブラッシュアップが可能と考えています。



コミュニケーションスキルアップ講座

類似事業運営実績

キャリア関連講習実施事例

No.	タイトル	対象	内容
1	高校生のための進路セミナー	高校生	進学か？就職か？自ら将来を考えるセミナー
2	キャリアプランをふまえた就職活動	早期離職者	進みたい方向を考えるライフデザインのセミナー
3	なりたい自分を知るためのセミナー	高校・専門学校生	自己理解を深め適職に就くためのセミナー
4	中学生のためのキャリア教育導入セミナー	中学校	中学校へキャリア教育導入の手引き
5	中学生のための職業講話	中学生	なぜ働くのか？働くことの目的や意義を理解する講話
6	傾聴・コミュニケーションスキルアップ講座	社会人	職場や家庭でのコミュニケーション力強化する講座
7	職場のコミュニケーションスキルアップセミナー	社会人	職場における上司と部下の対話力強化するセミナー
8	面接官になってみよう	高校生	面接の目的や企業が求める人物像を学ぶ講演
9	キャリアコンサルタント養成講座	社会人	国家資格養成講座



高校生向け自立支援教育プログラム



キャリアコンサルタント養成講座 対面集中講義



中学生のための職業講話



職場のコミュニケーションスキルアップセミナー

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
 - (1)団体の適性
 - (2)財務面の健全性・安全性
 - (3)管理運営実績
 - (4)法令遵守の取組



構成団体：株式会社エムワイ

- ・ 藤沢市内に 5 店舗を展開しています。「他が真似したいと思うような湘南藤沢のライフスタイルを広く発信できれば」との思いを胸に、「食」から人の輪を広げていくことを目指しています。
- ・ 市内北部の畑で地元農家の指導を受けながら自らが無農薬野菜を作り、店で提供するなど地産地消に取り組んできました。安全で安心なメニューを提供するとともに、藤沢らしさを出した革新的な取り組みを考えています。

類似施設運営実績

運営実績

写真	店舗名称	自治体	形態	ジャンル	運営期間
	宮廷料理・焼肉レストラン ヨンドン (ヨンドン本店)	藤沢市	直営店	韓国料理 焼肉	1992年9月23日～
	韓食菜炎ヨンドン (ヨンドン南口店)	藤沢市	直営店	韓国料理 焼肉	2006年4月25日～
	湘南肉豚屋	藤沢市	直営店	韓国料理 焼肉	2010年2月1日～
	旬菜おばんざいとうたく	藤沢市	直営店 →2019年から フランチャイズ	和食 おばんざい	2014年11月29日～
	3+3CAFE	藤沢市	直営店	イタリアン 和食	2019年4月1日～
	8.CAFE	藤沢市	8hotelとの 共同経営 →現在閉店	イタリアン エスニック 和食	2011年8月1日～
	29Garden	藤沢市	夏季のみ営業 の店舗	BBQ	2015年7月～ 毎年夏運営 2019年～ コロナの影響で休業
	ブッチャーズトラック	品川区	業務委託	ハンバーガー お弁当	2015年4月～ 2018年3月

<p>団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体</p>													
<p>I 団体の基本的要件</p> <p>2 管理運営能力</p> <p>(1)団体の適性</p> <p>(2)財務面の健全性・安全性</p> <p>(3)管理運営実績</p> <p>(4)法令遵守の取組</p>													
<p>(4)法令遵守の取組</p> <p>代表団体：相鉄企業株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者として数多くの公共施設の管理運営を担っている弊社は、本施設の運営するにあたり、必要な企業倫理や就業規則、ハラスメント防止規定等を構成各社で適切に整備し運用します。 ・相鉄企業では、法令や社内規則の遵守はもとより、社会規範や倫理規範を尊重し、良識ある企業活動を展開することを基本方針としています。 ・指定管理業務を行うに際しては、2011年にコンプライアンスマニュアルを作成、全従業員向けのビデオ視聴による研修を導入し、コンプライアンスを理解、実践しています。 ・さらに、相鉄グループでも、全従業員が適切に判断・行動ができるコンプライアンス精神と業務知識を持ち、社会の信頼を裏切らない強固な企業風土が確立されています。相鉄グループを取り巻く全ての人々から信頼され、持続的に発展・成長可能なグループとなるべく、コンプライアンスに取り組んでいます。 <p>関係する法令・条例等の遵守</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公の施設を管理運営するにあたり、本施設に関係する全てのスタッフが下記をはじめとする法令・条例を正しく理解、遵守し、適正に業務に取り組みます。 <p>【主な関係法令】</p> <table border="0"> <tr> <td>◆地方自治法</td> <td>◆地方自治法施行令</td> </tr> <tr> <td>◆藤沢市公民館条例</td> <td>◆藤沢市公民館条例施行規則</td> </tr> <tr> <td>◆藤沢市労働会館条例</td> <td>◆藤沢市労働会館条例施行規則</td> </tr> <tr> <td>◆労働関係法令</td> <td>◆環境法令等</td> </tr> <tr> <td>◆神奈川県暴力団排除条例</td> <td>◆障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律</td> </tr> <tr> <td>◆個人情報の保護</td> <td>◆藤沢市個人情報の保護に関する条例 等</td> </tr> </table> <p>グループヘルプラインの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSR部門及び外部の弁護士を情報の直接受領者とする「相鉄グループヘルプライン」を設置しています。相鉄グループの全職員（パート・アルバイトなどを含む）の利用が可能で事実関係の調査のもと是正措置を図るなど対応を行っています。 ・「相鉄グループヘルプライン」の認知促進を図るため、全役職員が携行する「相鉄グループ経営理念・CSRカード」や「季刊CSRニュース」などで利用方法を告知しています。 <p>メンタルヘルス等相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相鉄企業には、職場や仕事のうえでの悩みを無料かつ匿名で相談できるメンタルヘルス電話相談窓口を設置しております。開設にあたり、電話番号を記載した「相鉄企業セクシャルハラスメント・パワーハラスメント相談窓口」カードを作成し、全従業員に配布しています。現在、この窓口は「相鉄グループセクハラ・人間関係ホットライン」に移行しており、専門の電話カウンセラーが対応し、インターネット上の専用ウェブサイトを通じての相談も可能となっております。また、弊社、業務統括部人材開発担当によるヘルプラインも設置されており、社内においても相談できる窓口を設置しています。 <p>相鉄グループのCSR理念に基づいたコンプライアンス体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相鉄グループは、CSRの理念に基づき、コンプライアンス体制の構築を進め、2004年「相鉄グループコンプライアンス宣言」と「相鉄グループ役員・社員行動原則」を策定しました。当社もこれらを受け、全員がコンプライアンス経営を理解し、実践していくための行動基準を解説したツールとして「コンプライアンスマニュアル」を独自に作成いたしました。さらに、2006年からは、CSRとコンプライアンスについての理解をより深めるため、当社で働くすべての社員を対象に研修にビデオ視聴を導入しております。 		◆地方自治法	◆地方自治法施行令	◆藤沢市公民館条例	◆藤沢市公民館条例施行規則	◆藤沢市労働会館条例	◆藤沢市労働会館条例施行規則	◆労働関係法令	◆環境法令等	◆神奈川県暴力団排除条例	◆障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律	◆個人情報の保護	◆藤沢市個人情報の保護に関する条例 等
◆地方自治法	◆地方自治法施行令												
◆藤沢市公民館条例	◆藤沢市公民館条例施行規則												
◆藤沢市労働会館条例	◆藤沢市労働会館条例施行規則												
◆労働関係法令	◆環境法令等												
◆神奈川県暴力団排除条例	◆障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律												
◆個人情報の保護	◆藤沢市個人情報の保護に関する条例 等												



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- I 団体の基本的要件
- 2 管理運営能力
 - (1)団体の適性
 - (2)財務面の健全性・安全性
 - (3)管理運営実績
 - (4)法令遵守の取組



構成団体：有限会社工匠

- ・建物維持管理事業を行うにあたって定められている関係法令については、社内マネジメントシステムにおける定期的な従業員教育において、その遵守の確認および法規制改正への対応を随時行っています。
- ・ISO14001 を取得し、社内外における環境への配慮を重視した取組を継続して行っています。
- ・従業員にコンプライアンス教育を徹底し、法令遵守の認識を高める教育を行っています。

構成団体：株式会社キャリアドライブ

- ・当社の主力事業は指定自動車教習所事業で、警察 0B が教習業務の管理者となり法令遵守に取り組んでいます。
- ・毎年の総合検査に基づき、定期的な研修の実施と振り返りを実施しており、他の事業部門においても同様に法令順守の精神を徹底しています。
- ・また近年の行政機関からの公募を含む委託事業を受託していることも、法令遵守の取組に対しての一定の評価と認識しています。



構成団体：株式会社エムワイ

- ・食品衛生法で定められている「食品衛生責任者」を店舗に配置し、運営を行っています。
- ・食中毒予防の三原則（細菌とつけない・細菌をふやさない・細菌をやっつける）を厳守の上、スタッフへの周知・実施を徹底しています。
- ・従業員にコンプライアンス教育を徹底し、法令遵守の認識を高める教育を行っています。

II 事業計画書

1 施設の効用の発揮

- (1)施設利用の促進
- (2)サービスの向上
- (3)平等な利用の確保
- (4)利用者意見等の把握



(1)施設利用の促進

さらに誰もが気軽に使用できる施設へ

■ 利用者ファーストな受付サービス

- ・本施設は9つの機能を持ち合わせた施設であることから、さまざまな目的の方が来館されます。その方々が迷うことなくスムーズに利用できるよう受付スタッフには施設長主導のもと研修を行い、公の施設に関する業務を貴市に代わっているものと強く意識し、**サービスレベルの統一とホスピタリティ溢れる運営、適切な対応を行えるスキル**を構築していきます。
- ・公民館と労働会館によって受付方法が異なるなど、複合施設ならではの複雑なルールについても、日頃のマニュアル整備や全スタッフの万全な連携体制により対応することが可能です。
- ・朝礼・昼礼を実施し業務の引継ぎを徹底いたします。受付スタッフにおいては「引き継ぎノート」を活用し、利用者対応で発生した事案の共有を行います。
- ・受付対応時のスキルアップを図るため、施設長・副施設長の指導のもと、定期的にスキルチェックを行います。処理方法や言葉遣い等を見直し、より一層の対応力向上をすべからく目指します。
- ・電話での問い合わせの際にも、声色のトーンを意識し、窓口同様の丁寧な対応をします。
- ・利用の都合上、見学時間を確保できない貸室に関しても、写真を取り入れた資料を用いてご利用時のイメージを掴んでいただけるよう努めます。
- ・業務量が多くなると予想される日や時間帯はスタッフのシフト調整面でも工夫をし、常にスマートに対応できる体制を整えます。



■ Wi-Fi の設置

- ・各会議室、エントランス、レストランに利用者が自由に使えるWi-Fiを継続して設置します。
- ・実際の運営の中でニーズと必要性を精査し、設置箇所の増設やより速度の早いものへの切り替え等を検討します。

■ デジタルサイネージの活用

- ・利用者団体の活動情報や事業・講座、レストランの情報が一目で分かるデジタルサイネージを設置します。



デジタルサイネージの活用

■ 自動販売機・コピー機の活用

- ・利用促進・利用者サービス向上のため、自動販売機とコピー機を継続して設置します。地元で営業所がある企業の自動販売機を導入し、地域の志向に合わせた商品ラインナップを展開します。
- ・寄付型自動販売機やユニバーサルデザイン対応の自動販売機導入を検討します。
- ・定期的に利用者の要望を吸い上げ、適正な場所への配置・満足度の高い商品ラインナップにしていまいります。



自動販売機

■ 無料事業の開催

- ・地元企業や店舗と連携を取り、誰もが気軽に参加できる無料事業を開催します。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

1 施設の効用の発揮

- (1)施設利用の促進
- (2)サービスの向上
- (3)平等な利用の確保
- (4)利用者意見等の把握



NEW! シェアサイクルの導入

- ・藤沢市内に多数設置されているシェアサイクルを本施設の1階駐輪スペースに導入します。
- ・本施設は、自転車での来館が多く、自転車が鉄道やバスに代わる二次交通の役割を果たしているといえます。現在、鉄道やバスでしか来館できない利用者にもシェアサイクルポートを設置することで、**他地域からの周遊観光促進・利用促進**を図ることができます。
- ・ふじさわサイクルプランの将来像「だれもが安全・快適に自転車利用ができるまち～ふじさわ～」の達成に寄与し、**市民の健康増進やFPLの認知度向上**にもつなげます。



シェアサイクル設置イメージ

より魅力のある施設へ

■ 従来の公共施設のイメージとは異なるレストラン「3+3CAFE」の運営

- ・展望テラスを備えたレストランを本施設の大きなアピールポイントと考え、あらゆる世代の方がここを目的に来館していただけるようなレストランを目指し、運営します。
- ・地産地消を取り入れたメニューの提供や充実したケータリングサービス、またレストランを利用したイベント等を開催し、魅力を最大限発揮します。
- ・当レストランは、藤沢市が実施している「藤沢産」農水産物、食品を取り扱う飲食店等を「**藤沢産利用推進店**」として地産地消の推進と地場農水産物の消費拡大を目的として実施する事業者認定されています。

(詳細は事業計画書⑨Ⅲ提案1(3)レストラン事業に関する提案をご覧ください)



藤沢産利用推進店認定

■ 市民の学びを豊かにする講座の開催

- ・構成企業キャリアドライブによる藤沢市に根差した講座を開催し、藤沢市民がさらなる充実したライフワークを送れるようサポートします。

(詳細は事業計画書⑨Ⅲ提案1(2)講座の実施に関する提案をご覧ください)



人生100年時代に備えるセミナー

■ あらゆる世代をターゲットにしたイベントの開催

- ・代表企業指定管理物件で好評を得ている自主事業を水平展開し、あらゆる世代の方に参加していただける自主事業を企画し、何度でも足を運んでいただける施設を目指します。

(詳細は事業計画書⑨Ⅲ提案1(4)特色ある提案をご覧ください)



おなか元気教室

NEW! 複合施設だからこそできるコラボによる相乗効果

- ・利用者がさらに気軽に楽しめる、参加できる事業や講座を実施するために、複合施設であることを活用して相乗効果を図ります。

(例) 3+3CAFE × 就労支援

(詳細は事業計画書⑨Ⅲ提案1(4)特色ある提案をご覧ください)

NEW! 多世代交流スペース等の有効活用

- ・今期の実施方針「First-利用者ファーストを常に意識し利用者満足度を向上させ、顧客を獲得します-」を実現させるため、**自然に発生する多世代交流**を作り出す取組を実施します。

(詳細は事業計画書⑨Ⅲ提案1(4)特色ある提案をご覧ください)



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

1 施設の効用の発揮

- (1)施設利用の促進
- (2)サービスの向上
- (3)平等な利用の確保
- (4)利用者意見等の把握



あらゆる利用者層に向けた広報の充実

- ・当団体における情報提供を含めた広報・プロモーション活動は、単に利用促進のためのPRではなく、施設の持つ特徴、地域での位置づけをしっかりと理解していただき、地域に愛されるための活動と考えています。
- ・地域市民に広く情報が伝わるよう多くの媒体を使用し、いくつものルートを網羅する“隙のない広報活動”を目指します。

広報活動一覧

取組	内容
<p>NEW!</p> <p>ホームページ機能のさらなる充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存ホームページをリニューアルし、ユニバーサルデザインに富んだ「誰にとっても見やすくわかりやすい」ホームページとします。 ・情報発信量の充実だけでなく、全体の見やすさ・読みやすさ・探しやすさを優先し、利用者の意見を反映させながら随時手を加えていきます。 <p>(詳細は事業計画書③Ⅲ事業計画書 1(2)サービスの向上 をご覧ください)</p>
<p>NEW!</p> <p>公式 LINE をはじめとする SNSによる情報提供</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡手段として定着しているコミュニケーションアプリ「LINE」の公式アカウント「Fプレイス」を新設し、広報を行います。 ・SNS という若い世代へのアプローチとして捉えられがちですが、LINE はコミュニケーションツールという特性上、他の SNS と比較して、どの世代も利用している割合が高いと推測され、子どもから高齢者までダイレクトに発信できる点、情報を知りたい人へ確実に情報を知らせることができる点がメリットであると考えました。 ・ショップカード機能を活用し、商店街と連携したスタンプラリーなどの実施も検討していきます。 ・情報拡散力の点では劣るため、その部分を補うために Twitter などの他の SNS も活用していきます。
<p>NEW!</p> <p>地域情報発信ツールの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンニュース等の地域情報紙、地元FM局、地域の電子掲示板ふじさわサイネージを活用し広報を行います。
<p>NEW!</p> <p>近隣駅周辺への広告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・藤沢駅や藤沢本町駅など、人通りが多い場所への広告掲載は多大な影響力があると考えます。本施設の紹介や事業や講座の募集記事等の掲載を検討します。
<p>市内外の公共施設等との連携・相互交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外に向け、イベント案内やチラシ等を弊社が管理運営している公共施設をはじめとした様々な施設にお送りし、本施設以外でも手に取っていただく仕組みをつくります。
<p>NEW!</p> <p>スタッフによる広報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ自らが作成する広報誌の不定期発行を検討します。 ・施設に愛着を感じてもらい、楽しみとしてのイベント機能や施設の名物として根付かせるのが狙いです。
<p>デジタルサイネージの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動画での広報も可能な2階ロビーのデジタルサイネージを引き続き活用します。 ・来館いただいたお客様に本施設に関する施設の予約状況、講座や事業、レストランに関する告知、地域の取組み等について積極的な情報発信を行います。 ・施設内情報はもちろん、近隣や地域の情報や連携先の情報発信を行うことで、当施設と地域の魅力を発信・PR します。

ポイントカードサービスの導入 **NEW!**

- ・労働会館登録者のホール以外の諸室を対象とした**ポイントカードサービスの導入**を検討いたします。1 回利用する毎に 1 ポイントとなり、決められた期間中にポイント数がたまると施設利用料金が無料になるなどの特典を設定します。
- ・このサービスを導入することにより、利用者にリピーターになっていただくきっかけをつくるとともに、継続的な利用者を取り込むことで、稼働率向上を達成します。
- ・LINE の公式アカウント「F プレイス」のポイントカード機能を活用することで、**友達登録者数も増やすことができ、相乗効果**を図り、F プレイスへの愛着を深めます。
- ・ポイント付与に係るルールについては、公平性に留意したうえで決定します。



ポイントカードイメージ

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

- 1 施設の効用の発揮
 - (1)施設利用の促進
 - (2)サービスの向上
 - (3)平等な利用の確保
 - (4)利用者意見等の把握



(2)サービスの向上

新たなサービス向上の取組

NEW! ホームページのリニューアル

- ・以下の7点を中心に既存ホームページをリニューアルし、ユニバーサルデザインに富んだ「誰にとっても見やすくわかりやすい」ホームページとします。

ホームページ機能のさらなる充実

項目	
1	情報発信量の充実だけでなく、全体の見やすさ・読みやすさ・探しやすさを優先し、利用者の意見を反映させながら随時手を加えていきます。
2	高齢の方でも見やすいよう文字拡大機能を設定します。
3	SNS を連動させ、リアルタイムで情報発信をします。
4	トップページの改修やスマートフォン対応、スマートフォンからでも見やすいレスポンシブルデザインへの改修を検討しています。
5	時間の制限や、身体的特徴のために電話での問い合わせが困難な方のために、ホームページ上へ相談や問い合わせ・ご意見のコーナーを分かりやすく配置し、誰もが気軽にコンタクトがとれる環境を整えます。
6	図面や機材備品リストなど各種資料がダウンロードできるよう整備し、来館できない方へのアクセシビリティも配慮します。

NEW! 音声ガイド「Uni-Voice」付きパンフレットやチラシの作成

- ・「みんなが読めるバリアフリーなサービス」として無料の専用アプリで読み取ると文章の表示や読み上げが可能な音声コード「Uni-Voice」を施設のパンフレットなどに導入します。
- ・オフラインでも読み取ることが可能で、視覚障がい者や外国人、すべての方に優しいユニバーサルコミュニケーションを実現します。



導入イメージ

NEW! 駐輪場にある自転車ラックの撤廃

- ・本施設は、自転車を使用する利用者の来館が多く、また、駐輪場の現在のラックの規格外のサイズや仕様の自転車も多く見受けられ、駐輪場に収まりきらない日もあります。
- ・そのため、**本施設の美観維持、利用者の安全確保**のため、駐輪場に現在設置されている自転車ラックの撤廃を提案します。

※貴市と協議の上、実施します。



自転車ラック

NEW! 新たな新型コロナウイルス感染防止策

○二酸化炭素濃度測定器の導入

受付や諸室内に二酸化炭素濃度測定器を設置します。この機器により、空気中の二酸化炭素濃度を測ることで感染リスクを一目で確認することが可能になり、換気のタイミングの意識啓発を図ります。

○トイレの便座クリーナー用ディスペンサーの導入

本施設のトイレにおいても感染リスクを減らすべくスタッフによる定期的な清掃に加え、利用者自身も接触部分の清掃が出来るよう便座クリーナー用ディスペンサーを貴市と協議の上、導入します。



二酸化炭素濃度測定器



便座用ディスペンサー

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

1 施設の効用の発揮

- (1)施設利用の促進
- (2)サービスの向上
- (3)平等な利用の確保
- (4)利用者意見等の把握



新型コロナウイルス感染症対策への取組

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続するために以下の取組を行います。
- ・施設内の共通マニュアルを作成し、整備することはもちろん、全スタッフに周知を徹底します。

日常利用・受付対応における対応策

日常利用における取組事例

項目	内容
管理者側の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者には、マスク着用が必須であると掲示等での周知(マスク着用が確認できない場合は、理由や状況に応じて配慮も忘れずに案内する。) ・会場内において、列を作る際などには、十分な間隔(最低1m)を空けるよう案内し、人が密集しないようソーシャルディスタンスの案内の徹底 ・飛沫防止シールド(シート)の活用 ・開場の際には施設内のドアノブや手すり等、不特定多数が触れやすい場所の殺菌・消毒 ・施設出入口(玄関・各部屋)に手指の最適な消毒液を設置 ・こまめな手洗い・うがい、手指の消毒の励行 ・機械空調設備は興行許可を取得した際の換気性能(会場内は一人あたりの外気量20 m³/時・人以上)もしくは行政の興行場法に則った性能の確保 ・利用方法(収容人数等)の問合せには、市の定める基準や公益財団法人全国公立文化施設協会のガイドラインを活用した案内の徹底 ・打ち合わせが必要な場合、希望する利用者に対しては対面ではなく zoom 等を利用 ・ホール利用で、座席数を減らして公演を行う場合座席カバーの貸出 ・ドア・窓の開放など可能な方法を用いて公演の前後及び公演の休憩中に、ホールや各室内の換気を行う。また、施設管理者と公演主催者として調整のうえ、公演中も定期的に適切な換気を行う。
利用者側の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用の徹底 ・手洗いうがい、およびアルコール消毒の徹底 ・入室前の検温・記録の徹底(利用団体等による入室者名簿作成) ・施設利用後の備品類の消毒・清掃実施作業 ・室内収容人数の規制(市の定める基準や公益財団法人全国公立文化施設協会のガイドラインの遵守) ・自宅で検温し、体温が基準を超えた場合および家族に体調不良者がいる場合は利用を控える ・二酸化炭素濃度測定器設置による換気タイミング(窓・ドア開閉)の意識啓発 ・トイレの便座クリーナー用ディスペンサーの活用 ・館内でのソーシャルディスタンスの確保 ・大きな声での会話、密接した会話は可能な限り避ける



施設内設置消毒液



二酸化炭素濃度測定器

スタッフの感染防止対策

- ・勤務するスタッフは不特定多数の方との接触を伴うため、特に感染防止に留意しなければなりません。私たちは、以下のことを実践しております。

- 出勤前と出勤時の検温および記録
- こまめな手洗い・うがい、手指の消毒の励行
- 感染しにくい健康状態の維持
- ソーシャルディスタンスの徹底
- マスクを外した状態での会話は控え、休憩室等でも可能な限り対面での会話の禁止
- 感染リスクが高いとされる複数人での食事を控えるために、休憩時間の時間の分散配慮
- 感染が疑われる場合(濃厚接触含む)の出勤停止(自宅待機)



ボールペン等消毒案内

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

- 1 施設の効用の発揮
 - (1)施設利用の促進
 - (2)サービスの向上
 - (3)平等な利用の確保
 - (4)利用者意見等の把握



(3)平等な利用の確保

すべての利用者のための開かれた施設づくり

子育て中の方、高齢者、障がい者、外国籍の方など全ての方が「いつでも、誰でも、気軽に」利用できる、開かれた施設の管理者として中立・公平な立場から運営を行います。

公共施設スタッフとしての自覚と責任

- ・本施設は「公の施設」であり、指定管理者は貴市の管理運営代行者として常に「平等・公平・公正」な姿勢で「安全・安心・快適性」を確保した施設運営と「利用者サービスの向上」「効率的・効果的」な管理運営を行う責務があります。
- ・管理運営にあたり当団体は、貴市の関連条例（以下条例と言う）の趣旨に則り、正当な理由がある場合を除き、利用を不許可にしたり、特定の団体や個人を優先する事がないよう徹底し、すべての利用者の方々がそれぞれの利用目的に沿った形で快適に利用できるよう取り組みます。
- ・国籍、宗教、セクシャルマイノリティなどを問わず、すべてのアイデンティティを尊重します。

不当な差別的取扱いの禁止

- ・当団体は、法令や条例に基づき、利用される方の信条、性別、社会的身分、年齢等により合理的な理由もなく利用を制限することのないように全スタッフに対して採用時「人権研修」を実施します。

自主事業との調整による平等な利用

- ・当団体の実施する自主事業によって、市民の利用が妨げられないように、利用率の低い時間帯や閑散期に実施するなどの配慮をすることで、利用者の平等な利用を確保します。

情報の平等な伝達方法

- ・「高齢者・障がい者への配慮」、「パソコンなどの利用に不慣れな方への配慮」など情報格差への懸念がある事を踏まえ、利用の平等性という観点から「色の区別でのご案内を行わない（色弱の方への配慮）」「音声コード Uni-Voice」などの情報発信を行います。
- ・視覚過敏の方へ配慮し、当団体が発行するパンフレットやチラシ等は、「明朝体」「袋文字・影文字・白抜き文字」「斜体」「図形の多用」「複数の書体や文字サイズ・色の混在」「背景の模様」などを控えたデザインにします。

サービス介助士の継続配置と能力発揮のための演習

- ・本施設に来場される全ての方へ思いやりの接遇と快適な利用環境を提供するため、おもてなしの心と正しい介助技術を学んだ**サービス介助士の資格保有したスタッフを引き続き配置**します。
- ・資格保有者は介助を必要とする方へ「サービス介助士」ならではの細やかな配慮の効いたサービスを提供するとともに、自身の介助士としてのスキル向上のため、実際の対応をもとに既存の学びの継続や新たなホスピタリティ項目の提案に努めます。
- ・資格を保有していないスタッフに対し知識・技術を独自の研修を用いて伝授し、施設全体でのサービスレベル向上を図ります。
- ・「創齡学（ジェロントロジー）」、「障害の社会モデルの考えを基礎とした接遇」、「感染しない・させない接遇」の観点に重きを置き、おもてなしを展開していきます。



サービス介助士としての考え方



快適な利用環境の提供

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

1 施設の効用の発揮

- (1)施設利用の促進
- (2)サービスの向上
- (3)平等な利用の確保
- (4)利用者意見等の把握



■ 介助案内表示及び備品の設置

・高齢者や介助を必要とする方に安心して施設を利用していただくために、各サービスマークの掲示や備品の設置をします。また、利用者から要望の高いものについては、必要性和重要性から優先をつけて購入・設置します。

サービス介助士	老眼鏡	筆談器	耳マーク	ハートプラスマーク

■ 外国人への対応

- ・5,000世帯を超える外国人居住者に対応できるよう、約30カ国語対応のタブレット翻訳ソフトの導入や施設案内パンフレットの英語・中国語をはじめとする多言語化を、運営を行う中で必要性を見極め、対応します。
- ・すべて平仮名またはフリガナ付きの施設案内パンフレットを用意し、ご要望があった際にお渡しします。

■ 多様性の尊重

- ・アンケートでは、性別を選択式ではなく記述式にするなど、ジェンダーの多様性を尊重します。
- ・一人ひとりの感覚の違いを常に念頭に置き、凝り固まった「普通」を解消するため、偏った表現にならないよう施設が発行・掲出する文言やスタッフの言動等には細心の注意を払います。

NEW! 余剰スペースの活用

- ・施設運営の都合上、止むを得ず余剰したスペースを活用し、どなたでも自由に利用できる場所を提供します。(例：床にマットを敷き乳幼児～幼稚園児を対象としたスペース、放課後の学童のような場所)

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

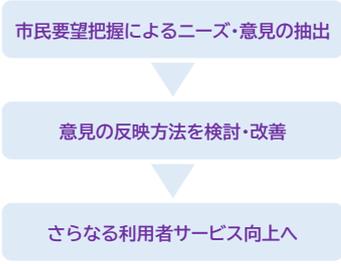
II 事業計画書

- 1 施設の効用の発揮
 - (1)施設利用の促進
 - (2)サービスの向上
 - (3)平等な利用の確保
 - (4)利用者意見等の把握



(4)利用者意見等の把握

- ・利用者のご意見、要望、苦情等は管理運営において、より良い施設作りにつながる大切な情報です。当団体は、ご意見箱・アンケート・ホームページ等幅広い方法でニーズを抽出し、各種会議における実現方策の協議と実施、スタッフに対する研修・資格取得等により、継続的な利用者サービスの向上を図ります。
- ・利用者からのご意見は、要望系と苦情系の2つに分かれます。代表企業は長年にわたって培ってきた公共施設での管理運営ノウハウにより、要望系はアンケート等でしっかりと利用者のニーズを抽出し、利用者にとって本当に必要なサービスとは何かを検討する必要があると考えています。また苦情系については解決の的確性とスピードが求められると考えます。この2つの対策として、各種会議及び研修等により本施設全スタッフが統一した認識で対応します。



ニーズ・意見の抽出

ご意見箱のさらなる活用

- ・館内の3か所（2階受付、3階共用部、6階レストラン）に設置しているご意見箱をより活用できるよう、**設置場所の再検討等の工夫**を凝らし、ご意見・ご要望をさらに吸い上げる機会を増やします。
- ・いただいたご要望やご意見はスタッフで共有し、スピーディな対応を心掛けています。



ご意見箱

NEW! 利用者（施設・自主事業・3+3CAFE）のアンケート実施

- ・貸室の利用者や講座・自主事業参加者へのアンケートを引き続き実施します。より多くの方の意見を吸い上げる体制づくりとして、**施設利用者や講座や事業の参加者、3+3CAFEの利用者など様々な対象に向けて紙媒体やLINEを活用し、意見を収集**します。
- ・不定期で貸室利用者に対するアンケート月間を設け、ご意見・ご要望から施設の満足度を調査し、施設運営の現状を把握します。
- ・アンケートで収集したご意見は、事業や業務改善へ反映し、来館者のニーズにフレキシブルに応えられるよう努めます。



施設 HP による意見収集

ホームページの問合せフォームの活用

- ・施設に対するご意見を **24 時間送ることができるホームページの問合せフォームを継続**します。より多くのご意見を収集することを実現します。
- ・回答については、スピードを持って責任のある対応を実施します。

意見の反映方法を検討・改善

利用者会議の実施

- ・現在も行われている利用者会議を継続し、引き続き要望の把握に努め、サービスの向上を図ります。
- ・施設に対する要望やご意見を広く集めるだけに留まらず、施設運営について一緒に考えていく機会にします。
- ・アンケートだけでは伝わりにくい生の声を直接聴き、些細な事でも真摯に向き合い応えていきます。



利用者会議

F プレイス連絡会議の活用

- ・現在も行われている F プレイス連絡会議を定期的開催し、施設内での課題や連絡事項を共有し、さらなるサービスの向上を図ります。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

- 1 施設の効用の発揮
 - (1)施設利用の促進
 - (2)サービスの向上
 - (3)平等な利用の確保
 - (4)利用者意見等の把握



より快適な施設へ

■ スタッフ間の情報共有

- ・本施設全スタッフで、月1回「施設 JV 会議」を実施し、それぞれのセクションで気になったことや、お客様のご意見等を共有しサービス向上の取組を実施しています。
- ・議事録を回覧することにより、当日不在のスタッフも含め全スタッフに周知しています。また、日々の出来事は日誌に記録し、重要な案件は朝礼・昼礼時に共有しています。
- ・受付スタッフは、その日起きた出来事をスムーズに引き継ぐための「引き継ぎノート」を作成し情報の共有に努めます。



施設 JV 会議

■ ご意見に対する誠実な対応

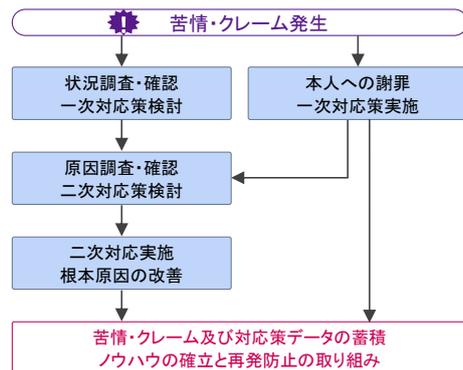
- ・利用者からの様々な“声”に耳を傾け、真摯に向き合い、丁寧な対応をするために本項であげる提案を実施していきます。

現指定管理期間における対応実績

ご意見	対処方法
① 駐車場出入口に歩行者注意看板がなく危険	・注意看板とミラーを設置し、歩行者と駐車場利用者の安全を確保した。
② 1階正面入口が分かりにくい	・案内表示を設置し、的確な誘導を行った。
③ 喫煙している人がいる	・施設内禁煙の注意喚起案内を設置。 ・巡回時に喫煙者を発見した際は、声掛けを行うこととしている。

【苦情系ご意見の対応】

- ・苦情処理にはスピードが求められるため、その場の責任者が迅速に対応します。利用者・指定管理者双方が最良の解決をすることができるよう徹底してお話を伺います。
- ・スタッフ間で対応の違いがないよう、日々朝礼や昼礼等で情報を共有し、同じ苦情を繰り返さない体制づくりをします。
- ・また、「苦情処理マニュアル」を随時更新し、再発防止に取り組めます。
- ・データベースはスタッフ間で共有し、対応のシミュレーションを日頃より行います。



苦情対応方針

項目	内容
発生確率を下げる (未然防止策)	・要望、苦情処理に関するマニュアルを整備 ・接遇研修によるスタッフ教育 ・スタッフ対応の一本化
発生影響度を下げる (沈静化に努めトラブルに発展させない)	・苦情の内容等を記録に残しデータベースを作成 ・1名で対応せず、苦情対応フロー図に基づき2名以上で対応 ・情報収集と整理、共有化
期間・時間 (素早い判断と対応)	・合理的な解決の道筋をつける ・専門家や関係機関の協力を得る

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

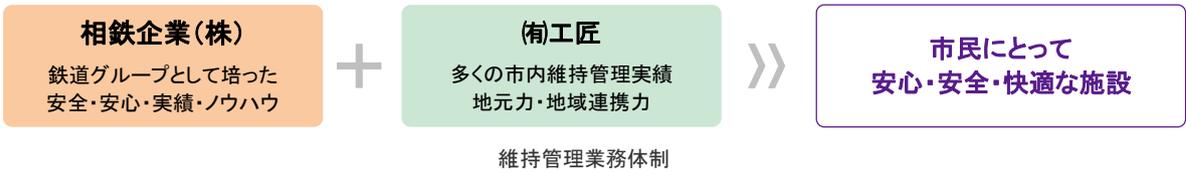
II 事業計画書
2 施設の管理
(1)施設・設備の維持管理



(1)施設・設備の維持管理

安全・安心・快適な環境のご提供

- ・本施設は、ホールをはじめ様々な施設が展開されるということもあり、日々多くの方が来館されます。当団体は来館されるすべての方々に常に安全・安心・快適な環境を提供するため、法令に基づく保守管理は勿論、今後、想定される設備の劣化状況に適応した維持管理計画を策定し、藤沢市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の安全を確保します。
- ・本施設の設備業務及び清掃業務は、当団体構成企業の工匠が常駐にて担当し、ビルメンテナンス経験の豊富な相鉄企業がサポートする形で施設の維持管理を行います。
- ・施設の維持管理においては、日々の予防保全、計画的な修繕を行い、安全・安心・快適な施設を市民の皆様を提供いたします。相鉄企業の多数の管理実績と経験を活かし、専門的な視点で優先的な修繕を行い、施設利用者の安全を確保することを保全の基本とします。



各業務の基本的な考え方

■ 設備管理（常駐）～五感を最大限に活用して異常を早期に発見～

- ・施設の設備管理に熟練した設備管理担当を常駐させ、不具合発見時の即応性を確保します。
- ・日常点検では、設備機器の劣化状況や不具合箇所を早期発見し補修に努めることで、設備の長寿命化と安全で安心な環境を最優先とした設備管理を実施します。
- ・また、日常点検時、定期点検時に確認した不具合については、不具合状況を継続してデータ化し、建物独自の傾向をより深く把握することで、同様の事例が発生した際の迅速な対応に繋げ、施設の快適な空間を常に維持します。



各業務の取組方針

■ 設備保守（非常駐）～建物設備の中長期的な保守を目的として設備の長寿命化を図る～

- ・建物設備の品質・性能を長期にわたって維持していくために、弊社では製造メーカー推奨の保守会社での保守を実施しています。
- ・設置機器に一番詳しい製造メーカーの万全なメンテナンスにより長期にわたる設備の長寿命化を提供します。

■ 清掃（常駐）～常に清潔に～

- ・常に施設を清潔・快適な空間に保つとともに、お客様の利用状況を最優先に考え、利用者の妨げにならないように業務を実施します。
- ・定期的な「清掃研修」によりスタッフの技術向上を図ります。



清掃業務の様子

■ 駐車場管理（常駐・非常駐）～スタッフ全員が防犯と案内誘導の意識を持って対応～

- ・本施設ではスタッフが定期的に施設を巡回し安全を確認します（1日3回以上）
- ・また、駐車場の満車時には近隣の民営駐車場等に案内・誘導し、周辺道路の混雑を未然に防ぎ、近隣の住民に迷惑をお掛けしないように配慮します。

II 事業計画書

2 施設の管理

(1)施設・設備の維持管理



保守管理業務について

- ・本施設の内装・外装（建築物保守管理）については、常駐者による日常点検に加え、点検表を用いて月1~2回の巡回目視点検を実施します。
- ・本施設の建築設備については、常駐者による日常的な管理点検に加え、各機械器具の自主点検を月1回実施するとともに、法令に基づく点検業務を各委託業者と連携して年間計画に整理し、計画的・効率的・重層的に本施設の予防保全型の維持管理を推進します。
- ・日常点検・保守点検等で施設・設備の不具合の早期発見に努め、不具合の拡大につながる前に一時対応を行います。その時点で、小修繕になるか委託作業を含む修繕になるかを早急に判断し、対応を行います。1件20万円未満は貴市へ報告の上、指定管理者の判断で修繕を実施し、その額を超える場合は、貴市と協議させていただきます。上記修繕はデータベース化を行い、修繕計画の立案に役立てます。
- ・保守管理に関する施設維持管理年間計画（案）は下表のとおりです。

施設維持管理年間計画:保守管理(案)

点検内容	頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
加圧給水装置保守点検	1 回/年				●								
ろ過設備保守点検	1 回/年							●					
消防設備保守点検	2 回/年			●						●			
防火対象物点検	1 回/年						●						
中央監視装置及び自動制御機器保守点検	1 回/年					●							
音響・映像設備保守点検	1 回/年							●					
舞台照明設備保守点検	1 回/年										●		
空冷ヒートポンプチラー保守点検	2 回/年				●				●				
空調設備点検	2 回/年				●				●				
自家用電気工作物保守点検	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
非常用発電機設備保守点検	2 回/年			●					●				
太陽光発電設備保守点検	1 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
監視カメラ設備保守点検	1 回/年					●							
駐車場管制設備保守点検	2 回/年						●						●
音声案内装置保守点検	1 回/年					●							
表示設備保守点検	1 回/年											●	
電波時計設備保守点検	1 回/年											●	
エレベーター保守点検	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シャッター点検	1 回/年									●			
電話交換設備点検	1 回/年										●		
防火設備点検	1 回/年							●					
地下タンク保守点検	1 回/年			●									
自動ドア保守点検	4 回/年			●			●			●			●
建築設備定期検査	1 回/年							●					
特定建築物定期検査	1 回/3年							●					
ピアノ保守点検	3 回/年				●				●				●
GHP保守点検	1 回/年			●									

運営状況により実施月を変更する場合があります。また状況に応じて実施回数を増加する場合があります。

II 事業計画書
2 施設の管理
(1)施設・設備の維持管理



環境衛生管理業務について

- ・本施設の清掃業務については、常駐者による毎日の日常清掃と年間計画に基づく定期清掃に加え、必要に応じて実施する臨時清掃を組み合わせ、常に施設内および施設外周の清潔を保持します。
- ・具体的には、「藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設建物総合管理標準仕様書」に則り、清掃作業基準表・日常清掃作業計画書・業務点検表などを作成し、利用者などに配慮して作業を行っています。
- ・清掃に使用する用具については、必要に応じて順次より高度な用具を採用します。特にワックス塗布等への配慮に必要な床面清掃については、自走式自動床洗浄機や AI 清掃ロボットを採用し、高度化と効率化を進めています。
- ・清掃等に使用する薬剤については、すべて安全シートを確認し、人体への安全・安心を最優先します。特にコロナ禍においては、より殺菌効果の高い薬剤の使用を推進しますが、同時に安全性と経済性も重視します。
- ・本施設内の水質については、飲料水の残留塩素を毎週測定して管理するとともに、水質検査と受水槽等設備の清掃・点検を定期的を実施します。空気環境測定は各室2か月に1回実施します。
- ・また、室内および植栽の害虫等の調査は毎月実施し、防除・駆除は必要に応じて即時実施します。
- ・敷地内の植栽管理については、定期的な業者管理に加え、常駐者による日常管理の中で適宜手入れや刈り込みを行います。また、美観や季節感を重視した管理を行います。
- ・環境衛生管理に関する施設維持管理年間計画（案）は下表のとおりです。



こうしょうくん(AIロボット)

施設維持管理年間計画:衛生・清掃(案)

点検内容	頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受水槽清掃	1 回/年				●								
雑排水槽清掃	2 回/年					●						●	
中水槽清掃	1 回/年									●			
床面定期清掃	2 回/年		●						●				
換気扇・排気口清掃	2 回/年			●					●				
ガラス清掃	2 回/年				●					●			
照明器具清掃	2 回/年					●						●	
飲用水水質検査	2 回/年					●						●	
井水検査	1 回/3年	●											
簡易専用水道検査	1 回/年												●
雑用水水質検査	6 回/年	●		●		●		●		●		●	
空気環境測定	6 回/年	●		●		●		●		●		●	
害虫防除	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
植栽管理	2 回/年				●				●				
建築物環境衛生管理技術者選任業務	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

運営状況により実施月を変更する場合があります。また状況に応じて実施回数を増加する場合があります。

II 事業計画書

2 施設の管理

(1)施設・設備の維持管理



環境衛生管理における感染症等感染予防対策項目

・環境衛生管理業務における感染症等感染予防対策（新型コロナウイルス感染症を例として）については、以下の項目を実施、または実施する予定です。

【館内清掃】

- ・ドアノブや手すり等、不特定多数が触れやすいすべての場所・箇所（スイッチ・ボタン等）および用具（洗面台・テーブル・椅子・引き出し等）の殺菌消毒
- ・飛沫防止シールド（シート）の殺菌消毒
- ・より殺菌効果の高い薬剤の使用
- ・ビニール手袋の使用（水拭き、殺菌消毒時）
- ・機械清掃適用場所、清掃ロボット適用場所の拡充（人的清掃機会の削減）

【空気清浄化】

- ・機械空調設備等による十分な館内・室内換気
- ・二酸化炭素測定器設置による換気タイミング（窓・ドア開閉）の利用者へ向けた意識啓発
- ・室内への殺菌型空気清浄機の導入

【飛沫感染防止】

- ・館内の対面利用可能箇所（デスク上や窓口、演壇等）への飛沫防止シールド（シート）の設置

【利用者・スタッフの手指の殺菌消毒推進】

- ・施設出入口（玄関・各部屋）やトイレ洗面台での手指の殺菌消毒薬の設置
- ・エレベーターホールや各階ホワイエなど、利用者・スタッフの館内動線上への手指の殺菌消毒薬の設置

【維持管理・清掃スタッフの感染予防等】

- ・出勤前と出勤時の検温および記録
- ・こまめな手洗い・うがい、手指のアルコール消毒の励行
- ・感染しにくい健康状態の維持（推奨）
- ・マスク常時着用
- ・ソーシャルディスタンス
- ・対面会話の禁止
- ・休憩時間の分散
- ・休憩時の黙食、マスク食の推奨
- ・感染発生が疑われる場合（濃厚接触含む）に備えての抗原検査キットの常備、防護服の設置
- ・感染が疑われる場合（濃厚接触含む）の出勤停止（自宅待機）
- ・出入り業者の入館時の検温および記録、マスク着用



館内設置の手指消毒剤



飛沫防止シールド



こうしょうくん(AIロボット)

II 事業計画書

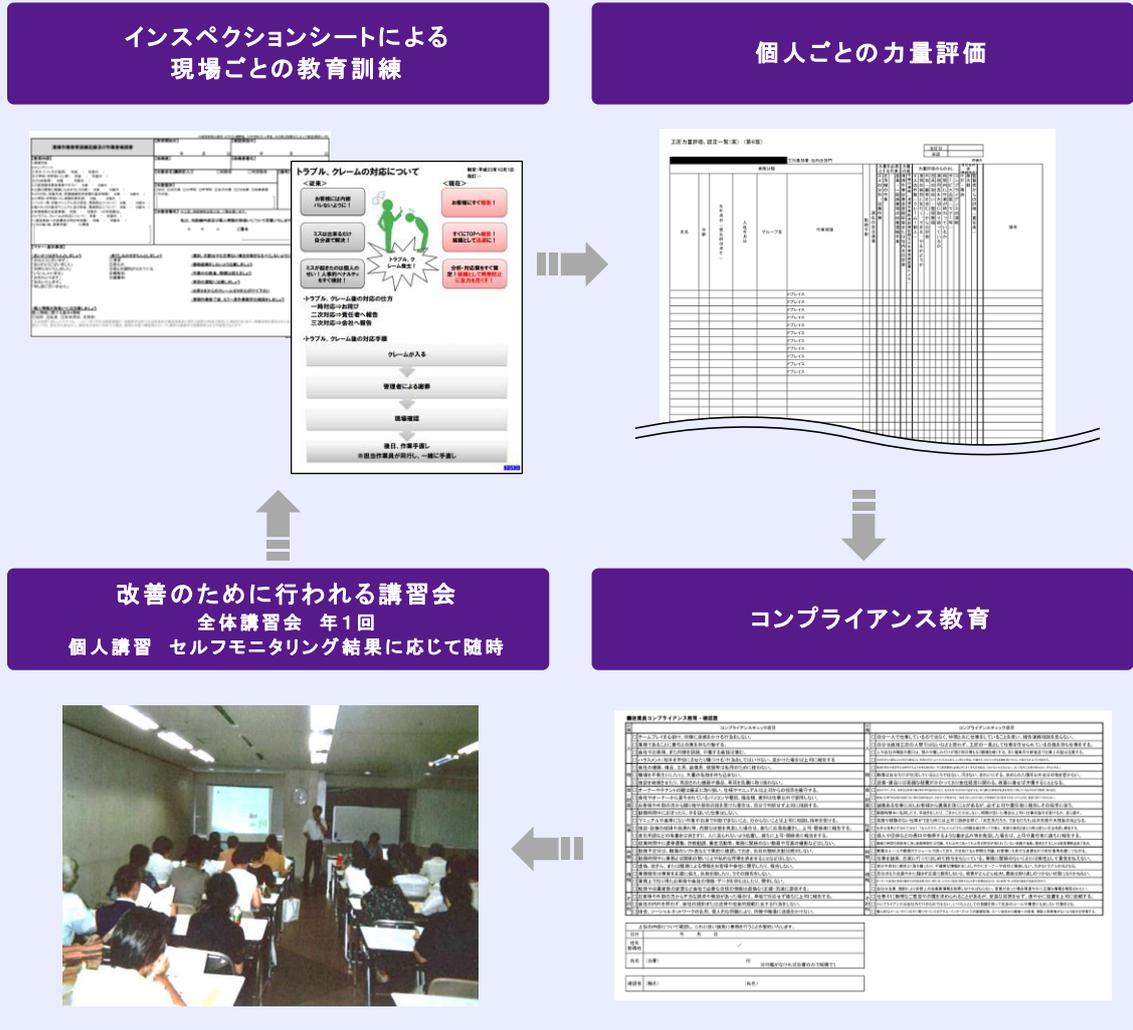
2 施設の管理

(1)施設・設備の維持管理



清掃・設備スタッフへの改善指導等

- ・清掃・設備スタッフの育成・能力向上のため、毎月1回以上のセルフモニタリング結果に基づき、個人講習会を随時実施しています。また、半期に1度、個人毎の力量評価をインスペクション資格者複数名が社内査定を行い、結果に応じた講習会（全体講習会は年1回、個人講習会は随時）を実施します。
- ・清掃・設備スタッフへの法令遵守の認識を高めるため、徹底したコンプライアンス教育を行っています。



- ・清掃・設備スタッフの健康管理については、まず外部機関のストレスチェックを年1回行い、産業医に結果を診断してもらい、従業員の心と体のストレスケアに役立っています。
- ・熱中症対策については、対策アイテムとしてあめの配布（塩分補給）、冷却タオルの配布（体温調節）などを行い、熱中症予防に努めています。
- ・コロナ禍においては、マスクの着用、手指のアルコール消毒の徹底を指導しています。また、抗原検査キットの常備、防護服の設置、マスクの配布、ビニール手袋の配布などを行うことで感染拡大防止に努めています。
- ・なお、感染症対策への取り組みについては、感染症対策および対応をより熟知させるマニュアルを作成・設置し、JV 全社で共有して、感染拡大防止に努めます。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

3 危機管理体制

- (1)防犯・防災体制
- (2)緊急時の対応



(1)防犯・防災対策

だれもが安全・安心で快適な環境を

- ・子どもから高齢者まで、多くの利用者が訪れる公の施設として事故や犯罪等が起こらないよう、常に緊急時に備え、安全・安心で快適な環境を提供・確保することは施設を管理する上で最も重要なテーマです。
- ・しかし、本施設は、誰もが自由に入出入りできるうえに、事務所から目の行き届かないスペースも少なくありません。当団体では、事故防止や犯罪の未然防止、災害への対策につき次のように取り組めます。

防犯・防災マニュアルの整備

- ・当団体では、統一されたマニュアルを整備し活用します。勤務するすべてのスタッフに周知することで事件・事故、災害をはじめとする非常時への対応力強化を図ります。
- ・特に自主事業時などに災害が発生した場合には、大きな混乱を招く虞があります。避難計画は十分に理解し、日頃よりシミュレーション等のチェックを欠かさないように努めます。

防犯対策

【定期的な施設巡回の徹底（1日3回）】

- ・本施設は、施設長をはじめとするその他設備スタッフ、舞台スタッフや清掃スタッフ全員が防犯の意識をもって、常に五感を使うことを意識しながら、様々な角度から施設の安全を守るとともに、不審物の発見、体調不良者・不審者の早期発見に努めます。
- ・巡回時にスタッフが声掛けを実施することによりいたずらや迷惑行為の未然防止を図ります。
- ・特に子どもが利用する「藤沢こどもの家」や保育室のある4階は巡回頻度を多くするなど、エリアごとにセキュリティレベルを考慮して安全・安心を提供します。



施設巡回

NEW! 充実した研修による人材育成と専任講師によるアドバイス】

- ・代表企業に所属する防災の専任講師（元消防署長）の専門的なアドバイスのもと、藤沢市地域防災計画に則った運営マニュアルや指定管理者独自の災害対応マニュアルを整備、適宜更新を図りながら、統一性のある運営を行います。

防災対策

NEW! 【F プレイス内施設合同避難訓練の実施】

- ・火災、地震等の災害に備え、年2回以上のFプレイス内施設合同避難訓練等を実施します。
- ・消火器の使用方法や、避難経路図に沿った避難誘導方法等を記した災害対応マニュアルをもとにした訓練に加え、消防署の協力のもとシュミレーションに沿った訓練を行い評価やアドバイスまで受けるようなレベルの高い避難訓練も実施することで、全スタッフのさらなる防災意識の向上を実現します。
- ・災害時に全スタッフが役割に沿って迅速に行動できるように必要な情報を把握し、緊急時には適切な避難誘導ができるように日頃から周知を徹底します。



避難訓練

【防災備蓄品の確保】

- ・公の施設として、緊急事態を想定した準備は欠かせません。当団体は緊急時を想定し、水、保存ビスケット、アルミブランケット等防災備蓄品をホール収容人数である300名分用意し、緊急時に備えており、緊急時には貴市や連携機関からの指示のもと対応します。
- ・備蓄品の内容については、本施設の福祉避難所としての役割のもと、実態を見ながら要望を調査し、随時更新していきます。



防災備蓄品

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 3 危機管理体制
 (1)防犯・防災体制
 (2)緊急時の対応



災害発生時の対策

■ 本施設の防災における位置づけ

- ・本施設は、「藤沢市地域防災計画」に定められた「地区防災拠点本部」としての役割を担っており、大規模災害発生時の重要施設であると認識しています。
- ・そのため、災害発生時には、正確な災害情報収集、貴市担当者との情報共有、地元町内会などと連携を取り、地域避難住民や帰宅困難者の受け入れや速やかな備蓄品の配布、公共交通機関の情報提供等を迅速に行います。対応にあたっては、藤沢公民館や建物内施設と十分な連携を図ります。

■ 様々な自然災害に対応できる体制づくり

- ・昨今では超大型台風による被害、局地的大雨による被害、集中豪雨の頻発による土砂災害、竜巻被害などが各地で多発しています。
- ・本施設では、減災に向けて地域市民へ「土砂災害・洪水ハザードマップ」や「液状化マップ」、「土のうの無料配布」等の行政による取組の存在を周知し、予防対策の意識を啓発していきます。

NEW!【FM++（えふえむぷらぷら）の活用】

- ・「レディオ湘南」防災と地域情報交流及び難聴エリア解消を目的としたアプリです。インターネットを利用して音声や文字放送を放送局より受信することができます。
- ・スタッフは朝礼・昼礼時や休憩の際にチェックをし、有益な最新情報をピックアップしてその日の施設運営に役立てます。



レディオ湘南



ふじさわキューンマップ

NEW!【ふじさわ防災ナビ・ふじさわキューンマップの活用・案内】

- ・貴市における都市計画情報、まちづくり情報、指定道路図、藤沢市道、下水道台帳、防災情報、救急情報、くらし情報、その他情報を、インターネットを通じてわかりやすく公開・提供しているサイト・冊子です。
- ・案内用チラシを館内に掲示し、QRコードからアクセスできるようにします。

自然災害への対策一覧

自然災害	対策	
台風・大雨 (ゲリラ豪雨等) 	事前	・台風・大雨等の気象情報をリアルタイムで入手し、施設の事前点検を行います。 ・必要に応じて土のうや防潮板等の災害対応設備を設置します。 ・気象情報をもとに貴市と相談し、開館する場合は館内アナウンスを行います。
	発生時	・利用者の状況を確認し、負傷者がいる場合は、応急手当や救急車を依頼します。
	事後	・台風通過後には、施設の巡回を行い、危険が想定される箇所が発見された場合は立入禁止措置を講じ、修繕を実施します。
火災 	発生時	・火災現場を早急に確認し、利用者の避難誘導、初期消火を実施します。 ・利用者の状況を確認し、負傷者がいる場合は、応急手当や救急車を依頼します。
	事後	・鎮火後の現場検証の立会いや施設の事後点検を行います。
地震 	発生時	・警報発令時には、利用者の避難誘導を行います。
	事後	・利用者の状況を確認し、負傷者がいる場合は、応急手当や救急車を依頼します。 ・建物、設備等の確認を行い、損傷がある場合は直ちに立入禁止措置を講じます。
大規模地震 	発生時	・貴市の指示に従い、災害対策本部等の措置に協力します。 ・市民の受け入れや食料・毛布等の配給を行います。 ・本部から支援を受け、被害拡大防止を図ります。
	事後	・建物・設備等の確認を行い、損傷がある場合は直ちに立入禁止措置を講じます。

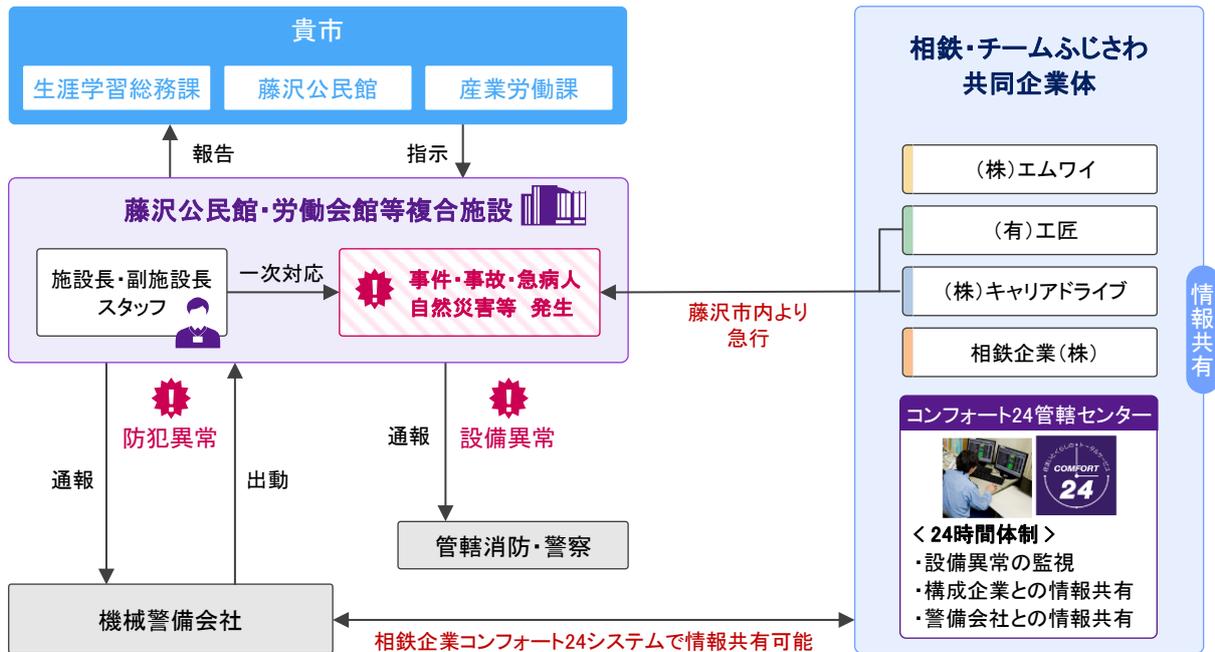
団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- II 事業計画書
- 3 危機管理体制
- (1)防犯・防災体制
- (2)緊急時の対応



(2)緊急時の対応

緊急時の体制図



緊急時体制図

緊急時のバックアップ体制

- ・構成企業のうち 2 社が貴市に本社を構え事業展開しており、他 2 社も貴市内に店舗、管理物件が多数あることから、緊急時の急派や災害時の連携が可能です。

＜貴市内に本社拠点＞

工匠（本社）本社所在地：藤沢市村岡東四丁目
 （本施設から約 3.5km）
 主な工匠管理物件（他貴市内に学校施設 55 校を含む計 274 施設を管理）
 キャリアドライブ本社所在地：藤沢市土棚 800

＜貴市に店舗展開及び管理物件あり＞

Emuway：市内に飲食店ヨンドングループを 4 店舗展開
 キャリアドライブ：藤沢市内に「藤沢高等自動車学校」を展開
 相鉄企業：貴市内（特に藤沢駅付近）に管理物件多数



施設との位置関係

相鉄企業の「コンフォート 24」

- ・相鉄企業の機械警備部門「コンフォート 24」により、24 時間体制の設備異常の監視と、構成企業各社とのリアルタイムな情報共有により迅速な対応を実現します。
- ・なお、同システムは大手警備会社の警備システムとの情報共有が可能です。（セコム、アルソック、セントラル警備保障、全日警）

事業計画書⑤

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 3 危機管理体制
 (1)防犯・防災体制
 (2)緊急時の対応



■ 開館時間外の発災時対応

- ・深夜等開館時間外に発災、警報が発令した場合は、開館時間外であっても速やかに現地に急行して開館を行い市担当者と連携をとります。
- ・また、構成企業の工匠及びキャリアドライブは貴市に本社があり、迅速な対応及び情報収集が可能です。

■ 緊急時対応実績

【2019年9月8日～9日（10日）の台風15号での事例】

日	時間	事象／対応	備考
9/8(日)	16:26	警戒レベル 3(高齢者、身障者の避難開始)	※副施設長夜間対応
	19:45	警戒レベル 4(避難勧告)	※避難者 15 名
9/9(月)	6:00 頃	避難者帰宅開始	
	7:00	避難者全員帰宅	
9/10(火)		台風 15 の影響により当施設がある藤沢地区が停電 避難所開設	
	22:00	避難者がいなかったため、通常通り閉館	

〈被害状況〉 スロープへ飛来物(庇、角材)あり持ち主にて回収業者等対応
 〈開放した諸室〉 多目的室 1(一般の方)、多目的室 2(ご家族(乳児))、和室(高齢者)

【2019年10月11日～13日の台風19号での事例】

日	時間	事象／対応	備考
10/11(金)	16:00	台風 19 号接近に伴い 17:00 以降休館 公民館・労働会館利用者へ予約キャンセルの連絡 警戒レベル 3(高齢者、身障者の避難開始)	
	17:00	休館	
10/12(土)	10:15	警戒レベル 4	※副施設長夜間対応
	15:30	大雨特別警報	
	21:00	避難者 116 名	
	24:00 頃	台風通過 避難者 61 名	
10/13(日)	7:45	台風の影響により臨時休館	
	18:00	閉館	

〈被害状況〉 なし
 〈トラブル〉 4 階多世代間交流スペースにて飲酒(公民館スタッフより注意)、3 階男性用トイレにて喫煙(翌朝の清掃時に灰が落ちている、吸い殻を流したような跡があるため発覚)
 〈開放した諸室〉 多目的室 1(一般の方)、多目的室 2(ご家族(乳児))、和室(高齢者)、体育室(一般の方)、保育室(ご家族(乳児))



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- II 事業計画書
 - 4 人員体制・経費
 - (1)人員体制
 - (2)収支予算書
 - (3)効率的な運営

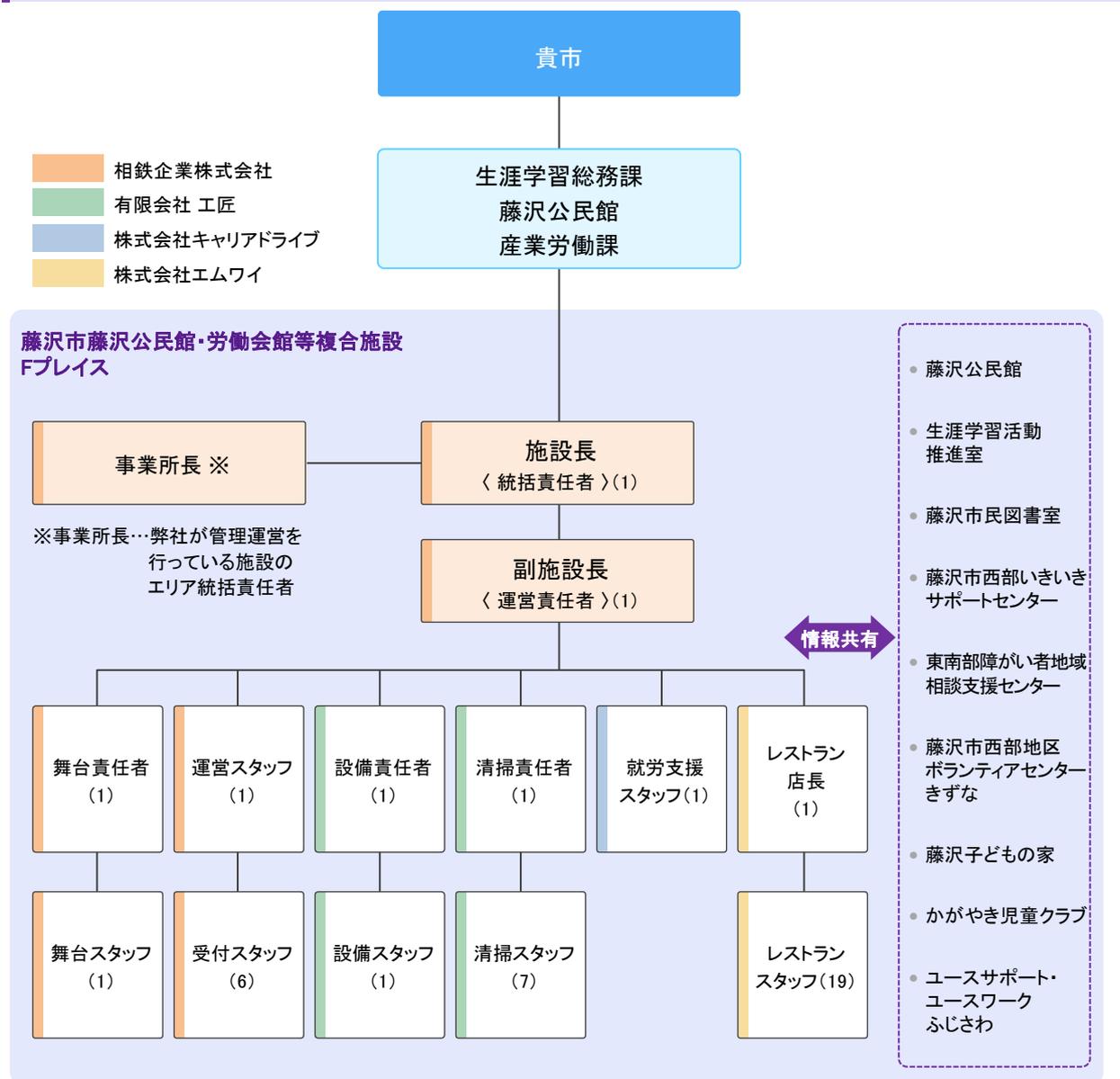


(1)人員体制

運営組織の考え方

- ・ 公の施設、民間施設にかかわらず、施設運営にあたり最も重視すべきことは、「安全・安心な管理運営」です。
- ・ 運営・舞台・設備・清掃・就労支援・レストランそれぞれに責任者を配置し、各社の特色を活かし、効率的かつ円滑に業務を遂行できる運営体制を継続します。
- ・ 組織体制は下図のとおりとし、個々の専門知識やノウハウを運営に活かしつつ、施設長を中心とし、統一された常に高いサービス、ホスピタリティを提供します。

組織図



組織図

事業計画書⑥

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 4 人員体制・経費
 (1)人員体制
 (2)収支予算書
 (3)効率的な運営



勤務体制（案）

- ・利用者の安全性、利便性の確保を前提として効率的な運営を行います。
- ・スタッフの勤務交代時には、連絡事項等を円滑に引き継ぎ、確実な情報共有を行います。
- ・スタッフは施設の稼働状況等を考慮のうえ臨機応変に対応することで利用者サービスを向上させます。また、繁忙時には各社の本社スタッフが応援に入り、円滑な運営を行います。
- ・スタッフは地元からの採用を基本とし、地元雇用の活性化に努めます。

名称	時間	日数	要員数	ポスト数	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
受付業務																					
施設長	8:00~17:00	年中無休	3名	2P	[Orange bar from 8:00 to 17:00]																
副施設長	13:30~22:30																				
運営スタッフ	13:30~22:30																				
受付業務																					
受付スタッフ	8:00~13:00	年中無休	6名	1P	[Orange bar from 8:00 to 13:00]																
受付スタッフ	12:45~17:45																				
受付スタッフ	17:30~22:30																				
舞台業務																					
舞台責任者	8:00~17:00	休館日を除く毎日	2名	1P	[Orange bar from 8:00 to 17:00]																
舞台スタッフ	8:00~17:00																				
設備業務																					
設備責任者	8:00~17:00	休館日を除く毎日	2名	1P	[Green bar from 8:00 to 17:00]																
設備スタッフ	8:00~17:00																				
清掃業務																					
清掃責任者	8:00~17:00	年中無休	2名	1P	[Green bar from 8:00 to 17:00]																
清掃スタッフ	8:00~17:00																				
清掃スタッフ	8:00~12:00	年中無休	6名	1P	[Green bar from 8:00 to 12:00]																
清掃スタッフ	9:00~13:00																				
清掃スタッフ	13:00~17:00																				
就労支援業務																					
就労支援スタッフ※	8:45~17:45	週5日	1名	1P	[Blue bar from 8:45 to 17:45]																
レストラン業務																					
レストラン店長	13:00~21:00	年中無休 年中無休 年中無休 年中無休	20名	3P	[Yellow bar from 13:00 to 21:00]																
レストランスタッフ	8:00~15:00																				
レストランスタッフ	10:30~17:00																				
レストランスタッフ	17:00~21:00																				

※就労支援スタッフは、働き方相談業務を水曜日・木曜日・日曜日の週3回実施し、それ以外の週2日は、就労支援講座（資格取得講座、就労支援セミナー）の運営業務を実施します。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 4 人員体制・経費
 (1)人員体制
 (2)収支予算書
 (3)効率的な運営



業務内容・職能

■ 専門性を持ちながらも、連携のとれた体制

・施設の用途に応じた最適な要員を配置します。また、共同企業体各社の特性を活かしたスタッフの配置と連携により、施設長を中心に指定管理期間中、万全な体制で管理運営を実施します。

役職	業務内容	職能・経歴	雇用形態
施設長	<ul style="list-style-type: none"> ・統括責任者(監督・決裁) ・施設の代表者としての対外折衝(区・管理組合・自治会・商店会・企業・学校・各種団体・関係施設等) ・個人情報保護 ・事業の実施・計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理運営のマネジメント経験者 ・行政、社内外の調整対応能力 ・管理経験 10 年以上 	常勤社員
副施設長(1名) 運営スタッフ(1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・総務、経理事務 ・予算・決算の作成 ・月次モニタリング資料作成 ・地域連携事業の企画立案 ・事業の実施・計画 ・積極的な広報活動(館外・館内広報、広報メディア対応、電子広報管理) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理運営のマネジメント経験者 ・収入の管理、会計書類の作成能力 ・館長のサポート経験者 	常勤社員 常勤パート
受付スタッフ(6名)	<ul style="list-style-type: none"> ・受付案内業務 ・貸室日程管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・親切丁寧な接客対応能力 	常勤パート
舞台責任者(1名) 舞台スタッフ(1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台設備の管理 ・舞台設備及び進行等について利用者へのアドバイス ・事業当日の管理実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた舞台設備の操作技術 ・構成演出の提案能力 ・舞台設備のメンテナンス技術 	常勤社員 常勤パート
設備責任者(1名) 設備スタッフ(1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務(設備運転・保守管理、清掃等) ・修繕計画の作成、実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・設備責任者経験 19 年(責任者) ・設備研修を受講 ・設備維持管理能力および不具合の一次対応、小破修繕対応技術 	常勤社員 常勤パート
清掃責任者(1名) 清掃スタッフ(7名)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃業務 ・不審者、不審物の発見 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃責任者経験 8 年(責任者) ・清掃法定研修を受講 ・イベントなどに併せた業務対応能力 	常勤社員 常勤パート
就労支援スタッフ(1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・個別就労相談 ・講座の計画・運営 ・貴市関係部署との連携 ・障がい者就労支援施設との連携 ・ハローワーク「35 歳からの就職応援コーナー」との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアコンサルタント有資格 ・高いコミュニケーション能力 ・親切丁寧な対応能力 	常勤社員
レストラン店長(1名) レストランスタッフ(19名)	<ul style="list-style-type: none"> ・調理 ・売上仕入れ等の金銭管理 ・職業体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・高い調理技術(イタリア料理等)(店長) ・親切丁寧な接客対応能力 	常勤社員 常勤パート

事業計画書⑥

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

4 人員体制・経費

(1)人員体制

(2)収支予算書

(3)効率的な運営



勤務シフト（案）

- ・ オレンジ上段3名は原則2交代制、中段（受付スタッフ）は3交代制、下段（舞台担当）は利用状況に応じて変動制とします。
- ・ 毎月第3月曜日の休館日（施設点検日）の出勤者は、原則2名以上とします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
施設長	○	○	○	休	○	○	休	○	○	○	休	○	○	休	○	○	○	休	○	○	休	○	○	○	休	○	○	休	○	○	○
副施設長	■	休	休	○	■	■	○	■	休	休	○	■	■	○	■	■	休	○	■	■	○	■	休	休	○	■	■	○	■	休	■
運営スタッフ	休	■	■	■	休	休	■	休	■	■	■	休	休	■	休	休	■	■	休	休	○	休	■	■	■	休	休	■	休	■	休
受付スタッフ①	◎	休	◎	◎	休	休	◎	休	◎	◎	休	休	◎	休	休	◎	◎	休	休	◎	休	休	◎	◎	休	休	◎	◎	休	◎	休
受付スタッフ②	▲	休	▲	▲	休	休	▲	休	▲	▲	休	休	▲	休	休	▲	▲	休	休	▲	休	休	▲	▲	休	休	▲	▲	休	▲	休
受付スタッフ③	□	休	□	□	休	休	□	休	□	□	休	休	□	休	休	□	□	休	休	□	休	休	□	□	休	休	□	□	休	□	休
受付スタッフ④	休	◎	休	休	◎	◎	休	◎	休	休	◎	◎	休	◎	◎	休	休	◎	◎	休	休	◎	休	休	◎	◎	休	休	◎	休	◎
受付スタッフ⑤	休	▲	休	休	▲	▲	休	▲	休	休	▲	▲	休	▲	▲	休	休	▲	▲	休	休	▲	休	休	▲	▲	休	休	▲	休	▲
受付スタッフ⑥	休	□	休	休	□	□	休	□	休	休	□	□	休	□	□	休	休	□	□	休	休	□	休	休	□	□	休	休	□	休	□
舞台責任者	休	○	○	休	休	○	○	休	○	○	休	休	休	○	休	○	○	休	休	○	○	休	休	○	休	休	○	○	休	○	○
舞台スタッフ	○	休	休	○	○	休	休	○	休	休	○	○	○	休	○	休	休	○	○	休	休	○	○	休	休	○	○	休	休	○	休
設備責任者	休	○	○	休	休	○	○	休	○	○	休	休	休	○	休	○	○	休	休	○	○	休	休	○	休	休	○	○	休	○	○
設備スタッフ	○	休	休	○	○	休	休	○	休	休	○	○	○	休	○	休	休	○	○	休	休	○	○	休	休	○	○	休	休	○	休
清掃責任者	○	休	○	○	○	休	○	○	休	○	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	○
清掃スタッフ①	休	○	○	休	○	○	○	休	○	休	休	○	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	休	休	○	○	休	○	○	○
清掃スタッフ②	△	休	△	△	休	休	△	休	△	△	休	休	△	休	休	△	△	休	休	△	△	休	△	△	休	休	△	△	休	△	休
清掃スタッフ③	△	休	△	△	休	休	△	休	△	△	休	休	△	休	休	△	△	休	休	△	△	休	△	△	休	休	△	△	休	△	休
清掃スタッフ④	◆	休	◆	◆	休	休	◆	休	◆	◆	休	休	◆	休	休	◆	◆	休	休	◆	◆	休	休	◆	◆	休	休	◆	◆	休	◆
清掃スタッフ⑤	休	△	休	休	△	△	休	△	休	休	△	△	休	△	△	休	休	△	△	休	休	△	△	休	休	△	△	休	休	△	休
清掃スタッフ⑥	休	△	休	休	△	△	休	△	休	休	△	△	休	△	△	休	休	△	△	休	休	△	△	休	休	△	△	休	休	△	休
清掃スタッフ⑦	休	◆	休	休	◆	◆	休	◆	休	休	◆	◆	休	◆	◆	休	休	◆	◆	休	休	◆	◆	休	休	◆	◆	休	休	◆	休
就労支援スタッフ	休	○	※	※	※	○	休	休	○	※	※	※	○	休	休	○	※	※	※	○	休	休	○	※	※	※	○	休	休	○	※
レストラン店長	■	■	■	休	■	■	休	■	■	■	休	■	■	休	■	■	■	休	■	■	休	■	■	■	休	■	■	休	■	■	■
レストランスタッフ	8：00～21：00の間、毎日3名以上が勤務いたします。																														

凡例

〈施設長・副施設長〉	〈受付スタッフ〉	〈舞台・設備・就労支援〉	〈清掃〉	〈レストラン店長〉
○ 8:00～17:00	◎ 8:00～13:30	○ 8:45～17:45	○ 8:00～17:00	■ 13:00～21:00
■ 13:30～22:30	▲ 12:45～17:45	※ 8:45～17:45(施設外企業等営業)	△ 8:00～12:00	
	□ 17:30～22:30		◆ 13:00～17:00	

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- II 事業計画書
 - 4 人員体制・経費
 - (1)人員体制
 - (2)収支予算書
 - (3)効率的な運営



充実した研修による人材育成

■ ホスピタリティとスキルを兼ね備えた人材育成へ

・代表企業は社内に常時専任講師のいる研修施設を有し、各種国家検定取得者をはじめ、設備管理、環境管理、清掃、建設などの各種資格取得者を育成しています。また、スタッフの接遇の向上を常に意識し、コミュニケーション教育や各種研修を全社員に対して実施するなど、よりハートフルな対応ができるようマナー研修に力を注いでいます。全社員が職種にとらわれず各種研修を受講し、自らの業務レベルの向上意欲の持った質の高い人材育成に努めています。さらに、共同企業体で統一された運営マニュアルや予約システム運用マニュアルを整備し、随時見直しを図りながら統一性のある運営を行います。



代表企業大和研修センター

■ 具体的な研修内容

■ 採用時研修

当社の指定管理施設では、独自で下記のような資格取得を課しています。

おもてなしの心
**サービス
介助士**



心肺蘇生・
**AED操作
普通救命**



項目	内容	頻度	対象
採用時研修	・経営理念や経営方針 ・社会人としてのマナー、仕事の基本仕事の手順 ・接客の基本事項、挨拶、苦情対応	採用時	全スタッフ
基本業務研修	・業務に必要な基本知識・技術の習得		
サービスマナー講習	・利用者に対する基本的な接遇マナー		
人権研修	・人権に関する基本研修		
コンプライアンス研修	・指定管理施設で勤務するうえでの必要な法令等の習得		
指定管理者研修	・施設の設置目的、市の施策についての理解		
予約システム研修	・e-Kanagawa 施設予約システムの取り扱い		

■ 一般研修

項目	内容	頻度	対象
サービスマナー研修	・ホスピタリティあふれる利用者対応のための接客の基本マナー向上	年1回	全スタッフ
CSR 全員研修	・CSR に対する意識の醸成、理解促進を目的としたビデオを用いた研修	年1回	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	・「公共サービス窓口における配慮マニュアル」(内閣府障がい者対策推進本部発行)に沿った接遇研修	年1回	全スタッフ
情報公開と個人情報保護研修	・個人情報の取扱いルールや留意点の確認 ・公の施設としての必要な情報公開の考え方 ・情報公開と個人情報保護をめぐる課題と、動向、公文書管理、情報セキュリティ等に関する講義・演習等による専門的知識の習得	年1回	全スタッフ
危機管理・事故防止研修	・緊急時の対応、事故発生時の対応等	年1回	全スタッフ
救命講習・AED 講習	・職員による怪我の手当てや心肺蘇生を行うため、普通救命講習(AED 使用法、応急措置法、CPR(心肺蘇生法)等)を受講 ・上級救命講習(AED 使用法、応急処置法、CPR(心肺蘇生法)等)を受講	年1回	全スタッフ
消防訓練・防災訓練	・F プレイス全体での合同避難訓練や消火訓練を実施	年2回以上	全スタッフ
防火管理講習	・防火管理講習や法令改正等に伴う講習等を適宜受講し、施設管理において万全の体制とする	適宜	防火管理者
設備研修	・空調や電気設備・シーケンス制御など施設に関する研修	適宜	管理職
管理事例の紹介	・施設や職員の能力向上を目的とした他施設等の優良事例の紹介	適宜	関連職員
通信教育	・資格取得やスキルアップ研修の実施	年1回(4月)	希望者

■ その他研修

・社内だけでなく、外部で行われている研修にも積極的に参加し、指定管理、設備や芸術・文化、舞台など社内だけでは得られない知識を得ることでより質の高い人材育成に努めます。
《研修例》・アートマネジメント研修 ((社)全国公立文化施設協会)・舞台研修 (他施設連携)

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- II 事業計画書
 - 4 人員体制・経費
 - (1)人員体制
 - (2)収支予算書
 - (3)効率的な運営



共同企業体間のチームワーク醸成の取組

■ 施設に関わるすべての人の協働による施設運営へ

・施設運営を行っていく上で、当施設を幅広い世代の皆様にも愛される施設となるためには、スタッフ自ら施設に愛着を持ち、多様な業務分野を各分野のスタッフが互いに理解し、管理運営を行っていくことが非常に重要となります。

・下記のような具体的な取組を積極的に実践し、「指定管理者としての役割」を果たすために、一体となって業務にあたります。



■ 具体的な取組

・ スタッフ間の効果的な情報共有

- 朝礼・昼礼（毎日） ※当日の出勤者のみで実施

当日の予約状況・利用状況や引継ぎ事項を確認するため朝礼・昼礼を実施し、混乱なく運営ができるよう万全な情報共有を行います。
- スタッフミーティング（原則月1回）

受付・運営・舞台・設備・就労支援・レストランを含めたスタッフで、スタッフミーティングを実施し、それぞれのセクションで気になったことや、お客様のご意見等を共有しサービス向上の取組を実施します。議事録を回覧することにより、当日不在のスタッフも含め全スタッフに周知します。
- 業務日誌の作成（毎日）

日々の出来事は日誌に記録し、重要な案件は朝礼時に共有します。
- 引継ぎノートの作成

その日起きた細かい出来事をスムーズに引き継ぐため、引継ぎノートへの記録を行います。



スタッフミーティング



業務日誌

・ 各スタッフの積極的な協働

- ・受付・運営・事業・舞台・維持管理等、様々な業務を行っていく中で、利用者に対してホスピタリティあふれるサービスを提供するには、各スタッフの業務把握、連携が非常に重要であると考えます。担当を超えて他業務にも協働することで、施設全体の一体感を生み出し、業務の高効率を実現します。
- 利用者対応 窓口・電話対応、案内等、担当者だけでなく、補佐として参加。
- 施設巡回点検 各居室の点検、目に見える清掃、消毒作業等、全スタッフが対応。

・ 繁忙時の本社員等による柔軟な応援体制

・業務の繁忙時や自主事業・Fプレイスフェスタ等の運営時には、指定管理部門を中心とした本社員や他施設スタッフが柔軟に応援に駆け付けます。

・ 充実した評価体制

・代表企業相鉄企業本社や第三者による評価と各施設間での評価を実施することで、万全なクロスチェックに努めます。また、事業報告や業務内での気付いた点、改善策等を気軽に意見交換できる環境を整え、施設間での連携や、さらなるサービス向上に繋がります。

評価内容

名称	内容	頻度
館長会議	代表企業各管理施設の館長と本社スタッフによる稼働率などの情報共有・改善	月1回
自主事業会議	代表企業各管理施設の自主事業担当と本社スタッフによる自主事業報告、課題の共有・改善	2ヶ月に1回
代表企業によるインスペクション	相鉄企業本社スタッフによる運営管理チェックシートに基づいた施設状況についてのチェック	年1回
“Super Visor”モニタリング	施設管理のスペシャリスト“Super Visor”による維持管理業務についてのモニタリング	定期
防災アドバイザーによる点検	防災アドバイザーによる施設内の防災に関する危険箇所等のチェック・改善	定期

事業計画書⑥

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 4 人員体制・経費
 (1)人員体制
 (2)収支予算書
 (3)効率的な運営



(2)収支予算書

収支予算書

事業収支予算表 集計表

金額単位：千円

		収入					備考
科目	内訳	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
指定管理料	指定管理料 三社合計	98,348	98,461	98,574	98,538	98,502	
	内訳 相鉄企業	41,114	41,184	41,254	41,175	41,096	各社、千円未満の端数を切り捨てて記載しているため、内訳三社の加算と指定管理料三社合計に差異があります。
	内訳 工 匠	44,961	44,961	44,961	44,961	44,961	
	内訳 キャリアドライブ	12,272	12,315	12,358	12,401	12,444	
労働会館ホール利用料金	2,334	2,357	2,380	2,405	2,429	2019年度実績を基準に 利用料金収入 年1%アップ	
労働会館会議室利用料金	1,782	1,800	1,818	1,836	1,855		
ホール付属設備利用料金	847	856	865	873	881		
駐車場利用料金	3,135	3,167	3,199	3,231	3,263		
雑収入	コピー機収入	95	95	95	95	95	2019年度実績による
	自販機手数料収入	640	640	640	640	640	2019年度実績による
事業収入	勤労福祉事業収入	0	0	0	0	0	
	その他事業収入	660	660	660	660	660	2019年度実績による
レストラン運営業務収入	レストラン運営業務収入	58,806	58,806	58,806	58,806	58,806	2019年度実績による
収入合計		166,647	166,842	167,037	167,084	167,131	税込

		支出					備考
科目		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
人件費		59,908	59,908	59,908	59,908	59,908	職員4人、パート18人、臨時保育士 (※レストラン人件費は含まない)
管理費		960	1,080	1,200	1,200	1,200	修繕費(竣工5年経過後修繕費増)
		18,636	18,636	18,636	18,636	18,636	施設維持管理費・材料費
事務費		11,672	11,690	11,708	11,712	11,716	備用品費・通信運搬費・管理経費他
自主事業費		6,862	6,901	6,940	6,979	7,018	労働・支援講座、地域連携
レストラン運営業務支出		58,806	58,806	58,806	58,806	58,806	人件費及び消費税等を含む
小計		156,844	157,021	157,198	157,241	157,284	
消費税及び地方消費税相当額		9,803	9,821	9,839	9,843	9,847	レストラン支出の消費税は含まない
支出合計		166,647	166,842	167,037	167,084	167,131	

II 事業計画書

4 人員体制・経費

- (1)人員体制
- (2)収支予算書
- (3)効率的な運営



収入について

- ・ 2022年度は、通常営業を想定していますが、2020年～2021年のコロナの影響により、戻って来ない利用者の影響も考えられます。しかし、2021年度は、コロナ禍でも通常営業を行えば2019年度並みの利用はあり、2022年度には2019年度の実績に戻ると見込んでおります。
- ・ 体験型自主事業やワークショップなどの活動によって、施設を知っていただき、利用者の獲得を目指すことによって、毎月11コマ程度の利用増と現実的な増加を見込みました。これは、毎年、利用料収入1%アップの想定となります。稼働率に換算すると毎年1%の稼働率アップともなります。

・ 会議室等貸室稼働率（年間平均）

2022年度：28%（＝303コマ/月）、2023年度：29%（＝314コマ/月）

2024年度：30%（＝324コマ/月）、2025年度：31%（＝335コマ/月）

2026年度：32%（＝346コマ/月）

（参考）2019年度実績：28%

・ 貸室利用料金収入（想定）

2022年度：4,963千円

2023年度：5,013千円

2024年度：5,063千円

2025年度：5,114千円

2026年度：5,165千円

（参考）2019年度実績：4,467千円



■ 駐車場利用料金収入

- ・ 2022年度は2019年度並みに回復すると見込み、2019年度実績を基にし、施設利用のアップに連動して、駐車場利用料金収入も毎年1%アップすると想定しています。
- ・ 利用者は最初2時間無料となるため、体験型自主事業やワークショップの利用などによる周知活動などにより、毎月4時間程度駐車する方が4～5台増加すると見込んでいます。（30分＝200円、施設利用者は最初の2時間免除、障がいのある方は全額免除）

・ 駐車場利用料金収入（想定）

2022年度：3,135千円（駐車利用327台/月）

2023年度：3,167千円（駐車利用330台/月）

2024年度：3,199千円（駐車利用334台/月）

2025年度：3,231千円（駐車利用337台/月）

2026年度：3,263千円（駐車利用340台/月） ※施設利用4時間の方が駐車した場合

（参考）2019年度実績：3,033千円

■ 勤労福祉事業収入

- ・ 仕様書による就労支援等の事業となるため、指定管理料で賄うこととなり、参加者から参加費用の徴収はありません。（テキスト代などの発生はありますが、指定管理者の売上となるものではありません。）

■ レストラン運営業務収入

- ・ 2022年度は、2019年度並みに回復すると見込んで、2019年度実績を基にしています。120人/日～130人/日（3,770人/月）、客単価1,300円/人の実績により、58,806千円/年を見込みます。

（参考）2019年度レストラン運営業務収入：57,840千円

- ・ 指定管理料を充当しないため、収支予算書は、分かり易くするため、5年間同額を記載しました。しかし、レストランを活用したイベントを通して、収入のアップを目指して行きます。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

- II 事業計画書
 - 4 人員体制・経費
 - (1)人員体制
 - (2)収支予算書
 - (3)効率的な運営



(3)効率的な運営

適正な管理運営経費

マルチジョブを基本とした効率的な体制

- ・施設長および副施設長、運営・受付スタッフによって、受付・運営業務を行います。舞台・設備・就労支援スタッフも自分の担当業務を遂行するだけでなく、受付・運営業務をサポートすることで、配置人数以上の品質の高いサービスを提供します。
- ・また、当施設の就労支援スタッフは共同企業体に属する他企業の担当業務に関する知識を習得し、「就労支援コーナー」に関する業務以外の館内業務に関して他企業と連携をして、利用者に対してきめ細やかな対応が出来るようにします。また、国家資格キャリアコンサルタント資格保持者とすることで、藤沢市民一人ひとりに対して個別就労相談を行い、さらに個別相談対応以外のコーナーの窓口にて対人支援者としてきめ細かい対応が出来るようにします。



効果的な維持管理

・地元 工匠によるスピーディーでコストを抑えた維持管理

- ・構成企業 工匠は、藤沢市を熟知した地元ビルメンテナンス会社として迅速な対応力、地元企業の積極的活用、藤沢市内多数の維持管理実績を有しております。本社は、本施設から 3.5km の位置にあり、また、多数の市内協力企業と本施設の維持管理についても協力関係にあるため、スピーディーで無駄のない維持管理を行います。

・安全・安心の確保

- ・設備の重要性を考慮し、重大な事故につながる可能性がある昇降機、シャッターなどの設備については、メーカーとメンテナンス契約を行います。

・コストの適正化

- ・代表企業の相鉄企業は、多数の保守契約物件を有していることから、スケールメリットを生かした委託先との契約で経費縮減が可能です。



Fプレイスと工匠本社の位置関係

設備スタッフによる経費縮減

- ・本施設には、常駐で設備スタッフを配置しているため、極め細やかな機器の日常運転管理により、水道光熱費の縮減を図ります。
- ・また、設備故障など速やかな一次対応をとることで、被害の拡大を抑え、修繕費などの縮減に寄与します。簡易修繕などは、内製化によりコスト削減を可能とします。
- ・適切な維持管理による予防保全、計画的な修繕への取組でコストの適正化を図ります。
- ・修繕などの発注に際しては、競争の原理による複数社への見積依頼をし、コストの適正化も行います。

II 事業計画書

4 人員体制・経費

- (1)人員体制
- (2)収支予算書
- (3)効率的な運営



■ 就労支援講座における保育サービス等の直営化

- ・キャリアドライブが実施する就労支援講座（女性向けセミナー・初級パソコン講座）では、事前予約制にて保育サービスを利用することが可能です。
- ・キャリアドライブの内部で幅広い事業を展開しており、保育士を数名確保できています。そのため、本施設においても水平展開を行い、予約制にて柔軟に対応できる体制が整っています。

■ ニーズや時代に合わせた効率的なレストラン運営

【予約システム、宅配サービス等のシステム活用】

- ・予約システムに「ぐるなび」を入れることにより、事前に売上想定、それに対する食材の発注や人員配置を考え臨機応変に調整しています。
- ・また、宅配サービス「Uber eats」の活用により、たとえ店舗の席数が満席だったとしても売り上げの立つツールを導入しています。

【お弁当販売時の効率化】

- ・当レストランでは、お弁当の販売も行います。お弁当の販売に関しては、「予約受付」による販売により、売れ残りや準備の無駄を省き効率よく行なっています。
- ・また、2階の指定管理者事務所でも広報や「予約受付」を行い、連携を図ります。



お弁当

【ビュッフェ形式による効率化】

- ・懇親会や宴会等も予約により積極的に受け付けます。宴会などは立食のビュッフェ形式により提供することで、人件費を抑えた効率的なサービスを提供します。



3+3CAFE

【レストラン運営費】

- ・レストランの運営費は、基本的にレストラン収入から経費（主に人件費、食材費、資材費）を支出します。指定管理料に負担のかからないような効率の良い運営を行います。

【水光熱費の節約】

- ・貴市に負担していただいていることを意識しながら、節約を意識し、効率的な運営を行います。



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体
II 事業計画書 5 市の施策への理解 (1)情報の管理体制 (2)環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除



(1)情報の管理体制

個人情報保護への取組

取組方針

- ・本施設を管理運営する指定管理者として、代表企業である相鉄企業の施設長が責任者となり、「個人情報保護に関する法律」及び「藤沢市個人情報の保護に関する条例」を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。
- ・個人情報を取得する際には、適正な手段で取得し、情報主体に対し取得する目的を明確にします。
- ・利用者から収集する個人情報は必要最低限とし、守秘義務に関してもスタッフへの周知・徹底を実施します。
- ・情報主体から同意を得た範囲を超えての利用、第三者への提供はしません。
- ・貴市が定める条例、当団体各社が定める個人情報保護規定に則り、個人情報を適正に取り扱います。

共同企業体全体で統一された管理

- ・代表企業の相鉄企業はプライバシーマークの認証を取得しています。
- ・代表企業である相鉄企業の施設長が中心となり、本施設の全スタッフを対象とした教育、研修を行い、共同企業体全体で統一された管理を行っていきます。



個人情報の取り扱いについて

Pマーク(相鉄企業)

項目	内容
個人情報保護規定の周知	本施設の全職員・スタッフに個人情報保護規定を徹底周知し、規定に沿って管理にあたります。
個人情報の取得、利用及び提供	個人情報の取得は必要最小限にとどめ、利用目的以外のために個人情報を利用しません。取得した個人情報は法令の定める場合を除き、本人の同意なく第三者への提供は行いません。
情報の持ち出し	本施設保有の個人情報については、施設外への持ち出しを禁止します。
情報の保管	個人情報が記載された書類は、ファイルの背面に丸シールを貼って、常時施錠できる書庫に保管しています。
外部委託について	個人情報を取扱う業務については、外部委託は行っていません。
情報の廃棄	個人情報が記録されている書類等を廃棄する場合は、シュレッダーまたは溶解による処理を徹底しています。
個人情報保護法の教育	個人情報保護法に関する教育を年1回以上行います。
セキュリティ	すべてのパソコンでセキュリティワイヤーを設置し、パスワード管理を実施。ウイルス対策も導入します。

個人情報保護教育

- ・現地では施設長主導の元、全スタッフに毎月個人情報保護法理解度テストを実施しています。
- ・毎月実施することによって、スタッフ全員が個人情報保護に対して高い意識を持つようになります。また、個人情報保護に関する研修を年間スケジュールで計画し、遂行していきます。
- ・今後も個人情報保護に対し適切な知識を持ち、運営に携わる体制を構築します。

個人情報保護研修スケジュール

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 理解度テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 個人情報取扱研修	○		○		○		○		○		○	
3 藤沢市人権研修			○									
4 社内研修(CSR研修)	○											
5 朝礼、会議での注意喚起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6 サービス向上 JV 会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

5 市の施策への理解

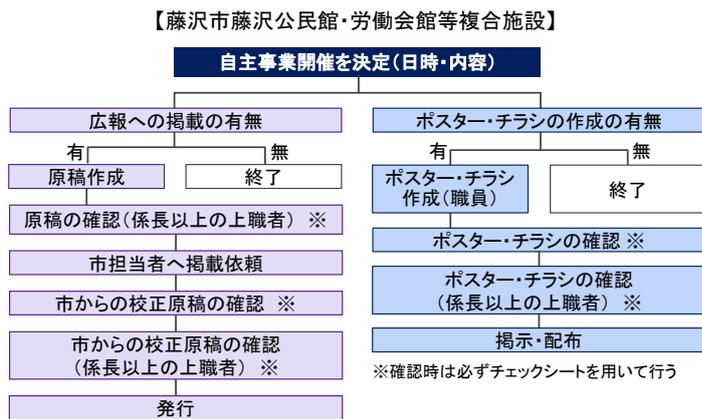
(1)情報の管理体制

(2)環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除



徹底した漏洩防止対策

・当団体は、情報漏洩防止対策として、業務フローチャート、入稿前確認チェックシートの各項目に沿って、個人情報 を適正に取り扱います。



原稿およびポスター・チラシへ講師等の氏名などの個人情報を掲載する際は、作成前に本人へ掲載許可ならびに内容の確認を必ず取る

自主事業広報業務フローチャート

広報 入稿前確認チェックシート	
【藤沢公民館・労働会館等複合施設】	
事業名	
掲載号	広報〇〇 年 月 日号掲載 原稿締切日: 年 月 日
確認日	年 月 日() 年 月 日()
確認者	部長 〇〇〇〇
内容(チェック用)	
募集開始日	<input type="checkbox"/> 募集開始日
締切日	<input type="checkbox"/> 締切日
募集形態(先着順・抽選)	<input type="checkbox"/> 募集形態(先着順・抽選)
応募方法(窓口・電話)	<input type="checkbox"/> 応募方法(窓口・電話)
応募条件	<input type="checkbox"/> 応募条件
<input type="checkbox"/> 有・無	<input type="checkbox"/> 有・無
<input type="checkbox"/> 年齢	<input type="checkbox"/> 年齢
<input type="checkbox"/> 性別(男女・男・女)	<input type="checkbox"/> 性別(男女・男・女)
<input type="checkbox"/> 限定なし	<input type="checkbox"/> 限定なし
<input type="checkbox"/> その他応募条件()	<input type="checkbox"/> その他応募条件()
<input type="checkbox"/> 問い合わせ先(住所・電話番号)	<input type="checkbox"/> 問い合わせ先(住所・電話番号)
個人情報	<input type="checkbox"/> 個人情報の掲載
<input type="checkbox"/> 有・無	<input type="checkbox"/> 有・無
<input type="checkbox"/> 利用目的の明示確認	<input type="checkbox"/> 利用目的の明示確認
<input type="checkbox"/> 本人同意の確認	<input type="checkbox"/> 本人同意の確認
<input type="checkbox"/> 藤沢市担当へ掲載依頼	<input type="checkbox"/> 市担当者へ掲載依頼

広報 入稿前確認チェックシート

【業務フローに沿った情報管理】

・自主事業チラシ入稿は業務フローに沿って、施設長・副施設長ダブルチェックの上、個人情報の取り扱いに留意します。

【マニュアルの整備】

・全スタッフ誰にでもわかりやすいようマニュアルを作成しており、定期的に見直し、分かりやすいマニュアルを整備します。

【お客様情報の相互確認】

・利用許可書発行時は、利用者情報をお客様と相互確認した上で渡します。

【常時施錠の書庫でのファイル管理】

・個人情報が記載されているファイルは、ファイルの背面に丸シールを貼って、常時施錠できる書庫に保管します。

【重要書類の破棄方法】

・個人情報が記載されている書類は、シュレッダーまたは溶解による処理を徹底します。

【パソコンのセキュリティー対策】

・全てのパソコンにセキュリティーワイヤーを設置しパスワード管理を行います。

情報公開について

・当団体は、公の施設の管理者として市民から情報公開の要請があれば、積極的に開示することは当然の義務だと考えており、貴市が定める「藤沢市の保有する情報の公開に関する条例」の趣旨に則り、情報公開について適正に取り扱います。

・原則として、請求が行われた場合は情報を公開しますが、法令や条例などの規定により開示することが適切でない情報を公開したり、個人の権利利益の侵害や第三者に該当する情報などをみだりに公開することのないよう、情報を適切に取り扱います。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

5 市の施策への理解

(1)情報の管理体制

(2)環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除



(2)環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除

環境配慮

環境への配慮に関する考え方

- ・当団体は、環境取組活動を積極的に実施し、2社はISO14001を取得し省エネ、省コスト施策を推進してきました。これらの経験と実績を活かし、環境に配慮した運営を遂行します。
- ・2005年にISO14001のPDCAマネジメントサイクルによる業務改善を推進し、“顧客満足から顧客感動へ”を目標に、ライフサイクルコストの削減に努め、社内外における環境への配慮を重視した取組を継続して行います。

ライフサイクルコストへの低減・環境への配慮

- ・代表企業では、施設工事や省エネ提案に特化した専門部署を設けており、エネルギー使用状況等の簡易診断（ウォークスルー）による熱源機器の最適化（設定温度、運転時間等）や環境へも配慮した照明器具LED化、節水装置の設置など他施設において多くの成功実績があります。
- ・専門部署バックアップのもと、他施設での取組を水平展開します。

	外気冷房制御 季節の中間期など外気を導入し、室内を冷やし、電力消費をおさえる
	照明点灯見直し 季節に合わせた照明点灯時間、無駄な照明点灯エリアの見直し
	ICTを活用した点検 ICTを活用した点検の実施で、点検時のペーパーレス化や人手不足の解消

環境配慮への取組

環境への配慮に関する具体的な取組

- ・環境負荷の低減を考慮した、紙類・印刷物・文房具・家電製品・照明等については、環境負荷の少ない物品等の購入を推進します。さらに購入に際しては適正量を購入し、無駄を省くとともに廃棄物の減量に繋がります。
- ・資料や文書などの作成にあたっては「両面印刷」「縮小コピー」「集約印刷」を推進し、用紙類の使用量を抑制します。また「封筒等の再利用」「トナーカートリッジの回収」「業務用洗剤等の使用量の低減」「照明の間引き」など、リサイクルと省資源化に努めます。
- ・ゴミの分別を徹底して、利用者に対してゴミのお持ち帰りをお願いしています。また、利用者への省エネの告知や啓発活動を行っています。

NEW! 有限会社工匠の3R（スリーアール）

- ・構成企業である工匠では、3R（スリーアール：Reduce/Reuse/Recycle）を環境配慮の活動指針として、具体的な取組を進めています。
- ・リデュース（Reduce）としては、作業車を新車とせず、レンタルまたはリースしています。
- ・リユース（Reuse）については、薬剤容器や清掃用タオルなどを捨てずに再利用しています。
- ・リサイクル（Recycle）では、ゴミの分別を徹底してゴミの減量とリサイクルに貢献するとともに、本事業では、新たにリサイクル率99%以上のゴミ袋の採用を予定しています。

人権擁護

人権を大切に、「人権文化」を育むまちづくりへの貢献

- ・近年、地域や職場・学校・家庭での「繋がり」が薄れ、社会的に孤立し生活困難に陥ったり、震災などの自然災害から直接的・間接的な影響によって生活が困窮するなど、社会的排除のリスクが高まっています。
- ・こうした排除のリスクを抱えた方々を社会的に包摂し、各自が有するアイデンティティを認めることでリスクの連鎖を断ち切り、文化芸術を用いて誰も排除しない地域コミュニティを構築する使命が私たちにはあると考えています。
- ・本施設は、公共施設であり、すべての人が「公正・公平・平等」に利用できるよう、管理運営を行っていかなくてはなりません。藤沢市人権政策推進指針に掲げている基本理念「人権を大切に、「人権文化」を育むまちづくり」に貢献できるよう適切に対応します。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

5 市の施策への理解

(1)情報の管理体制

(2)環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除



人権擁護における取組

- ・年1回、施設の全スタッフ対象に人権研修ならびにコンプライアンス研修を実施し、人権感覚を磨きます。
- ・すべての方が誇りを持って自立した生活を送ることが出来るよう、積極的に障がい者雇用の促進を行います。現在32名を雇用し、指定管理施設の現場においても3名が勤務しています。
- ・社員のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の取り組みとして定時退社日「カエルデー」の設置、育児休暇及び産休の取得率100%を維持する等、社員にとって快適な職場環境づくりに努めます。

男女共同参画への取組

- ・ふじさわジェンダー平等プラン 2030～藤沢市男女共同参画計画～に記載されている次世代に向け、多様な生き方や考え方を認め合うまちづくり、誰もが生きやすい社会の実現をめざして、「共に生き、共に創ろう、未来につなぐ、ジェンダー平等のまち“ふじさわ”」の実現に努めます。
- ・代表企業の管理施設においては、3施設で女性の館長が活躍しています。また、女性の受付スタッフが企画・運営を行うイベントも開催しています。



女性スタッフによるイベントの様子

障がい者配慮

基本的な考え方

- ・「障がいを理由とする差別の解消推進に関する法律」の障がいを理由とする差別の解消を推進することにより、すべての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指すことを目的や貴市における「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応要領第4条及び第5条の趣旨」を踏まえ、藤沢市職員サポートブックの考え方であるとおりの「障がいに応じた適切な支援ができ、誰からも信頼される職員を目指し、「ありがとう」と言われる接遇に取り組んでいきます。

具体的な取組

【サービス介助士の継続配置】

- ・おもてなしの心と正しい介助技術を学んだサービス介助士を継続して配置します。高齢者や障がい者などすべての人をやさしくサポートし、ホスピタリティサービスの向上に努めます。



サービス介助士の配置

NEW! 【ユニバーサルデザインによるすべての人にやさしい施設の実現】

- ・お身体が不自由な方もご利用しやすいユニバーサルデザインの自動販売機や案内を導入・設置し、すべての人にやさしい施設を実現します。



ユニバーサルデザイン自動販売機イメージ

NEW! 【障がい者の目線に立った施設運営（施設評価）】

- ・障がい者の方の気持ち等を理解し利用者ニーズを満たすために以下の調査を行います。

調査内容

項目	内容
1 アンケート調査及びヒアリング調査	・当施設の他、養護学校や福祉施設、学校等において障がい者本人や父母や養護教員に対し、施設の利用状況や評価、導入してほしいもの等調査を行います。
2 チェックリストの作成	・障がい者の視点に立ったチェック項目を作成し、項目に沿って評価を実施します。障がい者にとってなにが支障となっており、どのような支援を必要としているのか等、意見交換を行い、お互いの理解を深めます。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅱ 事業計画書

5 市の施策への理解

(1)情報の管理体制

(2)環境配慮・人権擁護・障がい者配慮・受動喫煙防止・暴力団排除



受動喫煙防止

■ 施設内の全面禁煙

- ・本施設は、「健康増進法」「藤沢市公共的施設等における受動喫煙防止を推進するためのガイドライン」に基づき、望まない受動喫煙による健康への影響、また子どもに火傷を負わせる等の危険もあり施設内は全面禁煙となります。あわせて指定管理者従業員も施設内および施設周辺での喫煙はしません。

暴力団排除

- ・私たちは「神奈川県暴力団排除条例」「藤沢市暴力団排除条例」に基づき反社会勢力との一切の関係性を遮断します。
- ・スタッフ・施設利用者・行政など、私たちが業務を通じて関わる全ての人の安全で健全な活動を確保します。

① 組織として対応します

反社会的勢力による不当要求に対しては、施設の責任者や、該当する部署だけに対応を任せるのではなく、共同事業体各団体の組織全体で対応します。

② 外部組織期間と連携して対応します

反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察・暴力追放推進センター等の外部機関と意思疎通を行い、緊密な連携関係を構築します。

③ 取引を含む関係を遮断します

反社会的勢力に対しては、取引関係を含めて、排除の姿勢をもって対応し、反社会的勢力による不当要求を拒絶します。

④ 有事においては法的対応を図ります

反社会的勢力の不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対応を行うこととし、あらゆる民事上の法的対抗手段を講じるとともに、積極的に被害届けを出すなど刑事事件化も躊躇せず対応します。

⑤ 一切の裏取引や資金提供を禁止します

反社会的勢力の不当要求がいかなる事項を理由とするものであっても一切の裏取引や資金提供を行いません。

⑥ 反社会的勢力講習に参加

神奈川県警が開催する「反社会的勢力講習（暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第14条第2項に規定する講習）」に責任者が参加します。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

6 特記事項

- (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
- (2)市内経済の活性化
- (3)障がい者雇用の取組



(1)地域住民及び地域団体との協働・連携

基本的な考え方

■ 大企業・団体の融合、世代間交流、貴市の「輪」

- ・本施設は、様々な施設の複合化により、あらゆる世代の方々が一つの施設に集い、今まではなかった交流を新たに生じさせ、多種多様な活動が行われることで、新しい地域の交流拠点になることが求められてきました。
- ・本施設のような複合施設が最も果たすべき重要な役割は、将来的に持続可能な事業とコミュニティを築くことです。一過性のものではなく、これから先世代交代をしても続いていくことこそ、地域の力を結びつける所以と考えています。
- ・施設運営というツールを通して、様々なジャンルの精通者と地域市民を結びつけ、なるべく主体的に活動できるように導いていくことが私たちの役割です。
- ・地域の力が強固になることで、その地域の活動は盛んになり、そこへ参加する人々も増え、魅力的なまちづくりへと繋がります。私たちが補助をするのは最初だけで、次第に地域市民が自らの力を発揮して目標達成に辿り着けるよう、経験の機会を提供していきます。



施設の様子

具体的な協働・連携について

■ 利用者会議・運営協議会の応用活用

- ・ご意見・ニーズの抽出に留まらず、地域市民と共に施設運営について一緒に考えていくため、引き続き「利用者会議」「運営協議会」を開催します。
- ・さらに建設的な機会にするため、これまでの議論で蓄積したデータをまとめて振り返りを行い、参加者以外へも公開します。

■ 利用団体やサークルの広報活動の支援

- ・地域の学校・福祉支援施設・企業等に関わる方々の作品や成果物の展示、地域産品や地域独自の取組を発信する「地域力発信コーナー」を新設し、地域力向上に寄与します。なお、公益的に物販等が望まれる場合には、行政と目的外使用の可否を相談します。

■ 近隣施設および地域住民・団体との連携

- ・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスや湘南工科大学などの大学へ働きかけを行い、インターンシップの受け入れや事業の協同などの面で連携がとれるよう、アプローチをしていきます。
- ・行政と事前相談のうえ、湘南藤沢フィルムコミッションのロケ物件登録や藤沢市観光協会への会員登録などの情報収集ならびに実施に向けての検討をし、地域社会・地域文化・地域経済の振興へ寄与します。
- ・近隣住民の防災意識啓発のため、消防署と連携した「防災訓練」や「炊き出しイベント」の開催を検討します。
- ・子どもや高齢者の社会参加の場として、Fプレイスフェスタや自主事業などでお手伝いをする「子どもスタッフ」「ボランティアスタッフ」を募ります。
- ・地域市民や文化活動団体が主催している事業の「共催・後援・協力」をし、地域の文化活動を推進します。

■ 商店会・賀詞交歓会への協力

- ・引き続き自治会や商店会とも双方向的に連携できるよう、意見交換を積極的に行います。

II 事業計画書

6 特記事項

- (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
- (2)市内経済の活性化
- (3)障がい者雇用の取組



地域の行事・イベントへの積極的な協力と企画について

F プレイスフェスタの開催

・当団体は、指定管理者が主催する“労働会館まつり”と、藤沢公民館まつり実行委員会が主催する“藤沢公民館まつり”、F プレイスに入居する各団体の催し物を併せた地域貢献イベント「F プレイスフェスタ」を、新しい施設として施設の利用促進・継続的な利用者の確保・地域の活性化等を目的に「F プレイスフェスタ」を開催してきました。子どもから高齢者まで幅広い年代の方にご参加いただき、多世代間交流の機会を創出できたと考えています。

▶ 実施概要

- 藤沢公民館
絵画展示、コーラス・チアダンス・合唱などサークルの発表、模擬店
- 労働会館
和菓子の作り方教室、光る団子作り、襖の張り替えの実演、模擬店
- 藤沢市民図書室
おはなしのへや、企画展示
- 地域生活支援センターおあしす
いきいきサポートセンター活動内容の展示
- 藤沢西部地区ボランティアセンターきずな
活動内容の展示、肉じゃがの販売
- 生涯学習活動推進室
人材バンク講師による展示・体験コーナー
- 藤沢子どもの家
段ボール迷路
- かがやき児童クラブ
ダンス・歌・けん玉の舞台発表、豚汁の販売
- ユースサポート・ユースワークふじさわ
パンの販売



- 「F プレイスフェスタ」を引き続き開催するにあたり、単なる利用促進や利用者確保を目的とせず、より「地域の活性化」にウエイトを置いた内容を展開します。
- 以下の7項目を基本方針とし、地域と連携して企画運営を進めます。

▶ 基本方針

1. 作品展示、ミニコンサート、各種ワークショップ、バックステージツアー、地産地消マルシェなどのイベントを実施し、「賑わいを創出」とともに、「親しみやすい施設づくり」を進めます。
2. 交流機会づくりとして大きな効果が期待できる「体験型事業」を、様々なジャンルで展開します。
3. ライフスタイルや産業構造が大きく変わるこれからの社会生活において、変化に柔軟に対応していくために、「自ら工夫して成果をあげる事業」を実施します。
4. 子どもや高齢者の運営ボランティアを募集し、「地域社会への参加」を促します。
5. すべての人が「ためらうことなく参加できる」コンテンツ選択、告知・案内、当日対応を行います。
6. 各施設相互の「回遊性を高めた仕掛け作り」を実施します。
7. 誰でも「気軽に立ち寄れる開けた空間」を創造し、「社会的包摂の輪」を広げます。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体
II 事業計画書
6 特記事項

- (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
- (2)市内経済の活性化
- (3)障がい者雇用の取組


地域団体との連携実績
■ 各社の取組実績

- ・代表団体である相鉄企業は、本施設や貴市内で地域団体との連携を会社全体で行っています。
- ・構成団体の工匠およびキャリアドライブは、本社所在地が貴市内であることから、地元藤沢市に根付いた地域団体との協働・連携を行っています。
- ・また、構成団体のエムワイも貴市内で飲食店舗を展開し「地産地消」を通じて貴市内の地域団体と連携を図っています。

■ 有限会社工匠

- ・本社所在地が貴市内であることから、創業以来、地元藤沢に根ざした活動を行っており、以下のような地域団体との連携を行っています。
- ・これらの活動により、本施設の地元商店街、地元町内会・自治会とも強い連携実績があります。

工匠の実績

団体名	所属
藤沢商工会議所 副会頭	法人
藤沢暴力追放推進協議会 会員	法人
藤沢警察署友の会 会員	法人
藤沢警察署協議会 副委員長 (2014年まで)	代表取締役
藤沢ロータリークラブ	代表取締役
藤沢法人会 会員	法人
藤沢市市民活動推進委員 (2009年4月～2011年3月まで)	法人
藤沢市民まつり実行委員会 事務局長	代表取締役
藤沢宿遊りの盆実行委員会 企画部長	代表取締役
藤沢銀座土曜会主催 あんどん物語 運営協力	代表取締役
公益財団法人藤沢市みらい創造財団 評議員 (2009年4月～2011年3月まで)	代表取締役
社会福祉法人 湘南児童福祉会 理事長	個人

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

6 特記事項

- (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
- (2)市内経済の活性化
- (3)障がい者雇用の取組



■ 株式会社キャリアドライブ

- ・毎年、ふじさわ産業フェスタ（主催：ふじさわ産業フェスタ実行委員会、藤沢市後援）に出展し、地域の交通安全の啓発活動に協力しています。
- ・藤沢商工会議所の会員として貴市内の企業団体との協働・連携を図っています。
- ・本年 3 月開所の看護小規模多機能型居宅介護施設において、施設の物的基準を超えて「地域交流スペース」を設け、地域住民・団体との交流を支援しています。
- ・企業として、地元自治会（下土棚東・下土棚西）に加入し地域を応援しています。
- ・代表はこれまで 6 年間、藤沢保護区の保護司として貴市内の保護観察対象者の更生保護と環境調整など役割を果たす中で、就労協力企業団体への依頼や働きかけを行っています。
- ・認定 NPO スペシャルオリンピックス日本神奈川の理事として 4 年前より貴市も含めた県内の知的障害者のスポーツ活動の支援を行っています。
- ・藤沢市委託事業の交通不便地域支援事業を受託し、藤沢高等自動車学校の教習生送迎バスを高齢者に利用提供しています。（湘南台⇄藤沢高等自動車学校）
- ・当社は厚生労働大臣認定 国家資格キャリアコンサルタント養成講座を運営しており、毎年キャリアコンサルタントを輩出しています。将来的には、貴市にキャリアコンサルタントを普及させることで貴市民と貴市内で働く人々が幸福になる街づくりを目指します。
- ・本社所在地が藤沢市内であり、地元藤沢市に貢献する目的で地域団体との連携を行っています。



キャリアコンサルタント養成講座

地域団体連携

団体名	所属
藤沢保護区保護司(法務大臣委嘱)	代表取締役
藤沢商工会議所 会員	法人
藤沢法人会 会員	法人
認定 NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川 理事	代表取締役
NPO 法人アスリード スクラムメンバー	代表取締役
社会福祉法人 和みの会 監事	代表取締役

事業計画書⑧

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書

6 特記事項

- (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
- (2)市内経済の活性化
- (3)障がい者雇用の取組



■ 株式会社エムワイ

- ・毎年、2019年（初年度）に参加した南中通り商店街主催の匠のマルシェ（2020、2021年はコロナの影響で中止）に引き続き参加します。
- ・公益財団法人湘南産業振興財団の運営する、しおかぜ湘南を通して食事券を発行し、地域の社員食堂としての役割を担う活動や、藤沢駅北口ロータリーでのテイクアウトパーク、白旗神社、藤沢市役所にて弁当販売等に出店し、地域住民の方々とのコミュニケーションを図る場を増やすことにも努めています。

2019年6月・7月号 サービスセンターニュース 第41号

お申込は、P9「食事券のサービス」操作手順をご覧ください。申込締切日6/23(日)

空に浮かぶカフェ[3+3CAFE]お食事券3,000円分

3+3という名前には産地と産地を繋げる、太陽が輝く…また人と人が繋がる素敵な場所がありますようにという想いが込められています。江の島と富士山を一望できる最高のロケーションでお迎えします。

※1,000円券が3枚で1セットです。
※本券は店内全てにご利用いただけますが、お釣りは出ませんのでご注意ください。
※チケットは振込確認後、7月下旬より発送予定です。

食事券(案)



エムワイの地域団体連携

団体名	所属
藤沢商工会議所 青年部 会員	法人
藤沢青年会議所	法人
藤沢市観光協会	法人
ロータリークラブ	法人
藤沢ロータリークラブ	法人
藤沢市地産地消推進協議会	法人

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 6 特記事項
 (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
 (2)市内経済の活性化
 (3)障がい者雇用の取組

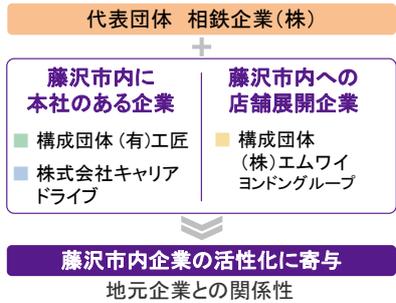


(2)市内経済の活性化

貴市に地元企業による市内経済の活性化への協力

貴市内に深い関係性を持つ会社で構成された企業体

・当団体は、貴市の経済活性化を目的として、構成企業については、貴市内に本社を持つ「工匠」と「キャリアドライブ」の2社、貴市内に店舗展開を行っている「エムワイ」1社、そして豊富な指定管理の実績を持つ代表企業の「相鉄企業」が構成企業の3社をサポートする形で構成されています。



積極的な地元雇用

- ・2021年7月1日現在、当団体の雇用者総数2,567名のうち、藤沢市内の物件で働く雇用者は487名(19.0%)、藤沢市在住者は374名(14.6%)です。また、藤沢市在住者のうち298名(79.7%)が藤沢市内の物件で働いています。
- ・「チームふじさわ」で見ますと、雇用者総数504名のうち、藤沢市内の物件で働く雇用者は407名(80.8%)、藤沢市在住者は259名(51.4%)です。また、藤沢市在住者のうち252名(97.3%)が藤沢市内の物件で働いています。
- ・本事業を通じ、当団体は今後も積極的に地元雇用を進めます。

当団体における地元雇用者数(参考)

企業名	藤沢市内の物件で働く雇用者	藤沢市在住者	藤沢市内の物件で働く藤沢市内在住者
有限会社工匠	215名/254名中	157名/254名中	150名/157名中
株式会社キャリアドライブ	142名/186名中	62名/186名中	62名/62名中
株式会社エムワイ	50名/60名中	40名/60名中	40名/40名中
相鉄企業株式会社	80名/2,063名中	115名/2,063名中	46名/115名中

貴市内企業の活用について

【有限会社工匠】

- ・地元企業との常日頃からの連携を活かし、維持管理業務の一部を工匠より市内業者に業務発注することで、市内経済の活性化に貢献します。

市内企業発注内容

業務内容	委託業者名	業者所在地
消防設備点検	藤沢総合設備株式会社	藤沢市辻堂元町
防火対象物点検	藤沢総合設備株式会社	藤沢市辻堂元町
受水槽清掃	株式会社フィットアップ	藤沢市大庭
水質検査	株式会社神奈川環境研究所	藤沢市石川
井水検査	株式会社神奈川環境研究所	藤沢市石川
簡易専用水道検査	株式会社神奈川環境研究所	藤沢市石川
雑用水水質検査	株式会社神奈川環境研究所	藤沢市石川
植栽管理業務(剪定)	株式会社高倉園グリーンセンター	藤沢市高倉
植栽管理業務(除草)	社会福祉法人ひばりハートピア湘南	藤沢市善行
空気環境測定	株式会社神奈川環境研究所	藤沢市石川
床面清掃	社会福祉法人光友会	藤沢市獺郷
資材調達	株式会社大塚	藤沢市鵜沼海岸
ユニホーム	有限会社板垣商店	藤沢市立石

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

II 事業計画書
 6 特記事項
 (1)地域住民及び地域団体との協働・連携
 (2)市内経済の活性化
 (3)障がい者雇用の取組



【株式会社キャリアドライブ】

- ・ F プレイスにおける就労支援受託業務の中で、最近目立って就労相談が増加していることを鑑みて、就職氷河期世代や出産子育て後の就労支援を強化することで就労人口不足の一助になると考えます。
- ・ また弊社グループ事業の顧客(年間 1.5 万人)に対して、ニーズ調査や各種の情報提供が可能となることから考えても市内経済の活性化に貢献することができます。

【株式会社エムワイ】

- ・ 後述のレストランの特徴としてもかげられる点で、地元の会社だからできる地産地消の食材の活用をすることにより、市内の生産者への収益をもたらします。
- ・ また、3+3 ウェディングとして、3+3CAFE での結婚式二次会やフォトウェディング等のウェディングイベントを開催することにより、貴市内外からのレストランの周知、また、ウェディングに使用する食材やもの、業者を率先して貴市内から取り入れることにより市内経済の活性化に寄与します。

市内取引先商品内容

取引先	取引商品
大平花園	ベビーリーフ、マイクロリーフ
株式会社ノルマ	藤沢産生ハム、鵜沼魚醤
にこにこ農園	バターナッツ や葉物、根菜まで季節ごとの野菜
POURQOI?	パン(チャバタやバーガーパンズ)
株式会社グリーンキャビア	藤沢産海ぶどう
藤保水産	江ノ島しらす(コースが入った時など)
中戸川さん	トマト
井出農園	トマト(ケチャップ用)
千葉さん	藤沢軍鶏

<p>団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体</p>	
<p>II 事業計画書</p> <p>6 特記事項</p> <p>(1)地域住民及び地域団体との協働・連携</p> <p>(2)市内経済の活性化</p> <p>(3)障がい者雇用の取組</p>	
<p>(3)障がい者雇用の取組</p>	
<p>共同企業体各社の取組</p>	
<p>■ 相鉄企業株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表企業である相鉄企業では障がい者雇用 32 名、うち指定管理施設で 3 名を雇用しています。 ・障害者差別解消法の基本的な考え方である「障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現」に努めます。 <p>【障がい者の自立支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相鉄グループでは、障がいを持つ方の自立を支援し、地域社会の福祉向上に寄与することを目的に誕生した特例子会社「相鉄ウィッシュ」があり、障がいを持つ社員が活躍しています。 ・相鉄ウィッシュは、社員数 28 名（うち知的障がい者 17 名）の清掃業務を行っている相鉄グループの一員です。 ・駅やバス停、ショッピングセンターなどの清掃業務を行っており、常に「お客様ファースト」を意識し日々お客様の笑顔のために心を込めて清掃業務に励んでいます。 ・地域社会の福祉への貢献活動としては、相鉄線沿線の養護学校、特別支援学校等からの実習生や保護者等の企業見学の受入れを積極的に行っています。 <p>■ 有限会社工匠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成企業である工匠では、現在、清掃スタッフとして精神障がい者 2 名をパート雇用しています。 ・また、業務委託によっても障がい者雇用の促進に資するよう、日常清掃業務については社会福祉法人光友会（藤沢市瀬郷）と、建物外周等の除草作業については社会福祉法人ひばり「ハートピア湘南」（藤沢市善行）と提携しています。 ・藤沢市からの「障がい者体験雇用受け入れアンケート」については「受け入れ希望」を表明しており、今後も積極的に障がい者の雇用に取り組んでいきます。 <p>■ 株式会社キャリアドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記 3 月開所の介護施設において、4 月 1 日より湘南国際アカデミー当年 3 月卒業の精神障がい者（B2 級）を介護補助員として非常勤採用し、数カ月経過後に常勤採用予定しています。 ・グループ会社においても法定雇用率を満たし増員雇用を検討しています。 <p>■ 株式会社エムワイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の能力や特性に応じた、業務内容に合わせて採用を検討していきます。 ・障がい者団体に、パンの販売や絵画の展示などで場所の提供をし、連携を検討していきます。 	

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体
II 事業計画書 6 特記事項 (1)地域住民及び地域団体との協働・連携 (2)市内経済の活性化 (3)障がい者雇用の取組



本施設における取組

■ 日常清掃業務における障がい者雇用について

- ・日常清掃業務の一部について社会福祉法人光友会と連携し、業務委託する形で障がい者を雇用します。ただし、現在、社会福祉法人光友会と調整中となります。
- ※社会福祉法人光友会について
 - ・社会福祉法人光友会では一般企業等にすぐに就業することが困難な知的障がい者の方に作業を提供しています。
 - ・住み慣れた地域の中で、利用者一人一人が、その人らしく、生き生きと働くことが出来る社会参加の場として支援を行っています。
 - ・市内近隣施設を中心に、アパート・マンションの清掃やワックス作業を行っています。

■ 建物外周部除草除去作業における障がい者雇用について

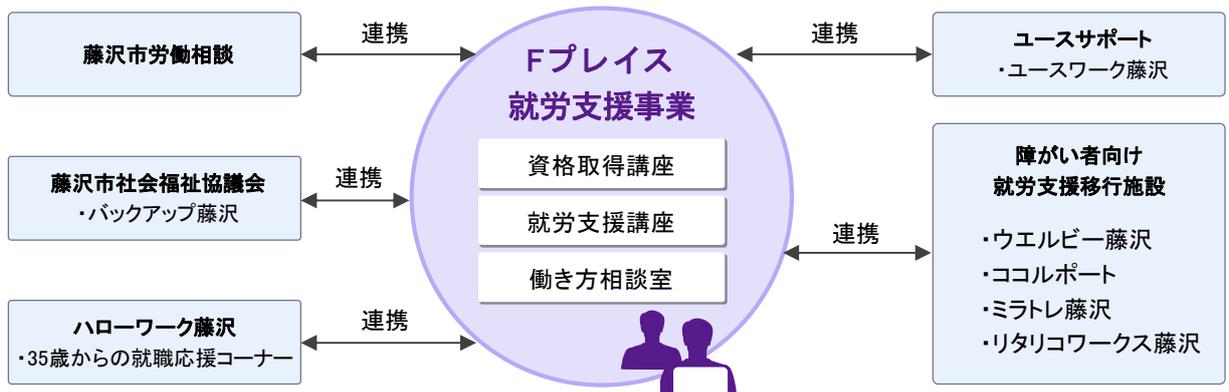
- ・建物外周部分の除草除去業務について社会福祉法人ひばりハートピア湘南と連携し、業務委託する形で障がい者を雇用します。現在、社会福祉法人ひばりハートピア湘南と連携を取り、調整中です。
- ※社会福祉法人ひばりハートピア湘南について
 - ・「共に働く喜び」を基本方針に障がいを持つ方に清掃、軽作業、クリーニング業務の作業を提供しています。
 - ・一般企業が障がいのある方を雇用するにあたっての事前相談を受けており、また、実際に働けるかの通勤訓練や家庭との調整実習中の業務指導に協力しています。

■ 障がい者向けの就労支援講座の実施

- 【障がいと上手く付き合う就活セミナー】**
- ・障がい者が自立していきっていくためのキャリアデザインを共に考える講座です。
 - ・自身に障がいを持つ市民の就労へのモチベーションアップにつなげられるように配慮しています。

■ 就労支援コーナーにおける障がい者への就労相談・支援の実施

- 【働き方相談室（キャリアカウンセリング）の実施】**
- ・市民ひとりひとりに合わせてきめ細やかな就労支援が出来るように、職業指導の専門的知識を有する国家資格キャリアコンサルタントがお手伝いをします。



就労支援事業における地域連携

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



(1)業務要求水準との適合性

管理区域・業務範囲の理解

業務内容

- ① 藤沢公民館・労働会館貸室に関する業務 (相鉄企業を中心に業務を実施)
- ② 本施設及び設備の維持管理に関する業務 (工匠を中心に業務を実施)
- ③ 就労支援及び資格の取得に支援する講座等の開催に関する業務 (キャリアドライブを中心に業務を実施)
- ④ 本施設の設置目的を効果的に達成するために必要な業務 (相鉄企業を中心に業務を実施)
- ⑤ レストラン事業に関する業務 (エムワイを中心に業務を実施)
- ⑥ その他の業務 (相鉄企業を中心に業務を実施)

業務範囲

No.	施設名	業務区分	
		施設維持管理	運営業務
1	藤沢公民館	指定管理者	一部貴市 一部指定管理者
2	労働会館		指定管理者
3	生涯学習活動推進室		貴市
4	藤沢市民図書室		貴市
5	藤沢西部地域包括支援センター		民間事業者
6	東南部障がい者地域相談支援センター (おあしす)		民間事業者
7	藤沢西部地区ボランティアセンター「きずな」		民間事業者
8	放課後児童クラブ「かがやき児童クラブ」		民間事業者
9	藤沢子どもの家		藤沢市みらい創造財団
10	若年者就労支援事業 (ユースサポート・ユースワークふじさわ)		民間事業者
11	5階団体活動室(2室)		団体
12	5階管理諸室		団体
13	レストラン		指定管理者

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



(2)講座の実施に関する提案

基本的な考え方

■ 藤沢市民が藤沢で働き、藤沢で活躍できる環境支援

- ・本施設の労働会館で実施する講座は、構成企業の株式会社キャリアドライブが行います。
- ・藤沢市で働いてもらいたい、長く活躍してもらいたいという想いを強く持ち、藤沢市民のニーズや環境に適した講座を実施します。



就労支援講座

主な特色

■ 藤沢市民のニーズに合わせた講座の実施

- ・就労支援講座、資格講座開催時のアンケート結果を基に随時見直しを図ってきました。講座については、対象を一般の方向けから「就職氷河期世代向け」と主婦層を中心とした「女性向け」「中高年向け」「障がいのある方向け」に対して、講座内容を藤沢市の地域性や社会・働く環境の変化に対応させ開催しました。
- ・今後も「就職氷河期世代向け」「女性向け」「中高年向け」「障がいのある方向け」に対して環境の変化に合った基本講座とオプション講座を展開します。開催方法についても、コロナ禍に対応したオンライン講座の開催、オンデマンドで配信への取り組みを継続して行います。
- ・資格講座では、「簿記検定 3 級」「宅地建物取引士」「ファイナンシャル・プランニング技能検定 3 級」に加えて、時代の流れに必要となってきた国家資格である「IT パスポート」や、主婦層でも就職のきっかけが掴める「医療事務」E-ラーニング等を導入し、市民の方からの反響も大きく毎回多数のお申込みをいただきました。
- ・今後は「簿記検定 3 級」「宅地建物取引士」「ファイナンシャル・プランニング技能検定 3 級」「IT パスポート」「医療事務」の資格取得講座と就労支援講座を引き続き参加者の声を丁寧に反映させ、就労支援講座、資格取得講座と個別の働き方相談（キャリアコンサルティング）を連携させた就労支援をきめ細かく実施します。

■ 貴市との協力体制

- ・上記、藤沢市民のニーズに合わせた講座と密接に連携した個別の働き方相談（キャリアコンサルティング）を藤沢市ならではの地域特性を熟知した専門家（キャリアコンサルタント）が実施します。
- ・さらに相談内容の高度化・複雑化への的確な対応のため、藤沢市の実施する社会保険労務士による「労働相談」や、生活支援の相談窓口である「バックアップふじさわ」といった関係部署と密接した連携を図り、藤沢市民に寄り添った支援ができるよう包括的に対応します。
- ・広報活動について、市の広報誌である「広報ふじさわ」へ募集の広告を掲載していただくと同時に、藤沢市を拠点とする弊社ならではの立地を活かし、グループ会社の藤沢高等自動車学校、三共自動車学校へセミナーのチラシを配架し、全社一丸となって広報活動に努めます。

■ 時代に応じた講座の開催方法

- ・昨年から続くコロナ禍において、ライブ配信、人数制限してのF プレイスでの観覧、後日視聴できるオンデマンドでの配信とハイブリッド型によるオンラインセミナーを開催してきました。
- ・今後も緊急事態宣言など発出される事態になった場合には、臨機応変に対応し、コロナ禍においても就職、転職活動の土台作りができるよう開催方法を拡充します。

■ 広報の充実

- ・広報ふじさわへの掲載、セミナーチラシの配架に加え、Facebook、Twitter 等 SNS による告知の拡散も図っており、今後は YouTube 動画等での広報活動も計画しています。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



具体的な取組

■ 就労支援講座

・次ページに当社の提供する「藤沢市労働会館における就労支援に関する講座一覧」を添付します。これらの講座の講師は原則として就職支援の専門職である国家資格キャリアコンサルタント、またはキャリアに関する学識者が担当するようにします。「藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設指定管理者管理運営の基準」にある5各種業務の詳細(3)就労支援及び資格の取得を支援する講座等の開催に関する業務」にあるように

- ①就職氷河期世代
- ②中高年齢者向け
- ③障がい者向け
- ④女性向け

を基本講座と位置づけます。

- ・それぞれを補完する形で別表⑤～⑩のオプション講座は基本講座の内容を重複することなく、更に発展的に理解できるように配慮しています。
- ・別表⑪ ⑫のワークショップでは、就活において企業の求めるスキルとして上位に位置付けられる「コミュニケーションスキル」に特化して、2講座を開催します。リラックスした環境の中で身に付けるために、F プレイス 6F「3+3CAFE」のゆったりとしたオープンスペースでの開催を計画しています。

2022 年度就労支援年間スケジュール案

種別	形式	No.	タイトル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
資格取得講座	スクーリング	①	簿記検定3級											◇	◇		
		②	ファイナンシャル・プランニング 技能検定3級												◇	◇	
		③	宅地建物取引士			◇	◇	◇	◇	◇							
		④	医療事務				◇	◇	◇	◇							
		⑤	ITパスポート	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇							
基本講座	セミナー	①	非正規、無業からの就活セミナー	◎								◎					
		②	40歳からの就活セミナー									◎					
		③	障がいと上手く付き合う 就活セミナー										◎				
		④	女性が輝く就活セミナー						◎								
オプション講座	セミナー	⑤	初級パソコン講座[word・excel] ～就活のための基礎を学ぶ～				◎◎◎◎							◎◎◎◎			
		⑥	非正規から正社員へ ステップアップセミナー				◎									◎	
		⑦	自己理解セミナー								◎						
		⑧	人生100年時代の生き方・働き方 セミナー							◎							
		⑨	印象アップのための面接マナー 対策セミナー							◎							
		⑩	毎朝職場に行きたくなるセミナー							◎							
	ワークショップ	⑪	アサーション・トレーニング ～伝える力と聴く力を磨く～			◎											
		⑫	プレゼンテーション・トレーニング ～人前で話す力を養う～									◎					

働き方相談室(キャリアカウンセリング):事前予約制(毎週水・木・日曜日)

事業計画書⑨

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
 (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
 (5)提案の実現性



【講座一覧】

就労支援講座 ～基本講座～

種別	No	形式	分類	タイトル	対象	内容	時間 (H)	開催 (回)	定員 (人)
基本講座	①	セミナー	就職氷河期世代 (35歳～50歳位)	非正規、無業からの就活セミナー	就業を希望する就職氷河期世代の方	①自分にあつた仕事をするための自己理解 ②仕事の探し方 ③履歴書・職務経歴書の書き方 ④面接の受け方	3	年2回	20名
	②	セミナー	中高年	40歳からの就活セミナー	就業を希望する中高年の方	①中高年の働き方を考える ②仕事の探し方 ③履歴書・職務経歴書の書き方 ④面接の受け方	3	年1回	20名
	③	セミナー	障がいのある方	障がいと上手く付き合う就活セミナー	就業を希望する障がいのある方	①自分にあつた仕事をするための自己理解 ②仕事の探し方 ③履歴書・職務経歴書の書き方 ④面接の受け方 ⑤職場での定着	2	年1回	20名
	④	セミナー	女性	女性が輝く就活セミナー	就業を希望する女性の方	①自己分析、強い発見、キャリアの棚卸し ②仕事の探し方 ③履歴書・職務経歴書の書き方 ④面接のポイント、マナー ⑤印象アップのコミュニケーション	3	年1回	20名

・上記の基本講座は「藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設指定管理者管理運営の基準」にある「(3) 就労支援及び資格の取得を支援する講座等の開催に関する業務」にあるように、

- ①就職氷河期世代向け
- ②中高年齢者向け
- ③障がいのある方向け
- ④女性向け

と受講対象者を明確に設定して実施します。

・就職氷河期世代を「非正規、無業の方」、中高年を「40歳から」と具体的に表記することでセミナーの位置付けを分かりやすく提案いたします。

・それぞれのセミナーでは対象者のニーズに対応した内容を具体的に提供します。また、基本講座受講者の方々に対してセミナーの中で「働き方相談室」や「オプション講座」、「資格取得講座」についても説明を入れることで、トータルサポートする就労支援を目指します。

・女性向けセミナーについては、事前予約制で保育を利用することができるようにします。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



就労支援講座 ～オプション講座・ワークショップ～

種別	No.	形式	分類	タイトル	対象	内容	時間 (H)	開催 (回)	定員 (人)
オプション講座	⑤	セミナー	主婦 就職氷河期 世代	初級パソコン講座	主婦の方 就職氷河期世代の方	就職条件として多く見られるパソコン操作の中で Word, Excel と言った基本的な使い方を集中して学べる講座。 1コース:全4回/月	3/4 回	年2回	20名
	⑥	セミナー	就職氷河期 世代	非正規から正社員へ ステップアップセミナー	就職氷河期世代の方	AI 化が急速に進む技術革新や社会の変化に対応して働き続けるためには、いま何をしたら良いのか、これからの時代に求められる人材像を身に付ける方法を学ぶ。	3	年2回	20名
	⑦	セミナー	一般	自己理解セミナー ～他人を知れば自分が分かる～(MBTI 性格検査を用いて)	就職・転職希望の方	「MBTI 性格検査」を活用して行動パターンと思考パターンを4つの角度から検証し適性などを理解して就職活動に活かすことができるようになるための講座。	4.5	年1回	20名
	⑧	セミナー	一般	人生100年時代の生き方・働き方セミナー	就労中の方	自律型キャリア形成の支援のために、人生の転機を失意と諦めるのではなく、これを乗り越えるための戦略と捉える方法を伝授。	3	年1回	20名
	⑨	セミナー	一般	印象アップのための 面接マナー対策セミナー	就職活動中の方	話し方や立ち振る舞いなど「面接マナー」についてアドバイスを受けて就職・転職活動全般に前向きに取り組むことができるようになる講座。	3	年1回	20名
	⑩	セミナー	一般	毎朝職場に行きたく なるセミナー	就職・転職希望の方 就労中の方	職場における人間関係をより良くし、気持ち良く長期にわたって働けるようなコミュニケーションを、実技を交えながら学ぶ。	3	年1回	20名
	⑪	ワーク ショップ	一般、 就職氷河期 世代	アサーション・トレーニング～伝える力と聴く力を磨く～	就職・転職希望の方 就職氷河期世代の方	3+3CAFE(6F)を利用して、就活・転職活動や職場での人間関係で必須とされるアサーション・トレーニングをワークショップ形式で学ぶ。	3	年1回	20名
	⑫	ワーク ショップ	一般、 就職氷河期 世代	プレゼンテーション・トレーニング～人前で話す力を養う～	就職・転職希望の方 就職氷河期世代の方	3+3CAFE(6F)を利用して、就活・転職活動や職場で必須とされるプレゼンテーション・スキルをワークショップ形式で学ぶ。	3	年1回	20名

- ・ オプション講座は年齢・性別を問わずに、またオプション講座を単体で受講することができますが、①～④の基本講座の受講者がオプション講座を受講することで基本講座の内容を更に発展的に探究し、また行動に移すことができる内容になっています。個人個人が必要としているスキルについて、さらにブラッシュアップできるような構成にしています。
- ・ 講座⑤「初級パソコン講座」では、今までパソコンに馴染みの少なかった主婦層や就職氷河期世代の方々に対して、就労する上で必要とされる操作 (Word, Excel) をスクリーニングにて提供することで、市民の就労へのモチベーションアップに繋げられるように配慮しています。
- ・ 就労する上で、悩みの根源ともなる「コミュニケーションスキル」について、「アサーション・トレーニング」、「プレゼンテーション・トレーニング」の2つのワークショップを、よりリラックスした空間で参加できるようFプレイス6階『3+3CAFE』にて開催し、今までとは違った切り口で市民のニーズに応えることができると考えます。
- ・ 「初級パソコン講座」については、事前予約制で保育を利用することができるようにします。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

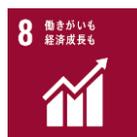
1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



■ 働き方相談室(キャリアカウンセリング)

- ・正社員として働いている人、非正規雇用の人、止むを得ず休職中の人、転職を考えている人、定年とその先を考えたい人等、一人一人それぞれ悩みや問題は違います。そして、「働く」ことについての思いと現実がうまく回らなくなってきた時、どのように、何を基準に決めていけばよいかわからなくなる時があります。
- ・F プレイスの「働き方相談室」では、ふと「この仕事ってどんな意味があるの?」「働くことも大事だけど、これからの人生何をしたいのだろう」という考えが頭をよぎった時に、職業指導の専門知識を有する国家資格キャリアコンサルタントが、相談者の思いを共感しながら、その方の本当に欲していることに焦点を当てて一緒に決めていくサポートをします。
- ・相談の内容に応じて、藤沢市が実施している「労働相談」や生活支援の相談窓口である「バックアップ藤沢」や社会福祉協議会のコミュニティ・ソーシャル・ワーカーの方々また就職氷河期世代へはハローワーク藤沢の「35歳からの就職応援コーナー」と連携し、より市民1人ひとりに寄り添った支援ができるよう包括的に対応します。
- ・SDGs で謳われている「働きがいも経済成長も」にあるように、若者や障がい者、高齢者を含む全ての人々が生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成するを目標に、個人も企業も満足できる雇用状況に近づける支援を行います。



働き方相談室一覧

形式	分類	対象	内容	時間(H)	開催
一般	キャリア形成個別相談	就労中またはこれから就労を希望される方	仕事や職場の人間関係 仕事に関する悩み 今後のキャリアについて 働き方について	1	毎週水曜日 9:30～17:30 毎週木曜日 9:30～17:30 毎週日曜日 9:30～17:30 ※原則予約制

- ・座学による就労支援講座だけでなく市民ひとりひとりに合わせてきめ細やかな就労支援が出来るように、職業指導の専門的知識を有する国家資格キャリアコンサルタントによる働き方相談（キャリアカウンセリング）を週3日（水・木・日曜日）事前予約制にて提供します。
- ・就労支援講座と働き方相談が有機的に連動した利用者満足度の高い藤沢市藤沢公民館・労働会館複合施設「F プレイス」の就労支援の実現を目指します。



働き方相談室



就労支援フローの考え方

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



働き方相談室(キャリアカウンセリング)の利用状況(2020年度)

【上半期】

月	男性	件数	女性	件数	総数	件数
4月	1人	1	0人	0	1人	1
5月	5人	6	0人	0	5人	6
6月	1人	2	1人	3	2人	5
7月	3人	3	3人	3	6人	6
8月	3人	3	3人	3	6人	6
9月	4人	5	8人	14	12人	19
計	17人	20	15人	23	32人	43

【下半期】

月	男性	件数	女性	件数	総数	件数
10月	4人	5	8人	11	12人	16
11月	2人	2	7人	10	9人	12
12月	3人	3	5人	7	8人	10
1月	1人	2	9人	12	10人	14
2月	7人	8	6人	6	13人	14
3月	4人	4	5人	7	9人	11
計	21人	24	40人	53	61人	77

総計	38人	44	55人	76	93人	120
----	-----	----	-----	----	-----	-----

一緒に考える「働き方相談室」

仕事の悩みはいろいろあるものですが、相談できる人はなかなかいないかもしれません。一緒に考える「働き方相談室」では、一人ひとりの悩みを【対】できめ細かくサポートしていきます。

- ・進路に悩んでいる学生の方
- ・転職すべきか迷っている方
- ・フラグの後、再就職を考えている方
- ・定年後の働き方を考えている方
- ・育児と仕事の両立に悩んでいる方
- ・今後のライフプランを考えてみたい方 等々

藤沢市に在住、在勤もしくは在学の方ならどなたでもOKです。

キャリアカウンセリングを受けてみませんか？

働き方相談室(無料)
 毎週水曜日、日曜日(予約制)
 9:30-17:30 ※50分/回
 ☆お申し込み先
 F-フェイス労働会館(藤沢市本町1-12-17)
 2階 総合受付(就労支援担当)
 TEL: 0466-26-7811 または
 e-mail: fplace1@career-drive.jp
 ※希望日時、名前、電話番号をお伝えください。



F-フェイス就労担当Eメール: fplace1@career-drive.jp →

駐車場は数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。駐車場ご利用の場合は一部有料となります。

相談例2:

50代の男性。もうすぐ定年を迎えます。定年後も今の職場で継続雇用してもらえるみだいが給料はたいぶ減ってしまう。子どもにはまだお金もかかるし、減ってしまった給料でやっていけるのか不安です。いっそのこと今のうちに転職しようかどうか悩んでいます。でも新しい職場でやっていく自信がありません。

キャリアカウンセリング後の感想:
 丁寧に話を聞いてもらえて、一つ一つの不安の確にアドバイスをもらた。漠然と抱えてた不安が整理できて、これからのことに前向きになれた。

相談例3:

40代の女性。今までの職場は人間関係が上手いかなかったり、激務だったり転職が多くなってしまっています。正社員として一つの職場に落ち着きたいけど、求人に応募してもなかなか受からないし、もし受かったとしてもまた職場が合わなかったらどうしよう。求人票を見てもいまいちわからないし、困っています。

キャリアカウンセリング後の感想:
 自分に合っている職場について、一緒に求人票を確認しながらじっくり考えられた。書類の書き方のアドバイスや面接対策を何度もしてもらえたので、無事に就職することが出来ました。

キャリアコンサルタントのプロフィール

経歴: 国家資格キャリアコンサルタント、キャリアの心理学を学び、大学キャリアセンターで企業の人事担当からの生の声を得て新卒者への就職ガイダンス、面接対策セミナーなどを企画、運営したり、また様々な世代の転職希望者の就労支援をしてきました。

メッセージ: 「働く」ことは人生でとても大切なことです。でもそれに関する決断をするとき、様々な要因で、自分が本当に考えていること、大切にしたいことを整理できないことがあります。「あなたの働き方」の、今問題となっていることについて、ゆっくり一緒に考えてみましょう。就職、転職、職場についての様々な悩みをお持ちの方は、是非一度キャリアカウンセリングをお受けになってみませんか？

お問い合わせ: F-フェイス就労支援担当
 F-フェイス労働会館 藤沢市本町1-12-17
 藤沢駅から徒歩11分、藤沢本町駅から徒歩9分
 電話: 0466-26-7811 総合受付(※一泊) 8:30-17:30
 FAX: 0466-90-4601 Eメール: fplace1@career-drive.jp
 URL: <https://www.fujisawa-roudoukaikan.com>

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



■ 雇用労働相談室の活用

・就労支援セミナー、資格取得E-ラーニング講座、予約制の働き方相談に加えて、藤沢市、神奈川県及び近隣エリアから提供される就労に関する情報がいつでも取れる場として、「雇用労働相談室」を活用し、常駐するキャリアコンサルタントが市民一人ひとりの就労支援を行ないます。

■ 資格取得講座

・幅広い層のより多くの藤沢市民に受講していただくことを考え、これまでの受講申込み人数やアンケート結果を参考にし、市民に人気の高い資格取得講座「簿記検定 3 級」、「ファイナンシャル・プランニング技能検定 3 級」、「宅地建物取引士」、「医療事務」、「IT パスポート」を準備します。

資格取得支援講座一覧

	講座内容
1	簿記検定 3 級
2	ファイナンシャル・プランニング検定 3 級
3	宅地建物取引士
4	医療事務
5	IT パスポート



資格取得講座

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



(3)レストラン事業に関する提案

3+3CAFE（レストラン）の特徴

この場所で街の人、物、生産者が 食を通じて 集い 繋がる

【3+3CAFE 概要】

・ 東海道五十三次の「6」番目の宿場町である藤沢は、人とモノが交流し賑わい、発展してきた街です。私たちは「6」という数字に強いメッセージを感じました。3+3CAFEは人と人、産地をつなぐ藤沢の新たな拠点、F プレイスの「6」階、富士山と江の島を望む素晴らしい場所から新たなイノベーションを生み出していきます。



3+3CAFE

様々なニーズに合わせた活気あふれる運営

- ・ 当レストランの営業時間は、11時～21時となっており、ランチ営業だけでなく、ディナー営業にはお酒も加え、1日を通して様々なお客様によるこんでいただけるような形態となっています。
- ・ 従来の公共施設概念を超えた“集い、つながるレストラン”を実現します。
- ・ その上で、レストランとしての機能はもちろんのこと、場所貸しやワークショップの場など、様々なお客様のニーズに対して臨機応変に対応します。

地元の会社だからできる地産地消の食材の活用

- ・ 弊社の地元の生産者との強いつながりを活用し、多くの地産地消の食材を仕入れることができます。

レストラン地産地消食材仕入一覧

取引先	取引商品
～藤沢市～	
大平花園	ベビーリーフ、マイクロリーフ
株式会社ノルマ	藤沢産生ハム、鵜沼魚醤
にこにこ農園	バターナッツ や葉物、根菜まで季節ごとの野菜
株式会社グリーンキャビア	藤沢産海ぶどう
POURQOI?	パン(チャパタやバーガーパンズ)
藤保水産	江ノ島しらす(コースが入った時など)
中戸川さん	トマト
井出農園	トマト(ケチャップ用)
千葉さん	藤沢軍鶏
～その他湘南地域～	
ソフトクリーム	湘南牛乳
小田原	レモン、湘南ゴールド
中川食肉	相州牛
大貫さん	玉ねぎ

各種お弁当販売・ケータリングサービスの実施

- ・ 会議室など諸室を利用される方や館内各施設のスタッフのニーズに合わせ、地産地消のお弁当の予約注文、レストラン前での販売やご要望に沿ったケータリングサービスの他、夜の懇親会などにも対応します。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



■ 気軽に利用でき、落ち着く空間づくり

- ・おもてなしの心を忘れずに、施設の様々な利用者の皆様が快適に過ごすことができるよう、展望テラスの椅子や机、夏には日除けなどを設置します。
- ・また、ホールでのサークル活動後にそのまま上階でパーティーができるなど、利用者の様々な要望に応じて柔軟に対応します。



魅力的なテラスの風景

■ 魅力的なイベントの開催

- ・レストランの運営には、おいしい料理の提供だけでなく、お客様をたのしませることも欠かせません。
- ・そこで、当団体の管理実績・ノウハウ、地域との強いつながりを活かし、魅力的なイベントを開催いたします。詳細は、「レストランでの魅力的なイベントの開催」に記載します。



記念日サービス

3+3CAFE（レストラン）の広報活動

- ・本施設の利用者だけでなく、レストランを目当てに来館するお客様を増やすためには、本施設の広報活動に加え、レストランに特化した広報活動が必要不可欠です。
- ・以下の広報活動を行い、さらなる利用促進を図ります。

近隣店舗との連携

株式会社エムワイが運営しているヨンドンなどの近隣店舗へ本施設レストランのチラシやイベント情報チラシなどを配架したり、レストランでのコースターなどに案内を記載して配布します。
また、SNS、公式LINEアカウントでの周知にも力を入れます。



地域の連携企業の活用

企業へのチラシの配架、社員の方のロコミなどより広めてまいります。
また、ダイレクトメールを発信し、認知と理解の促進を図ります。



本施設内表示

デジタルサイネージでの情報発信や入口や目につきやすい場所へのレストランの案内表示を行い、目に留め、足を運んでいただきます。



SNSやWebサイトの活用

SNSや飲食店のWebサイトに情報を掲載し、気軽に情報を見れるようにします。
予約や問い合わせに関してもSNSからスムーズに移行できる体制を整えます。



Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



3+3CAFE（レストラン）のによる効果

3+3CAFE による地域への貢献

1 きっかけづくり

再整備・複合化することによって、従来散らばっていた様々な目的の方が同じ施設に来館されるようになります。それに加え、レストランの機能でさらに気軽に足を運ぶことができ、様々な目的の方が“集う場所”になることを実現します。

- ・テラスBBQ開催

2 施設の活性化

レストランの機能により、施設を知る・来るきっかけとなり、いずれ市民の集う場所の定番となることで、実施方針FirstとFutureを実現します。

レストランと館内各施設の連携・共同事業などにより相乗効果を図り、施設の活性化につなげます。

- ・魅力的なイベント開催

3 次世代育成支援

子供から高齢者までだれもが喜んでもらえるレストランであることに加え、公共施設のレストランとして、雇用促進や就労支援などを行い、次世代までつながる地域の皆様のためのレストランにします。その実現により、藤沢市の発展に貢献します。

3+3CAFE（レストラン）での魅力的なイベントの開催

ランチで自慢の一品提供・試食会・試飲会

- ・地域で自分のお店で挑戦したい、また開業したいと考えている方にチャンス場として、ランチで自慢の一品を提供してもらい、試食会などを行います。

市内の飲食店とのコラボ

- ・地域で料理に携わっている方へ場を提供し、時間貸しでの場所提供、不定期でのコラボランチメニューの提供などを依頼することで、地域の方と連携します。

パーティー会場としての役割

- ・近年核家族化が進み、なかなか広い家でみんなで集まるのが困難で家族の集まる場所を必要としている人、友達に料理をふるまいたい人、パーティーをやりたいけどご近所の方に迷惑をかけてしまうと悩んでいて場所を探している人などに向けて場所を提供し、レストランのアピールや発信をします。

- ・仲間内だけでパーティーをやりたい方々への場所の提供やイベント等を開催します。

例) バーベキュー・ジャズライブ・花火大会イベント等



パーティー会場としてのサービスイメージ

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



■ 父の日・母の日イベント

- ・当日、来場したお父さん、お母さんへドリンク一杯無料等のプレゼントを用意することで、普段親子で外食する機会の少ない方々の親孝行のきっかけとして、また、普段子育てや仕事で頑張る親御さんに“お疲れ様です”の意味も込めて、食を通してプレゼントやイベントを開催します。

■ 割引特典付きチケット販売

- ・公益財団法人湘南産業振興財団と協働で、夜のコース需要の定着、周知を図るため、夜のコースに割引特典を付けたチケット販売します。
- ・各会社が会員になることで、各種イベントの発信、施設利用のメリットなどをダイレクトメールで促すことができるため、施設利用の動機づけをしっかりと確保します。

2019年6月・7月号 サービスセンターニュース 第41号

お申込は、P9「事業予約サービス」操作方法をご覧ください。申込み締切日 6/23 (日)

空に浮かぶカフェ「3+3CAFE」お食事券3,000円分

3+3という名前には産地と産地を繋げる、太陽が燦々…
また人と人とが繋がる素敵な場所でありたいという想いが込められています。
江の島と富士山を一望できる最高のロケーションでお迎えます。



事業コード *

イメージ

【利用期間】 **8月1日(木)～2020年 1月31日(金)**
 【定休日】 第3月曜日(但し第3月曜日が祝日の場合火曜日)、年末年始
 【場所】 **3+3CAFE**
 藤沢市本町1-12-17 Fプレイス 6F / TEL 0466-23-3939
 【利用時間】 ランチ:11:00～14:00 / カフェ:14:00～18:00
 ディナー:17:00～21:00 (L.O.20:30)

【募集】 **303セット** (1会員5セットまで)
 【料金】 **0,000円** (通常価格3,000円)
 【その他】 ※1,000円券が3枚で1セットです。
 ※本券は店内全てにご利用いただけますが、お釣りは出ませんのでご注意ください。
 ※チケットは振込確認後、7月下旬より発送予定です。

■ テラス BBQ

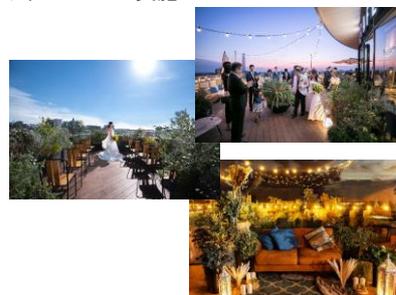
- ・展望テラスを使用し、各種 BBQ プランを用意して手ぶらで BBQ を楽しんだり、お客様自身で食材を持ち込んで BBQ を楽しめる「テラス BBQ」を開催します。
- ・地域の少年団や町内のイベント、演奏会などを企画して富士山、江ノ島を眺めながら使ってもらうことも想定しています。 ※消防の許可取得済み



テラス BBQ の実施

■ 3+3 ウェディング

- ・3+3 ウェディングとして、3+3CAFE での結婚式二次会やフォトウェディング等のウェディングイベントを開催することにより、市内外からのレストランの周知、また、ウェディングに使用する食材やもの、業者を率先して藤沢市内から取り入れることにより市内経済の活性化に寄与します。



3+3 ウェディングの様子

■ 朝市・マルシェの開催

- ・藤沢産利用推進店であることを活かし、藤沢市の地産地消の朝市・マルシェを開催します。
- ・6階のレストランではなく、1階や2階の玄関口で安全を確保しながら実施することで、本施設との地域のつながりの強化、本施設へ気軽に足を運んでもらえるきっかけづくりと実現します。

■ SDGs への取組

- ・規格外の食材を積極的に仕入れ、料理教室などのイベントで食材を使用することでフードロス減少に取り組みます。
- ・県内の間伐材を使った弁当箱やコースター、エコバッグ、タンブラーなどオリジナルグッズを販売し、収益の一部を寄付します。

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



(4)特色ある提案

複合施設だからこそできるコラボによる相乗効果

NEW! 【キャリアドライブが実施する講座×エムワイ運営 3+3CAFE】

・就活において企業の求めるスキルとして上位に位置付けられ「コミュニケーションスキル」に特化した「ワークショップ」を、リラックスした環境の中で身に付けるために、F プレイス 6F 「3+3CAFE」のゆったりとしたオープンスペースでの開催を計画することで、就労支援からカフェへの送客が期待できます。



【相鉄企業が実施する事業×エムワイ運営 3+3CAFE】

- ・多世代交流事業として実施する事業（ワークショップ）などを会議室ではなく、レストランで行うことで開放感のある空間で楽しむことができます。
- ・現指定管理期間においてレストランにて実施したワークショップは非常に好評であり、引き続き実施を計画します。



3+3CAFE でのワークショップ

NEW! 勤労者福祉事業の実施

- ・(2) 講座の実施に関する提案でも述べたような就労支援講座や資格取得支援講座以外に、厚生労働省が提案している「仕事と治療の両立支援」、経済産業省の提案している「健康経営」、国連サミットで採択された「SDGs」のように、市民が注目するテーマについて学習する教室を藤沢市と協議しながら開催します。
- ・就労支援以外に、就労に関して役立つ身近な教室や日々の疲れを癒すことができ、ストレスを発散することができるような教室を開催します。

勤労者福祉事業一覧

事業名	内容
ハーバリウム講座	植物の新感覚のインテリア雑貨作成の講師として、信頼性のある教室開講のための講座
企画講座	人と人のつながりを活性化するコミュニティデザインのアイデア、手法を学ぶ講座
ビジネスマナー講座	ビジネスにおいて重要なマナーやスキルを高める講座
書道教室	勤労者の福祉の増進と文化の向上を目的に楽しんで、身につくことができる多彩なカルチャー教室
フラワーアレンジメント教室	
絵手紙講座	
肩こり解消教室	日々の仕事の疲れによるストレス解消・体力増進などに役立つ専門の講師による教室
ヨガ・ピラティス教室	

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



NEW! 多世代間交流事業の実施

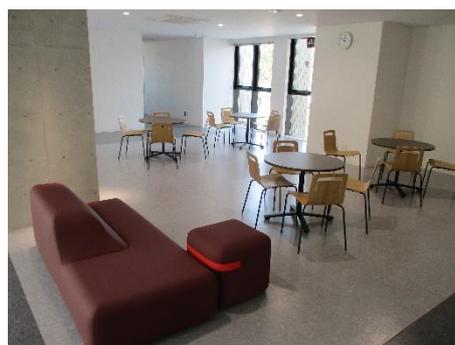
- ・ 当団体は、自主事業を施設の利用促進・継続的な利用者の確保・地域の活性化を目的として開催します。
- ・ 自主事業開催にあたっては市民の利用環境を妨げないよう、場所や時間等に十分に配慮し、より多くの方に参加していただけるよう SNS や紙媒体、ポスターなどの広報で事前周知をします。
- ・ 就労支援の講座同様、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響など時代やニーズに合わせた開催方法を検討し、利用者がより安心して楽しめるよう実施できるよう柔軟に対応しています。
- ・ 藤沢市民が求める事業やイベントをよく理解し、より多くの市民に参加していただき、高齢者から子供まで幅広い年代の利用者に愛される施設とする為、下記の多世代間交流事業を提案します。

多世代間交流事業一覧

事業名	内容	ターゲット
クラフトワークショップ	近年人気の高いクラフト(手芸、工芸などの総称)を四季や歳時記をテーマに連続シリーズで実施します。	全世代 子ども～高齢者
ハンドメイドワークショップ	湘南地域在住の作家やアーティストを講師に招いてバラエティに富んだハンドメイドのワークショップを実施します。	全世代
ホールでグランドピアノを弾こう!	Fプレイスホールの閑散期を利用して安価な料金でグランドピアノをお試しいただけます。	全世代
ワン・コインコンサート	どなたでも気軽に楽しめる入場料500円のコンサートです。クラシック、ジャズ、ポップスなどあらゆるジャンルで、幅広い年代の市民の皆様に来場していただけます。	全世代
親子向け鑑賞型事業	絵本の読み聞かせ、人形劇など鑑賞型事業を実施します。	幼児～小学校低学年くらいまでの子ども・保護者
ヤクルトおなか元気教室	腸の大切さや健康な生活習慣について、模型などを活用して湘南ヤクルト販売会社内の資格者(おなかマスター)が講師として分かりやすく説明します。	子ども
ヤクルトハンドマッサージ教室	湘南工場があるヤクルト化粧品の方がハンドマッサージ体験を行います。	大人
SDGsに関する講演	SDGsの取組や知識について、分かりやすい講演を行います。	全世代
F プレイスフェスタ	公民館まつりと連携し、地域の商店会、自治会等が参加する運営協議会を通して実施します。サークル活動の発表や模擬店、技能職団体のものづくり体験など、幅広い世代に楽しんでいただけるお祭りです。	全世代

■ 日常レベルの多世代間交流事業

- ・ 多くの市民が気軽に施設へ訪れ、多世代間交流が可能となるよう本施設の4階・5階スペースで、囲碁・将棋の対戦ができる場を用意します。その他にも、子供の絵を募集・掲示することで子供と親、高齢者の交流を生む機会を作ります。
- ・ 会議室も期間を限定して、中学生以上を対象に勉強・ワーキングスペースとして開放することで、学生世代やビジネスマンなどの利用促進も図ります。



多世代間交流スペースの活用

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



(5)提案の実現性

当団体 提案まとめ

当団体の提案の実現性

・ここまで第1期での実績を活かし、当団体しか実現することができない管理運営方法や新たなサービス、講座、レストラン、イベントなどの提案をしてまいりました。実施方針である「Fine」「First」「Future」「Follow」「Face」を実施し、各項目の達成目標を達成することで、本施設に関わる人がFプレイスの「Fan」となり、「ふじさわ市民だれもがつどい幸せになれるFプレイス」を実現します。



基本方針・実施方針

達成目標

- Fine 営業支障事故発生 **0**件
- First 利用者満足度 **5**点満点
- Future 来館人数年間 **200,000**人
- Follow 就労支援基本講座 年間**100**名・オプション講座 年間**160**名動員
- Face 苦情・トラブル **未解決 0**件

達成目標



共同企業体の構成



団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性
- (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案
- (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



Ⅳ 提案内容まとめ

・これまで述べた当団体の実施方針の提案内容と関連するSDGsの取組は、以下の通りです。

実施方針	詳細ページ	具体的な提案内容	関連する主なSDGs
Fine 利用者・スタッフにとっていつでも安全・安心・快適な施設づくりを行います	P.31-36	・実績・地元力を活かした維持管理 (設備管理・清掃・施設巡回) ・AIロボットの活用	11 住み続けられるまちづくりを
	P.25-26 P.34	・万全な新型コロナウイルス感染予防対策 ・環境衛生管理における感染症予防対策	6 安全な水とトイレを世界中に
	P.27-28	・サービス介助士の配置 ・介助案内表示および備品の設置	9 産業と地域発展の推進 11 住み続けられるまちづくりを
	P.53	・環境への配慮に関する取組を実施 ・ライフサイクルコストへの低減に向けた取組	7 エネルギーをみんなに 13 気候変動に具体的な対策を
	P.37-40	・防犯・防災対策(専任講師によるアドバイス・Fプレイス内施設合同避難訓練・防災備蓄品の確保等) ・災害発生時の対策・緊急時の体制	13 気候変動に具体的な対策を
First 利用者ファーストを常に意識し利用者満足度を向上させ、顧客を獲得します	P.77-78	・多世代交流や地域とのつながりを活かしたワークショップや教室の開催 ・多世代交流スペースの有効活用	4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを
	P.73-76	・エムワイの運営による3+3CAFE ・ニーズや時代に合わせた効率的なレストラン運営	12 つくる責任 つかう責任
	P.22 P.29-30	・利用者ファーストな受付サービス ・利用者アンケート等による利用者意見等の把握	11 住み続けられるまちづくりを
	P.25	・自転車ラックの撤廃 ・ユニバーサルデザインや寄付型を導入した自動販売機の設置	7 エネルギーをみんなに 12 つくる責任 つかう責任
	P.24	・ポイントカードサービスの導入	
Future 将来に向けてFプレイス・藤沢市への愛着と誇りを高めます	全体	・誰からも愛される施設運営 ・相鉄・チームふじさわでの運営	11 住み続けられるまちづくりを
	P.53 P.76	・環境配慮の活動指針「3R」の取組 ・規格外の食材の積極的な仕入れによるフードロス減少 ・間伐材を使用したオリジナルグッズの販売	12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう
	P.53-54	・人権擁護・障がい者配慮に関する取組 ・男女共同参画への取組	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も 10 人や国の不平等を なくそう
	P.56-60	・地域団体との協働に関する取組 (商店会への協力・Fプレイスフェスタなど)	11 住み続けられるまちづくりを
	P.24 P.25	・あらゆる利用者層に向けた広報 ・ホームページのリニューアル ・音声ガイド「Uni-Voice」付パンフレットやチラシの作成	10 人や国の不平等を なくそう

事業計画書⑨

団体名 相鉄・チームふじさわ共同企業体

Ⅲ 提案

1 提案の整合性

- (1)業務要求水準との適合性 (2)講座の実施に関する提案
- (3)レストラン事業に関する提案 (4)特色ある提案
- (5)提案の実現性



実施方針	詳細ページ	具体的な提案内容	関連する主なSDGs
Follow 市民のくらし・学び・はたらきに寄り添い支援します	P.66 P.50	・藤沢市民のための万全なサポート体制 ・保育サービス	
	P.66-72	・様々なニーズ・時代に対応した講座の実施 (就労支援講座・働き方相談室・資格取得講座など)	
	P.77	・勤労者福祉事業の実施	
Face 切れ目のない利用者サービスによりすべての人をつなげる施設運営を行います	P.27 P.41-44 P.45-46	・施設の顔としての丁寧な接客・受付対応 ・各分野の責任者を配置した万全な人員体制 ・充実した人材育成、共同企業体間のチームワーク醸成	
	P.56-57	・共同企業体間・施設内連携 ・Fプレイスフェスタの開催	
	P.23	・シェアサイクルの導入	
	P.23・77	・複合施設だからこそできるコラボによる相乗効果	
	P.51-52	・個人情報保護や情報漏洩に関する共同事業体全体で統一された管理	